夕刊　滿洲日報　六月十二日

新登録商標　撰　都菊　1.800cc（一升）¥5.00

東支鐵道を中心として奉露の關係愈よ險惡
滿蒙に紛爭の波及を惧れて我政府成行を注視

【ハルビン特電十二日發】支那官憲の露國領事館大手入れの底意は從來露支間に商議されつゝあつた東支鐵道問題を一氣呵成的に有利に解決するためで、支那側は露國領事館に於ける共產黨の秘密會議を楯に種々の口實を設けて露國側を脅かすものと見られてゐる、蓋し支那側の出樣如何に依ては東支鐵道を挾んで奉露の關係は愈よ險惡なる形勢となり、殊に露支兩國共に建國の過度期にあり常軌を逸するを常とするので何時如何なる事端を釀すやも計り難く兩者の紛爭の餘波は直に滿蒙に於ける帝國の權益に波及する惧れがあるので今や日本は露支關係の成行を靜觀し萬遺漏なきを期すべき重大なる時機に直面してゐる

北滿赤化を企てた東鐵從業員の職業組合
共產黨の宣傳機關として活躍　組織と內容暴露す

【哈爾賓特電十一日發】北滿各地にある東鐵從業員職業組合及びその支部は豫て共產黨の宣傳機關として支那側から睨まれてゐたが、今回勞農總領事館から押收した文書によつて明かにその使命並に組織が暴露された、即ち職業組合員は各地方共產黨結社の細胞分子であつて、職業組合そのものは更に職業組合ソウエートを結成する要素となつてゐるのである、而して職業組合ソウエートは常に第三インターナショナルと連絡を保ち、北滿の赤化を計つてゐるもので東支鐵道從事員の大部分は組合に籍を置いてゐる關係上同組合は東鐵に對し殆ど絕對の勢力を有してゐるのである、而してドルゴム（東支從業員職業組合）は東支沿線各地にメストコムを分置し從業員の赤化を計るは素より各地勞働者の赤化を行つてゐるものである、尙組合委員は總て共產黨員でハルビンでは東支管理局のシャフランが委員長に任じ組合の實權を握つてゐるが支那側では尙調查した結果によつては全部これ等の機關に對し閉鎖を命ずる意嚮であると

時機を俟つて勢力を挽回
要人會議で決定した露國側の根本方針

【ハルビン十二日發電】支那側の露國總領事館の大手入れ事件に關し露國側は本國政府と折衝の結果引續き要人會合し熟議を凝らした結果大體露國側の方針は左の如く決定したと仄聞する即ち支那側が露國領事館に於ける共產黨の秘密會議を先般來係爭中の東支鐵道問題と結びつけ一瀉千里的に之が解決を迫るは既定の事實であるが露國が東支鐵道に對する權益を喪失する事は浦鹽港ウスリー、ザバイカルの兩鐵道の經濟的運命を左右し且つ政治的には極東政策遂行上の礎石に大動搖を誘致する事になるので此の際一貫して穩健なる態度を執り假令支那側が東支鐵道に關する一方的利益に立脚する要求を提出するも從來の如く眞向から一蹴する態度を改め重要ならざる點を徐々に支那側に讓り重要性を帶びるものは極力之れが審議の遷延策を講じ殊に南北統一を揚言する支那は實質的には舊態依然として封建的地方軍閥主義で各地に蟠居する各軍閥が中央政府の運命を支配する大勢であり、從つて支那の完全なる統一は五里霧中であるから支那の內政を監視し一面北滿に於ける權益の確保を期し他面時機の到來を俟つて退嬰的に現下の勢力の挽回に努むる事が賢明な策であると云ふにある、尙露國側は支那側の歡心を買ふ辨法として支那側の態度如何に依りてはメリニコフ總……

米國記者團の京城着（京城驛にて九日夜寫す）

英國首相の渡米歡迎
米國民期待す

【ワシントン十一日發電】米國政府當局につき聞知するところに依れば英國首相マクドナルド氏の米國訪問についてはまだ國務省にも大統領官邸にも正式の意志表示はないが氏の來訪については米國政府及び國民は之を歡迎すべくロンドンに到着せる新駐英米國大使ドーズ氏は英國政府に對し特に右米國の態度を通ずるところあるべしと尙或方面に傳へられるところに依れば米國政府は前英國首相ボールドウイン氏が今回の總選擧後再び首相の地位を得ばワシントン政府は氏の渡米を招待したいと云つてゐるがワシントン政府當局はさる事實なしと否認してゐる、たゞマ首相渡米說につきワシントンは非常に歡迎し其の結果は兩國の國交を敦厚ならしめ海軍問題を專門家の手から最高權威者の手に移すものだとしてゐると

交通借款の停滯利息を督促
代表を南京に派して

【東京特電十一日發】西原借款の一部たる交通借款三千萬圓は利拂停滯の結果元利合計五千萬圓に達するに至つたので、今回我國が南京政府承認を機會に之れが利子取立てのため十一日午後三時興銀に興業、朝鮮、臺銀の三行囑託の西田、鮮銀の井內各理事、白岩東亞興業常務其他參集協議の結果、右三行囑託の岡部三郎氏をして南京政府に直接交渉せしむることに決定し五時半散會した、岡部氏は十三日東京發の豫定である……鈴木、安田の正副總裁、臺銀の柳……

ヤング案調印

【パリー十一日發電】聯合國賠償金支拂に關するヤング案の調印を了したるもの賠償委員に交附された、批准が纏まれば同案は九月一日よりドーズ協定に代るはずである

十九日本會議に不戰案上程
精查委員會は十四日

【東京十二日發電】不戰條約案に關する樞密院に於ける審議方針は正副議長、委員長共に出來得る限り急速に委員會を結了するに至らしめたき希望を以て進んで居るのであるが委員中石井菊次郎子、江木千之、齋藤實子の三顧問官が目下旅行中で歸京は十三日ごろのため大體十四日ごろには是非第一回精查委員會を開催し十九日の定例本會議には上程し得るやう努力する方針を決定した、然しながら委員會に於ては石黑、江木、富井等の顧問官は警告案文作成に當り最强硬論を主張すべく、之に反し石井顧問官は外交畑出身であるだけ內心反對であるから警告に對しては軟論を主張するであらうから伊東委員長に於て此の兩主張者に對し適當に整理をせざる限り委員會の論議を免れざる非常な論議を免れざるべく然る時は豫定の十九日の本會議には到底間に合はざるべく伊東委員長の整理振如何は委員會の形勢に重大關係を有するので非常に注意を拂はれてゐる

民國十九年まで軍閥は暴れ放題
全體會議の上程議案

【南京十一日發電】全體會議上程議案は本日常務委員より提出されたが其の內注目に値する重要議案左の如し

一、租界回收と治外法權撤廢に關する案
二、現に採掘中に在る漢冶萍其の他私營鑛山を政府が監督し相當の稅金を向ふ十ケ年間賦課するの案
三、電氣及鐵道事業の發展を以て國家建設の核心とし其の經費は團匪事件賞の一部を流用するの案
四、蔣介石氏提出の農業立國策案
五、義務教育決案
六、今年中に兵制統一、財政整理根本國策確定のため專門委員會招集案
七、鹽專賣法整理、國債調節案
八、各種勞働立法々案
九、中央黨部改造案
一〇、民國十九年限り內亂一蹴、土匪討伐案
一一、民國二十三年までに黃河大運河治水完成案

帝展の審查員と無鑑查推薦決る
新會員五名を增加す

【東京十二日發電】十一日の帝國美術院會議は午前に引續き午後一時再開新會員五名增員及秋の帝展審查員、無鑑查推薦につき各部會を開き銓衡總會に諮つた結果午後十時に至り左の如く決定した、審查員の顏觸れの內注目すべきは昨秋朝倉文夫氏と共に審查員を辭した安藤照氏を再び審查員に擧げたことで之にて昨年連袂不出品を聲明した一門の作品は再び帝展に乘り出すであらう、なほ昭和洋畫獎勵賞は帝展洋畫部優秀作に授與することゝなつた

▲會員（五名）西山翠嶂、鏑木淸方、南薰造、板谷波山、香取秀眞
▲審查員第一部（十五名）石崎光瑤、西村五雲、橋本關雪、登內微笑、堂本印象、川崎小虎、勝田蕉琴、吉田秋光、蔦谷龍岬、山內多門、山口蓬春、松林桂月、木島櫻谷、氷田竹圃、平福百穗、外に會員から山元春擧、菊池契月、荒木十畝、都路華香
▲審查員第二部（十一名）長原孝太郎、田邊至、太田喜二郎、金山平三、辻永、中澤弘光、牧野虎雄、安宅安五郎、柚木久太、奧瀨英三、前田寬治
▲審查員第三部（四名）安藤照、横江嘉純、佐々木大樹、矢野誠一
▲審查員第四部（十二名）淸水六兵衞、津田信夫、石田英一、海野淸、淸水龜藏、赤塚自得、六角……
▲無鑑查推薦第一部（十七名）入田高容、服部有恒、西澤笛畝、大河內夜江、大村廣陽、小野竹喬、金島桂華、田村彩天、根上富治、村上華岳、矢野橋村、山口華陽、山元春汀、堅本一洋、小山榮達、榊原紫峯、森月城
▲無鑑查推薦第四部（七名）河井寬治郎、森村兵藏、堆朱楊成、大島如雲、澤田宗山、北原千祿、木內半古

滿洲某事件と貴族院四氏
民政黨總務會

【東京十二日發電】滿洲某事件に關し田中首相と會見した貴族院四氏は會見後赤坂福吉町一條公邸に引揚げ今後の對策につき種々協議するところあつたが、結局首相が世上の疑惑一掃のために遠からず事件の眞相を表するとの言明をなしたる以上今暫く首相の言明を信じて政府の態度を嚴重監視すべきであると云ふに意見一致した

【東京十二日發電】民政黨は十一日午後本部に總務會を開き依然事長の提議で當面の不戰條約問題の協議に入り安達、小橋外一同から意見の開陳ありたる結果、政府の決定を見た上で政府が其の責に任ずるなら敢て追及せざるべきも、若し責任を解せず居据わり等のことあらば斷然起つて其の責任を徹底的に糾彈することを申合せた

荻川放談（51）
回權（其二）

儒敎就中孔敎は、支那國民性の缺點、弱點とするところに向つて矯正の斧を揮ひしものなりとの觀察あり、或は然らん、果して然らば、支那國民にして孔敎を奉ずること敦ければ、日本國民性を理解し、これと親善の關係に立つは敢て困難にあらざるべし、何んとなれば、日本國民は道義の訓練を多く儒敎に享け之を今日に守ること深く、既に自已の國民性よりは、支那國民性の缺點と弱點とを排けあるなり、それで支那國民の之を察して日本と交はらんか、世界中にこれほど交はり易き國はなからん。

◇

加ふるに日本國民は、古くよりまた佛敎に歸依し、之を以て心情の感化に資す、而も此佛敎は其發生こそ印度なるも、日本國民は支那を通じて之を享る、謂はゞ儒敎に等しくそれを支那に學んで、兩國民はこゝにも同じ途を履むものあり、應以て相互の接近が期せらるべき筈なるに、斯くならざるは、現今支那に佛敎は萎んだりと云つて好い儒敎も衰えたりと云つて好いに、日本國民は大和魂の內に之を保つて濫らず、頌者日本が支……

◇

那を向ふに廻すに、其道其心を以て臨むは稀しからぬからである。

◇

支那に佛敎は萎み儒敎は衰えたりとするも、古昔此兩敎流が支那に旺溢せしことは事實である昨今でも其河床くらゐは殘つて居るならん、何も支那國民に、萎んだ佛敎や衰えた儒敎を復興せよとは强ひぬが、善隣たる友誼を保つて兩國の繁榮を思はゞ、せめて兩敎流が穿ちし舊時の河床に立ち、日本を望んで欲しい、そうすると其處にあつてこそ日本への理解が湧く、回權のことたる無理からぬ主張と認める、又此の回權が何も日本に對してのみではないが、之で日本に觸れんとせば、其處に前記の理解……

◇

を必要とする。

◇

然らざれば支那の主張を日本が容れざるのみか、反感をも起しかねまじ、況んや過去日本も支那と同じく此の回權に狂奔したことがある、此の場合其目的を達するには、正義と公道を踏み實に堂々たるところがあつたと自負し、其精神其骨髓には儒敎や佛敎を含む、此點からして今それが餘りに突飛で、中華を以て任じ、聖國を以て誇りし支那とは思へなく、日本からすると、それに多くの不可解を持つ、支那は之をも解かざれば、回權に關する日本の同意同情を得難かるべし。

今夜京城出發安東へ

【京城特電十二日發】アメリカ記者團は十二日朝十時半より、米國人經營の女學院における鮮人敎育狀態を視察し、次いで經學院の孔子廟を見物した、午後は京城大學を經て、昌德宮内及び秘園を拜觀し、李王職から茶菓の饗應を受けたが、同夜八時京城驛發列車にて安東へ向ふ筈

頭山翁歸京

【東京十二日發電】孫文移靈祭に參列した頭山滿翁は十二日歸京した

高女校長會議

【東京十二日發電】全國高等女學校長會議第二日は十二日午後一時再開

一、高女の名稱を廢し女子中學と改む
一、實科及實科高等女學校を廢止する
一、學科目及授業時間數を校長の自由裁量に依らしむる範圍を大にし必須科目を修身、公民科（新設）、敎育科（新設）、國語、歷史、地理、數學、理科、圖畫、家事、裁縫、音樂、體操とし外語、實業其の他を隨意科目とする等を可決した

馮氏の後任に王伯群氏

【南京十一日發電】本日の中央執監會議は馮玉祥氏を中央執行委員から除名し後任を王伯群氏に決定した、之で馮玉祥氏は完全に中央から放逐された

王瑚氏を逮捕
韓復渠氏が

【北京十一日發電】前陝西省長王瑚氏を鄭州に派し韓復渠氏との連繫を求めたが韓復渠氏は之れを拒絕し王瑚氏を逮捕監禁したと

舊安福派の要人畫策
同盟クラブを組織して

元北京國務院參議張容公氏は本月八日惠比須町から黃金町百六十番地に移轉して來たが、最近張宗昌、舊安福派の人等が同盟倶樂部を組……

朝鮮文化の努力の跡を認む
◇—米國記者の視察談

【京城特電十一日發】廿五新聞を代表して來たワシントンのスクラップス・ハワード紙の記者ウイリアム・フイリップ・スミス氏は語る日本の食糧及人口問題は重要問題で、一ケ月や二ケ月の見聞では具體的な意見は述べられぬが然し日本に來て以來今日まで見聞した處では

人口が 稠密してゐるから食糧問題が起るのは當然である、今まで耕した土地以外に土地を要するが、日本には無いから何處かに求めねばならない日本人が朝鮮や滿洲に入込むことも、人口の稠密に因るのだらう、日本が人口問題に惱んでゐることは同情するが、如何に解決すべきかは私には判らない、朝鮮に來て見て日本人の仕事を見ると、同じ面積からより以上の

收穫を 上げる科學的方法を朝鮮人に敎へてゐることは根本的ではないが、食糧問題を解決すべく努力してゐるためであらう、現在の朝鮮統治を見ると植林をなし新農業法を奬勵し學校を建て道路を建設し築港工事をなして各方面の改良を行ひつゝある點より爲政者が朝鮮のために利益を與へてゐることが印象から離れない、又朝鮮人の風俗其他を眼に映じた點から判斷すると衣服は暑い所に適したもので一般の風俗は他の東洋人に較べて目立つた

異風が ある、それに特有の美術と文明の背景を有つてゐる昨夜總督府で朝鮮のオーケストラを聽いたが美しく面白いものだと感じた

州內中等學校の職員增加の內容

關東廳所管州內の中等學校の官制改正により學級增加に伴ふ職員增加は既報の通りであるが、その增加數の詳細は次の通り通報があつた

	奏任官數新	（舊）	判任官數新	（舊）
旅順一中	六名	（五名）	十九名	（十八名）
同二中	三名	（二名）	十名	（十一名）
大連一中	七名	（六名）	二十二名	（二十一名）
同二中	七名	（六名）	二十三名	（同）
旅順高女	六名	（四名）	十八名	（同）
神明高女	七名	（五名）	二十二名	（二十四名）

因に師範學堂は目下のところ改正を見ないと

おしよろ丸けふ入港
北大の練習船

北大水產科の練習船おしよろ丸は今朝微風をはらんで旗艦を拔錨、十二日正午過ぎ大連港外にその姿を現はした、純白の數々の帆は一杯にはられ飛び交ふ鷗に護られて一先づ沖待したが同船は去る四月三日小樽を出船し、棗藏、揚子江の漁業の實地調査をなしつゝあつたもので練習船としては最新式なものである

松岡副社長けさ乘船

松岡滿鐵副社長は既報の如く十二日朝門司よりうらる丸に乘船歸任の途に就たが十四日着連の豫定である

市營卸賣市場狀況視察

社會事業委員の笠原、二村、大內副島、佐藤、立石、劉の各市會議員及び田中喜介、伊佐調兩特別委員は十二日午後三時半信濃町市場に參集の上市營卸賣市場における取引の狀況其他を視察する筈

小數賀前助役慰勞金

大連市では十二日午後二時より助役以下退職吏員に對する退職慰勞金支出に關する市參事會を開くが議題の內容は秘密になつてゐる、小數賀助役の慰勞金は二萬圓前後の原案を作成したらしい

人事

▲田中千吉氏（大連民政署長）十二日午前吉野地方課長帶同小平島造林視察即日歸連の豫定

大觀小觀

全體會議案中に今年中に兵制統一財政整理根本國策確定のため專門委員會召集案といふがある。

◇

更に民國十九年限り內亂一蹴土匪討伐案がある、軍閥や馬賊はまだ一年半は暴れ放題。

◇

民政黨、若し政府が居据はらば斷然起つて其責任を徹底的に糾彈することをも成行を見るに決定。

◇

今迄は斷然たてなかつたのであると見える。

◇

ばいかる丸の椿事、いよ〳〵關釜海底鐵道敷設の急を物語る。

◇

ソウエートロシア、努めて弱音を吐く、之に反して支那は大に强がる、今の處相撲になりさうもない。

天氣豫報

十三日（曇り）南東の風
日出前四時六分　日沒後七時廿分
滿潮前一時廿分　後二時三分
干潮前八時　後九時廿五分

新製法　ワシ印レコード　肉声そのまゝ　雜音皆無
七月新譜　特別發賣
レコード化された松竹の名作　映畫劇　夫婦（二枚）　說明 靜田錦波 伴奏 松竹和洋合奏團
長唄　都鳥
義太夫　野崎村（呂昇サワリ集の中）　豐竹呂昇
新內　明烏
琵琶　石童丸
筑前琵琶
小唄　ぼら
同　草津節
滑稽　滑稽掛合（大磯廓通ひ）
民謠と俚謠（新民謠）
流行小唄　ヴェニスの舟唄
ハーモニカ合奏　アワー・ボーイス 高等學校生徒
童謠　汽車の電報
童話　花咲爺
浪花節　柳生旅日記　江戸の花（祭り）　野狐三次
西洋もの　管絃樂　ザ・カテガス　吹奏樂　クランの集合　手風琴獨奏　懷しのフローレンス　フオックストロット　ハロー・スワニー　同　どなたか
新民謠　濱町音頭（一枚）　木村富子女史作歌　杵屋榮蔵師作曲
NIPPONOPHONE　ニッポノホン
御買上は！全國到る處の蓄音器店にて
株式會社 日本蓄音器商會

定期船ばいかる丸遭難事件

最後を見屆けるべく 千葉船長、船に止まる

避難の乘客、船員は長成丸で けふ午後、仁川着港

十二日午前一時廿二分（朝刊參照）の報道によると千葉平馬船長の消息不明とあつたが船長より十二日朝支店への入電では「船客一同乘組員一同皆無事、船客四百十二名には松島事務長附添ひ島谷汽船長成丸にて仁川に向つて出發した、十二日午後三時仁川着港の豫定」とあり船長は無事ばいかる丸に其の最後をみまもるべく居殘りつゝある事明瞭となつた

「本船危險なるも未だに沈沒せず」

今朝ばいかる丸の無電

刻々迫る危險を前にして定期船ばいかる丸は不安と焦燥の一夜を明かしたが十二日午前八時三十六分大阪商船本社より大連支社への轉電によると

ばいかる丸船客は全部四百十二名乘組員は松島事務長ほか六十三名と共に無事長成丸に乘組み十一日午後十時半現場を發し仁川に向つた

而して本店より速急一二等船客の人名を打電せよと命ぜられたので大連支店船客係ではその手配に多忙を極め且つ奧地その他よりも安否を氣遣ふ電報が引きも切らず配達されるので物々しい緊張を呈してゐる、尚ばいかる丸よりは十二日朝「本船危險なるも未だに沈沒せず、千葉船長以下六十二名の船員は居殘り看視中なり」と悲痛な入電あり今更の如く現場の混亂騷擾は目の邊見る如く、そゞろに人の氣を戰かしてゐる

大連航路に 全生涯を捧げた

惜しまるゝ最優秀船

ばいかる丸の遭難によつて大連無電局は受信、打電共に頻繁を極め空電多く午前八時三十六分の入電を最後としてその後は無電の混亂

激しく

仔細の樣子を知るに由ないが、大體において船體は未だ沈沒しない事は事實である然し消息通の話によると同船が一番、二番船艙に入水を見たと云ふことゝ前後の事情から考へて恐らくそのまゝ沈沒はまぬかれないだらうと、門司よりは帝國サルベージの海元丸が既報の如く急航したが船體救援がどの程度迄運ぶかは

不明で

ある、しかして遭難せるばいかる丸は大阪商船が大連航路に就航せしむる爲め特に建造せる優秀なる客船で、現在にてもうらる丸を除けば同航路の最優船であつた、大正十年五月三菱造船所で進水、同年九月より現在の大連航路に就くことゝなつたもので、總噸數五千二百四十三噸、全長四百呎、船長として千葉平馬氏、事務長松島武三郎氏乘組居り船體保險額等は一城本店の方で契約せる爲め不明であるが、大連航路でお馴染の船なりし丈け一般より痛く惜まれてゐる

人力車の檢査　けふ大連警察署で

濃霧と潮流で 針路を誤つたか

【木浦特電十二日發】ばいかる丸の遭難した木浦沖は五月中旬から七月までが濃霧の季節でその上暗礁や島が多く潮流が速いので大連線の船は右か左に流されるのが常だから、ばいかる丸も濃霧で七發島の燈臺の灯が見えず潮流に流されて針路を誤つたものと觀られて

危險礁に乘上げたか

梅加島上陸は誤電らしい

航路標識の完成は目下の急務 江原海務局港務課長談

ばいかる丸の海難事故に關し江原海務局港務課長は語る

「あの邊は私も船長時代航海した事があるが頗る危險區域である今まで當方の手許に入つた情報によると遭難地點が區々でその判斷に苦しむものがある、即ち大苞島北で坐礁とあるからあの邊にシルビヤロツク（危險礁）と名前のついた

恐しい

箇所があるからそこ其處であると合點がゆくが、その後梅加島に上陸と云ふ所を見るとこの間が約廿哩あるから短艇で行くとしても到底不可能な事で梅加島上陸は無電の通りであらうと思はれる、要するにあの邊は勿論何處にしても今後航路標識の完成と云ふ事が目下の急務であると考へる

ゐる、尚ばいかる丸のやうな大きな旅客船が朝鮮近海で遭難したことは初めてだといはれてゐる

探照燈で 徹宵監視す

急航の兩驅逐艦

【木浦特電十二日發】急航した鎭海要港部の梨、柿の兩驅逐艦は昨夜十二時現場に到着し、徹宵探照燈でばいかる丸を監視したが波浪穩かで船體は安全と觀られてゐる

遭難者の知己や 家族續々仁川へ

大連驛發列車毎に

十二日午後三時乘客を滿載し長成丸が遭難現場より仁川に入港すると傳へられるや遭難者の知己家族達の仁川に向つて出發するもの多く大連驛は發車毎にそれ等の人の不安な顏を見受けられるが、遭難者の仁川上陸後の處置に關しては大阪商船支店より問合せ中で、本社よりの派遣員と仁川同社支店との間に種々協定のうへ取極められる筈である、なほ乘客の手荷物等は恐らく全部放棄されたものであらうと云はれてゐる、しかして今回の事件に殊勳をたてた長成丸は大連に向け航行途上にあつたものであるから仁川に遭難客を上陸せしめた後直に大連に向つて來航するだらうと

ばいかる丸の代船は あめりか丸に決定

今次のばいかる丸の遭難によつて大阪商船ではその代船を物色中であつたがお馴染のあめりか丸を就航さす事に決定、午後二時本社より右の旨大連支店にあて入電あり發着港時日は從來通り變化なしと

孫三人の 保護願

孤兒となつた

長崎市大浦元町五三田島內藏太郎は十二日大連署に兩親を亡くして孤兒になつた孫達大連沙河口巴町二四吉村俊幸（一三）同好人（八）同千鶴子（一〇）三名の保護を願つて來た

この三名は故佐登次の子供で佐登次は今から十年ばかり前家族連れで來滿、滿鐵に就職したが數年前解雇され前記の場所に居住大工業に從事中、妻は三四年前死亡し最近また佐登次もその後を追ふて病歿した、殘る三名の孤兒を引取るから宜しく御配慮を乞ふと云ふのである

海城駐箚聯隊に 赤痢發生す

ます〳〵蔓延の兆

海城駐箚第二十二聯隊に細菌性赤痢發生し本月二日から九日までの間に既に十九名の患者を出し內七名は眞性と決定、而もなほ益々蔓延の兆があるので聯隊では全員に對して菌の檢査を行ふなどして豫防に全力を注いでゐる感染經路は判然しないが多分行軍中傳染したものであらうと、同病は最初輕度の腹痛を覺えるものであるといふなほこれと同時に奉天駐箚の第三十三聯隊及び同地の獨立守備隊第二大隊にも各一名宛の同患者を出したので軍部ではこれが蔓延を防ぐべく目下全力を傾注してゐる

大連三業組合の 稻垣書記收監さる

きのふ突如帳簿押收と同時に 司法權愈よ發動す

大連地方法院檢察局高井檢察官は木梨書記と共に十一日午後二時極秘裡に電光石火の活動を開始し自動車を飛ばして美濃町三業組合事務所に橫付けなし山なす帳簿の提出を命じ一應調査の上、これを押收し會計書記稻垣錬一に拘引狀を執行しこれを自動車に乘せて午後四時檢察局に引き揚て來た、右は小川席の告訴に基く三業組合の不正事件

摘發に　司法權の發動と

なつたもので、高井檢察官はソレより檢察局第二取調室に入り木梨書記立會の許に前記帳簿により同九時五十分まで稻垣會計書記の嚴重な取調べを爲し第一回訊問調書を作成しこれに捺印を求めて拘留狀を發し松島巡査に護送せしめて嶺前屯刑務支所に收容したが、なほ高井檢察官は十二日旅順高等法院における公判立會のため赴旅したので午後歸連と共に二時より

告訴人

小川席主人小川司氏に出頭を命じ告訴內容に就いて種々聽取する處あつた、一方大連三業組合は檢察局の活動と共に頗る狼狽し十二日午後一時より事務所に役員會を開き之れが善後策に就いて協議した

大連、青島方面へ 拳銃の大密輸

首魁初め十數名大阪で御用 刑事大連へ急行す

【大阪特電十二日發】岡山市下之町尾關銃砲店に於けるピストル盜難事件の搜査から端なくも支那動亂をあて込み大連、青島方面へのピストル及び銃彈の大密輸團の端緒を摑み岡山東署では縣刑事課と協力して先月末來極秘裡に阪神、九州方面に大活動の結果、十一日に至りその首魁原籍岡山縣上道郡幡多村、原住所大阪市東淀川區南ノ町七洋服商笠間英（三七）を初め十五、六名を逮捕したが、なほ阪神、青島、大連方面に連累者あり刑事を急派し大活動を續けてゐる

反日運動を 嚴禁

延吉縣下の學校に示達

【間島特電十二日發】延吉縣教育局に於ては此の程管內各學校當局に對して學生の反日運動を嚴禁せよと示達した由だが、右は吉林省政府主席張作相氏の意圖を承けて目下吉林に於ける學生の反日及び政治運動を極力彈壓しつゝありと傳へられてゐる王教育廳長の訓令に基くものといはれてゐる、しかし目下朝鮮人の私立學校を壓迫しつゝある間島各地の支那教育當局が學生の反日運動を那邊まで取締るかは大に疑問視されてゐる

旅順第一小學校の訓導 兒童の鼓膜を破る

窓硝子を破壞し屆出たのを毆り 父兄側無法を詰る

旅順第一高等小學校では十日時の宣傳講話の後各兒童に對し臨時室內に於て、自習せしめてゐたが、高等科一年生並木勝治（一三）が放課後他の兒童とふざけて窓硝子を壞したので受持の山口尚次訓導に斯くと屆け出たところ山口訓導は矢庭に左耳上部を四回ほど强く毆打した爲め並木の耳の鼓膜を破つたこれを傳へ聞いた父兄等は一齊に憤慨し高橋校長を始め藤原民政署長、土方視學等を訪問し、此の無法極まる處置に對して學校當局者の責任を問ふべく交渉を開始してゐる

甚だ遺憾

高橋校長談

右に關し高橋校長は左の如く語る

兒童がふざけて硝子窓を壞した問題は既に父兄との間に了解が出來てゐたものと思つてゐたが何れにせよ毆つたのはよくないことで、甚だ遺憾で自分としては只今何事も申しあげかねる

運轉手傷害事件解決

【奉天特電十二日發】昨報、當地春日町七宇治商店主及び巡警の邦人自動車運轉手傷害事件は我總領事館警察署より支那警察當局に嚴談の結果

一、石炭賣掛代金一千四百圓は來る十四日迄に全部支拂ふこと

二、昭和自動車寺田運轉手の負傷は醫師の診斷書に基き醫療代を加害者巡警が負擔すること

にて解決した、右により債務者昇市號では昨夜八時內金として二百圓を支拂つた

高級船員三人の フランス船きのふ入港

二千五百噸もある船で高級船員が僅かに三名と云ふ珍しいフランスの船が十一日の午後大連に入港した、同船はアルバートサーレイト號と云ひ船長レコント氏は無電局長を兼ね、船長の外に一等運轉士と機關長が居る許りでその他に支那人水夫が三十名許り働いてゐるといふ、船長は語る

「寧波から來ましたよ、却つて船のりは少い方が好い樣です、氣を併せて皆仕事に懸命になれますからね、

集金橫領 店員捕る

原籍廣島縣双三郡八幡村佐伯良次郎（二〇）は昨年八月より大連伊勢町一一〇菓子店花の屋に店員として傭はれ中この五月二十九日但馬町大西某ほか十七軒より集金した賣掛代金百六十四圓二十一錢を橫領し逃走したが、告訴により大連署で搜查手配中、旅順乃木町三丁目二桃太郎菓子店に居る事を突き止められ七日旅順署に逮捕され身柄は一件書類と共に十二日大連署に押送されて來た、同人は昨年旅順乃木町木村屋菓子店に雇はれ中も約百圓ばかりの集金を橫領し地方法院より懲役六月、三年間執行猶豫に處せられた者であると

海拉爾東支商業 部近く復活か

【哈爾賓發】海拉爾の東支商業部出張所は主として東支鐵道發行の貨物引換證を擔保として地方の金融を計りつゝあつたが一昨年支那官憲から閉鎖を命ぜられた、その爲め同地方は金融機關を失ひ大打擊を蒙つたが最近同地方商民再三の請願により近く復活される模樣である

油脂工業TYデー

梅澤弁劍劇一行は十一日より歌舞伎座に於て蓋明けしたが當日は特にTYデーとして市內大連油脂工業會社製品純植物性煮物用のTY脂を土産として特等及一等入場者へ進呈した

◇……間島延吉縣頭道溝駐在支那第一營第二連の士卒三十數名は綿の入いた鼠色の軍服を着込んで奧地方面の馬賊討伐に出かけたところ、暑くてとてもヤリ切れぬとあつて此程歸營したが近く夏服を着用に及んで出直すと【間島發】

◇……十一日午後九時半過ぎ山東生れの船乘り孫英棋（五三）は朋輩十一名と車座となり痛飲快談したのはよかつたが、その歸途山城町の深さ二尺位の海邊に打ちたふれ泥醉してゐた爲に溺死

◇……沿線中撫順は傳染病の名所であるがそれもその筈大官櫓鐵道踏切下には土もかぶせぬ屍體を放棄したものが百五六十もころがつてゐる、それが最近の暑さで腐敗し異樣な臭氣で通行も出來ない位で數萬の蠅が群がりそれが黴菌を傳播するのだからやりきれない、衞生デーもわるくないが是等屍體の衞生的處置も日支協力大にやる必要があるとは一般の輿論【撫順發】

太田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃病藥
本舗　東京　太田信義藥房

大景品附
六月十二日より十六日まで……
婦女界浴衣地
彌生染きぬ麻着尺
大賣出し
盛夏向子供服地　新柄品揃
大連　三井呉服店　電話六六六五番

越後製品
男絽羽織……十圓より
明石上布……十二圓より
經綸織……八圓八十錢より
絽袴地……十五圓より
絽エバ羽織……十八圓五十錢より
絽廣帶……十二圓より
小紋絽着尺……十四圓五十錢より
小紋絽縮緬……十二圓五十錢より
麻白紺絣……九圓より
レイヨン單帶……二圓より
涼しいゆかた……新撰東京中形別好み品
△生地……絽地、リンプ地、ボイル地、眞岡地、手拭地等
値段は……一圓より一圓五十錢、二圓、二圓五十錢、二圓八十錢
田中屋呉服店　イワキ町

盛夏用品
大安賣
六月十三日より二十日まで
御景物ニユス

雜貨は浪華洋行－電話は七二八〇
和洋雜貨の豐富　大連第一

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四二〇番

右者昭和四年四月十八日限り解傭致候間爾今當店と一切關係無之候
佐藤實
大連西崗子
中和電氣行

當行常務取締役高橋勇バイカル丸にて遭難致候に付ては種々御配慮を辱し早速御見舞被成下厚く御禮申上候今晩本人より入電有之無事長成丸にて仁川に向ふ旨分明致候間乍憚御放慮被成下度此段不取敢以紙上御挨拶旁御通知申上候　敬具
昭和四年六月拾貳日
株式會社　正隆銀行

大連汽船が船舶五隻を新造
客船一隻貨物船四隻
大連上海航路の榊丸は廢す

【神戸特電十二日發】大連汽船會社では第二次の船腹増加計畫として、五隻の建造を發表した、即ち同社の大連、上海定期航路には榊丸を廢し、奉天丸（三〇七五噸）と同型の客船一隻及び四千噸デーゼル貨物船四隻を新造すると

商店個々の指導を主に講習
輪組本年も井關教授を招聘
効果大いに期待さる

鐵嶺商工課では大正十四年來毎年内地より商店經營の學者、實務家の權威を招聘して在滿邦商の指導發展を圖りつゝあるが、本年度に於ても夏枯閑散期に明大教授井關十二郎氏と外一名大阪よりデパートの權威を招聘して約二ケ月に亘り南北滿各地十三ケ所の輸入組合主催の下に商店實務經營の指導を仰ぐ可く目下商工課井手輸入貿易係主任の手許に於て具體案作成中であるが、本年度においては從來の一般的講習會よりも商店の内部經營實地指導の方が効果大なるに鑑み大體左の諸點を基調として實施される筈である

イ、昨年は講演を主として店主及店員に對し商店經營の理論、實踐方法、店員のサーヴイスに對する訓練等を主眼したが、本年は個々の商店内部の仕入方法、事務の分配、帳簿整理、販賣方法等に就て親しく右の權威者の批判並に指導を受けしめ商店能率を増進せしめる

ロ、一定地の個々の商店の内部經營に關する指導が終了せる後更に一般的な總括的結論の講演を受けて經費の節約と販路の開拓を自發的に促進せしめる

ハ、短期間に可及的多くの商店の指導を受くるため豫め被指導者の注意書を作製して配付し準備せしめる

河豆出廻り漸く旺盛
品質不良で荷捌なし

【哈爾賓發】松河江の河豆出廻りは本月に入つてからますく旺盛となり毎日大豆約百五十車小麥約四十車の河物が當地埠頭に到着してゐる、右河豆は大部分哈爾賓三姓間の各沿岸地方から輸送されたもので品質概して不良で水分多く到底輸出向としては適しないため一向荷捌なく現在江岸埠頭に約一萬噸の滯貨がある

この不良大豆は製油原料として消費されるものであるが廣信公司の如きは八千噸を擁しながら今尚ほ相場見送り中であるため滯貨は益々増加の有様である、尚ほ開江以來今日まで約四十日間に當埠頭に到着した河物は大豆八百萬布度、小麥百六十萬布度、雜穀七萬布度合計約千萬布度であると

◇商品市場の綿糸定期取引初立會◇

民間預金激増

【東京十二日發電】前週末八日現在の日銀週報に依れば、民間預金は七千八百五十七萬八千圓を急増して四億四千九百八十八萬七千圓となつたが、之は特別融通締切直後の昨年五月十二日の五億三千餘萬圓に次ぐ記録である

奥地商が大連進出
連鎖商店に支店開設

◇…北滿の邦商は逐年その地盤を外商に奪はれ極度の疲弊に陷りこれが窮狀打開策として支那奥地への進出等が試みられてゐるが思はしからず、今回遂に大連に進出することゝなり

◇哈爾賓における熊澤、盛倉、松浦の三商店は目下電園下に建設中のチエンストアに支店を開設しなは洋雜貨、フランス刺繡、毛皮類、ソーセーヂ、ロシヤ菓子、洋酒類の販賣をする筈で既にその手續を了したと

商議役員會
通商條約改訂の件等附議

大連商工會議所では十三日午後三時から役員會を開催、左の事項を附議すると

一、松花江川豆輸出税に關し事後承認の件

二、日支通商條約改訂に關する件

右の條約改訂に關する件は役員會に於て承認を求めたうへ直に外務省、關東廳其他關係要路へ發送する筈

貸出依然振はず預金は増す一方
事業界の不振深刻
◇…先月末組合銀行勘定

大連組合銀行五月末の金融狀況を見るに金勘定預金は一億一千八十二萬九千圓、貸出九千六百二十六萬四千圓にて、依然預金増加、貸出減少を來してゐる、即ち前月に比すれば（單位千）

金勘定 預金	二、五八八	増加
金勘定 貸出	三、七二二	減少

さらに前年同期に比すれば、一層右の傾向が著しい即ち

金勘定 預金	一二、二二七	増加
金勘定 貸出	二九、〇四七	減少

斯のごとき現象は特産資金の需要減退と一般事業界不振のため放資難に陷つた資金が何れも銀行預金となつて死藏せるに因るものであるが、夏枯閑散期に直面し大勢は依然この

傾向を

増長するものと見られてゐる、さらに銀勘定に就いて見ると預金千九百八十二萬六千圓、貸出七百二十七萬六千圓にて、これを前月に比すれば預金百三十三萬六千圓の増加、貸出は三百五十一萬八千圓の減少である、尚ほ前年同期に比べると預金千三百八十一萬一千圓の減少、貸出百八十五萬九千圓の増加を告げてゐる、各行別にその内容を示せば左の如し（單位千圓）

金勘定

	預金	貸出
正金	二八、四〇七	三三、八七七
鮮銀	一〇四、九〇三	八、五三五
滿銀	四九、一九八	四三、一三一
正隆	一五、八三六	一八、四六五
中國	一、二三〇	二、六〇七
滙業	一四三	六四四
商銀	四六	三〇七
花旗	三六八	六四一

銀勘定

	預金	貸出
正金	七〇三	二、二九
鮮銀	一、〇八七	二、八四四
滿銀	一〇、九五三	九一三
正隆	六六七	一四四
中國	三、四四三	四九九
滙業	九九	一、一三三
花旗	三九八	三六三
交通	八一九	三四一
金城	三、六四一	六八三
麥加利	九	一
合計	一九、八二六	七、二七六

オイルセール工場工事順調に進む
本年度中には完成

【撫順發】總經費一千萬圓を投じて竣工を急いでゐる大官のオイルセール工場の諸工事は極めて順調に進み、油母頁岩工業工場及び附屬各工場は全く完成、乾餾爐八十基の内四十基の諸設備も既になり近く試運轉が開始されるまでになつた、殘り四十基も大體出來上り前記四十基の試驗期が終る頃試運轉が開始される筈である

製品を精製する蒸餾工場も八部通り出來あがつた、遲くも本年度末までには同工場は完成し初年度に於て重油七萬噸、粗パラフキン九千四百噸、硫安一萬八千二百噸、骸炭四千九百噸が生産されるであらう、因みに右完成の曉はその成績如何に依つて更に第二次の擴張がなされる豫定で眞に東洋唯一のオイルセール工場が出來る譯である

錢鈔臨時總會
本月二十九日に招集
一兩日手續きを取る

錢鈔信託會社では既報の如く合併問題を附議すべき臨時株主總會に對する重役側の態度を決すると共に錢鈔擁護派の有力株主の參集を乞ひ秘密會議を開き來るべき臨時總會に對する態度に就いて諒解を求むる所あり錢鈔擁護會を設けてこれに當ることゝなつたが該總會は愈 來る二十九日開催することとし、これが爲め高崎專務は十一日關東廳を訪問右の事情を報告し愈 一兩日中、曩に發表した聲明書と同一意味の反對意見を附記して招集の手續きを取る筈である

豆信株主總會
二十五日開催

大連取引所信託會社では來る二十五日株主總會を開き本年上半期の決算を附議承認を求むる筈であるが、損益計算書は左の通りである（單位錢）

▲損失之部

諸税	四八、七五四
當座借越利息	一五五
取引人身元保證金利息	七、八〇六
社員身元保證金利息	一、四七九
營業費	五八、六六〇
當期益金	二五四、一四〇
合計	三七〇、九九六

▲利益之部

賣買手數料	一五九、五六六
諸預り金利息	一二四、四六六
貸付金利息	三〇、五七一
有價證券配當金	五一、五八九
株式名義書換手數料	二〇六
雜損益	四、五九五
合計	三七〇、九九六

而して配當は既報の如く舊株八十錢、新株四十錢（年七分二毛の割）として目下關東廳へ認可申請中である

經濟眼
數字に現はれた滿洲の財界
大連商議書記長　篠崎嘉郎

一八、遞信事業

＝遞信＝　事業は一般經濟界と密接なる關係を有す就中電信、電話の消長は概ね財界の繁閑と其歩調を同うし之れが利用に就ては我滿洲に在りては大豆、豆粕等の特産物及錢鈔取引に最も多く活用せらるゝ關係上之等取引の盛衰は遞信收入に重大なる影響を及ぼすものであるから此の收入及電信、電話業種の如何は滿洲財界の弛張を説明するの一番料たり得るものと謂はなければならぬ今滿洲に於ける遞信收入の狀況を檢するに創業以來年々増收を繼續して居る

＝大正＝　二年度は百二十四萬圓であつたが漸増して大正七年度に於ては一躍二百六十萬圓、八年度には再躍して三百四十八萬圓となり九年に至り一般經濟界の影響を蒙り俄然電報發信通數は前年度に比し二十八萬六千通の減退を見たるも電信電話及郵便局爲替料金の値上により辛じて前年度の實收額を維持し得たのである、而して十年度に及では此不況の傾向益甚しく、殊に四月より九月迄に至る六箇月間に渉り大連に於ける特産及錢鈔の取引休止せらるゝありさらぬだに非觀せられつゝある、財界は一層沈衰の極に達し遂に遞信收入に於て前年度の實收額に比し三十二萬圓の減收、即ち四百八十五萬圓となつた、越へて十一年度よりは幾分好調に復し三年度には實に六百七十七萬圓の微増を呈し遞信局創業以來の最大記録を示すに至つた

＝前記＝　遞信收入の漸増に伴ふ電信、郵便物の發著通數を見れば其の大勢を窺ふことが出來る、即ち電信に於て大正二年度は發信九十二萬通、中繼信百八十三萬通、着信百七十一萬通であつたが、六年度には發信百八十萬通、着信二百八萬通に増加し八年度には一躍發信二百六十九萬通著信二百五十一萬通、中繼信三百十九萬通に達し創業以來の最大記錄を示したが九年度より漸減の歩調を辿り昭和三年度には發信二百十八萬通、着信二百九萬通、中繼信二百三十三萬通となつた、次に郵便物は大正二年度は引受千五百二十四萬通、配達千九百二十八萬通であつたが、逐年漸増し九年度には引受四千八百八十八萬通、配達五千二百九十萬通に増加し十年度より漸減し十二年度には引受三千八百四十萬通、配達四千三百十四萬通に

＝減退＝　し十三年度より再び遞増し昭和三年に於ては引受五千七百五十四萬通、配達六千百四十九萬通を示すに至つたあつたが、好景氣の八年度には引受十一萬個、配達十二萬個であつたが、小包郵便物に於ては大正二年度引受二十萬個、配達二十三萬個に増加したが、引受は九年度より遞減の傾向を呈し、昭和元年に再び三十三萬個に躍進し昭和三年度には三十九萬個に激増した。之に反し配達は九年度より漸増し昭和元年には一躍七十三萬個に増加し昭和三年に至つて俄然九十三萬個の微増を加へた

商品市場の綿糸定期初立會
出來高は百三十梱

大連五品取引所商品市場における綿糸定期取引に關しては既報の通り最近に關東廳の認可指令に接したので取引所側は取引人側と具體的打合せを了し愈 十二日前場から初立會を行ふた、十時三十分商品市場に取引人參集の上原田理事長より多年の宿望であつた綿糸の定期取引が今日實現されたのは市場のため同慶の至りである、大連における綿糸の取引は將來益々發展を期待されつゝあり更に安東における陸境關税も近く撤廢されんとする情勢であるからこれを機會に取引人諸氏も益々市場の向上に努力されんことを望むとの挨拶あり冷酒を酌みて初立會を行つたが前場材料としては米棉大阪三品共保合ながら場面活況を呈し綿糸福助標は九月限二百二十五圓七十錢、十月限二百二十三圓十錢、十一月限二百二十三圓五十錢の生れ値で百三十梱の手合せがあつた

五月中の青物類賣上高
中央卸賣市場

中央卸賣市場五月中の青物賣上高は總點數一萬四千七十二點、金額は十三萬千二十四圓七十八錢で前月に比し點數二千八百六十五點の増加だが金額は三萬九千八百〔illegible〕の減少である、原因は日本の果物と蔬菜〔illegible〕類が全く終末を告げた結果で一方點數の増加は野菜類の出廻りが漸増した爲である

五月送金爲替
組合銀行扱ひ

大連組合銀行が五月中に取扱つた送金爲替は取組高四千四百二十八萬四千圓、支拂高四千四百九十一萬七千圓で差引六十三萬三千圓の受入れとなり、さらに荷爲替は取組高千六百九十八萬圓、支拂高千五十九萬一千圓で差引六百三十八萬九千圓の受入れである

黄塵

◇…北滿の支那當局はゴム底の支那靴は「衞生上有害」だと云ふ理由で曩に其販賣を禁止したが一般の需要は却々衰へず益々増加する一方なので今度は「使用禁止」と來た。

◇…その目的が排日にあること云ふまでもないが、それにしても「衞生上有害」は笑はせる。

◇…それよりも商標に「日本製」とあるから「日本を踏みつける んだ」と云ふ方が一般支那人には寧ろ頭に入り易からう。

◇…笑止な點ではドチラでも同じことだがね。

◇…そのゴム底靴乃至地下足袋は今や海外輸出品として年々激増し、製品の大部分を占むる久留米の日本足袋と、つちや足袋の競走激甚。

◇…こんど日本足袋は三井物産が又つちや足袋は三菱商事が海外の一手販賣權を獲得した。

◇…斯うなると正に我國二大財閥の對立で、ゴム底足袋だとて却々馬鹿に出來ぬ勢ひだ。

特産 市況

豆粕は强調
内地の買長に

市場電報（十二日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十四片四分一
同 先物	二十四片四分一
紐育銀塊	五十三仙八分三
英米爲替	四弗八仙十六分十三
日米爲替	四十四弗〇分〇
米支爲替	五十七弗八分七

棉花

◎米棉（換算十錢高）

現物	十八仙〇
七月	十八仙四
十月	十八仙五
十二月	十八仙八
一月	十八仙八
三月	十八仙九

◎印棉

ベンゴール	三三二留比
ヴローチ	三六五留比
オームラ	二九二留比

出來高

豆粕	一車
豆粕 出來高	五萬枚
豆油 出來高	一千箱
高粱（上モノ）出來高	四車
包米（上モノ）出來高	三車

雜穀出來値（十日）

▲包米（海城）四、〇八（虎石臺）四、〇三（拉原）三、九〇▲高粱（新城子）七、八五（通遼）七、〇〇▲蕎麥四、九五

定期喰合高（十一日）

		前日對比較
大豆	二八三〇車	×二七車
高粱	一四〇〇車	六一車
豆粕	一〇四〇千枚	二五千枚
豆油	一九〇五百函	三五百函

錢鈔

前場（昂騰）

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片四分の一と（十六分の一高）先物二十四片四分の一と（同事）紐育は五十二仙八分の三と（八分の一高）孟買は五十分の五高）滙桓は六十九兩八滙申は七十二兩〇二五大洋は九十八圓八十錢日米は四十三弗八分の七と（十六分の一安）米日は四十四弗丁度と（十六分の一安）英米クロスは八十四仙十六分の十三と（十六分の一安）米支は五十七弗八分の七と上海標金は三百七十四兩一と寄

諸株一齊安
錢鈔は暴落

今朝北濱諸株のボンヤリ新東短期の新東七十錢安を入れて當市の五品は直の寄與三十錢安定期二三十錢安と軟調を辿り新豆も三四十錢安錢鈔は九十錢安を示したが直の第二回立會中東短の新東二十圓臺

株

兩三日引續いて引高氣配を示した新東短期は今朝七十錢安を報じ五品及大阪諸株亦保合を眺めて直の五品は三文安に寄付き錢鈔は六圓ドタと元の杢阿彌に歸る等不味稍深刻なる振合がある▲定期亦軟調を辿り新豆の如きも遂に六圓臺を呈するに至つたが場面全體よりみて結局五品買の錢鈔賣は尚繼續す可く稍實地商内の振合もあつてマバラ連の去就に迷つてゐるものが多い▲新東は遠次の反撥以來約三萬餘の取組増加を示してゐる模樣で此鼻一撮りの無い以上却て將來の禍根を殘すものともみられるが直の第二回立會中大阪短期の二十圓九十錢を入れて先行尚多少の下値を想はするものがある。

豆

需要の減退を傳へられ殊に内地向きの引合漸減に不勢にあつた豆粕は今朝内地の買物旺盛なるを眺めて現物高を演じこれに隨伴して定期も亦漸次上伸して强調を辿り手合も九萬四千枚に上り場面も頗る活氣を呈し▲豆油も亦手仕舞もあつて一萬二千箱の手合を見せたが大勢上一向に伸びず結局弱含みを呈してゐる▲高粱は奥地の降雨に加へて頃日來好調の後を受けて反動安を示す四錢内至五錢方の低落商狀に推移した▲現物大豆は油房二十車、邦商華商筋四十車で六十車の手合例によつて永行の賣物が五車▲現物三等大豆は一車、協和棧の賣に日清の買物である

銀

海外材料の銀塊は倫敦十三分の一高紐育八分の一高孟買十六分の五高と一齊强調を入れ爲替は又日米、米日共に十六分の一安を報じて銀高材料であつた▲のみならず上海標金は銀塊反撥見越しと時局懸念に急落しこれが爲め地場鈔票は五十錢高と昂騰を呈した▲上海情報に依るも銀塊は目前打ち反撥を見越し日米は目前反撥力鈍く支那時局懸念と日支條約改正下相談始まり又復排日惡化の模樣あり仕手も標金高値け賣り養成の者多し休み明け標金は尚戻り賣りと思ふ▲錢鈔取引人組合事務所で懇談會を催し合併問題に對する態度について協議したが結局何等纏まる所がなかつた評議會では去る十日公議會組合模樣近く更に評議員會を開くそうな。

前場

五品は更に一二十錢安と軟調を辿り錢鈔は前日より一圓三十錢安と暴落した現物の内地株も軟弱出來高定期六百四十枚現物五百四十枚

◇定期 前場

後場（保合）

上海爲替情報

【上海十二日發電】寄鼻より銀行筋銀塊高見越しで磅好く賣り信孚筋は大徳成を通じて約六七千本賣つたその他元興永天裕永は買持を賣越しに轉し滙豐は建値を二回引下げた爲め新規の買物殆んどなく急落した、滙豐は引續き本國よりの注文と思はれる磅を好く買ふ

上海標金

寄付	三七四兩三
高値	三七四兩四
安値	三七一兩四
大引	三七一兩五

出來高（十二日）

定期	一、二一〇枚
現物	一、一八〇枚
合計	二、三九〇枚

大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　神戸豆粕　横濱生糸　印度麻袋

林長二郎氏の愛用する輕快な鳥打帽子

新綠の郊外は今や行樂の好季で輕快な服裝の人々が盛んに郊外へ出かけて行く。それが皆いひ合せたやうに鳥打帽子を被つてゐるがこれは鳥打帽子が一番散歩氣分に適し而も服裝美に好く調和してゐるからである。

ビルヂングの屋上にあつて如何に強い風が吹くとも脱げず最も活動を要する現代人の常用帽子として は鳥打帽子に優るものはない。現時歐米諸國において旅行するときにはトランクの中に必ず一個の鳥打帽子が入れられてある。これ歐米諸國の紳士が輕快な鳥打帽子を愛するからで鳥打帽子を被つてをらぬものは今は現代紳士といはれない狀勢である」と。

歐米各國の流行

米國映畫界の新進リチャード・タルマッヂ氏は鳥打帽子の禮讃者として最も有名で年中鳥打帽子以外の帽子を被らない。氏曰く「繁劇な都會生活には鳥打帽子に限る汽車や電車や自働車に乘つたとき如何に車體が動搖しても窓際や他人に突きあたることなく船の甲板や

我國の一般傾向

我國に於ても近來登山やスポーツ熱が非常な勢で流行し運動好きな紳士が盛んに鳥打帽子を被るので鳥打帽子は都會から地方に向つて流行を極むるに至り何れの地にありても鳥打帽子を愛用せぬ人はないようになつた。今や全國の帽子店は鳥打帽子のみが良く賣れて他の帽子が賣れぬので困つてゐるのも近代流行の一つである。

（寫眞は林長二郎氏）

りん病　五日でケロリ（無効返金）
今晩飲めば翌日御滿足
ウミと痛ミは一回で止る四拾萬倍で必ず淋菌死滅の最强力殺菌薬主剤胃腸障害無且つ短時日で安全に根治す急性、慢性、惡性、治らぬ方迷はずスグ實驗あれ効力偉大絶對責任藥價 貳圓、參圓半、送料十二錢
大阪東區船越町二丁目　鎌田玄林研究所
（説明書切手要す）電東一八七・振替大阪七七三八八

肺!! 水獺膽（かわをそのきも）
特製「煎藥器」を添へ十日分試用七圓、四十日分大型一四十八圓
世界第一の優等品天山産を奉仕的安價に提供す（療養書進呈）
輸入元　福岡市千代の松原東公園　林田總本家
各地に不良品を高價に賣る者あり御注意あれ

文獻贈呈
聯合ホルモンの最新製劑
男子用 女子用
コムボルモン
未だ世界に類例なき
生殖器障害 神經衰弱
特効藥
目黒博士・濱田博士・大森博士實驗
小松原博士・藤澤博士・堀江博士
井尻博士・原田博士・志賀博士推奬
コムボルモンは最近世界各國にて最も進歩せるホルモン學説に立脚して、男子用には機能旺盛なる雄性動物の睾丸、攝護腺、腦下垂体前葉、甲狀腺副腎皮質、膵臓等を、女子用には雌性動物の卵巣間質及濾胞、甲狀腺、腦下垂体前葉、副腎皮質等の各臓器ホルモンを獨特の方法を以て純粹狀態に抽出し、其の最適量を聯合的に包含せしめたる最新藥にして副作用絶對になく、從來の生殖腺單一乃至二三の綜合ホルモン製劑の斷じて企圖し得ざる特徴を有し、實に未だ世界に類例なき現代唯一の合理徹低的特効藥なり。
【適應症】（男子用・女子用共）
生殖器發育不全　生殖器機能障害　性的神經衰弱　初老期衰憊
◎注射液（皮下）・錠劑・粉末の三種
◎知名藥店・大百貨店藥部にて販賣
滿洲代理店　大連市浪速町　日本賣藥會社
發賣元　大阪市東區伏見町　日本藥品洋行　振替大連二一番
關東代理店　東京市日本橋區本町　田邊元三郎商店
製造元　大阪市南區鰻谷仲ノ町　國際ホルモン研究所

平安異香(17)

葉多默太郎作　中一彌畫

宿の夜(一)

解放されて大物の陣屋を出た高麗の三郎と女面の小太郎の二人は、霜に凍てた道を踏み、白い息を吐きながら眞直に神崎へ出て、それから難波道を東へとつて江口へ出た。

江口は有名な旅驛であり、同時に屈指の遊女街でもあつた。

二人はこの江口からおとなしく京上りの船に乗つた――といふのが、二人を跟けた密偵の報告だつた。

「誰かを待合せて、一緒に船に乗つたのではなかつたか」

「一向そんな様子はありませんなんだ」

「さうか」

で、源八郎は考へる――それでは愈〻夢之助は昨夜何處かへ上陸したに決つた。昨夜先手の舟の手合が此方の網を騒がせてゐる間に、第二の舟で上陸らうとしてゐる、と睨んだのが昨夜の失敗の因だつた。實は、第一第二の二つの舟が共に囮だつたので、その騒ぎの間に、夢之助は何處か場所を變へて上陸つたに相違ない。勘兵衛が船底に喰つ付いてゐるのを知つて、第二の舟をも囮に使ふことにしたのかも知れない。勘兵衛を逆に利用されたわけだ。サカロといふ隱語には、これだけの手が含まれてゐたのだらう――

そして、まづ無事に上陸は出來たが、此方の警戒が厳重なので一緒に京へ上る事が出來ず、三々伍々、路を分つて結局大悲山の山寨へ歸らうとしてゐるのだ。

源八郎はさう思ふ。

それから、猶暫く、何事か考へこんでゐた源八郎が、ふと顏を擧げると、高倉四郎に云つた。

「四郎、世間の様子はどうだ」

「昨夜濱で大悲山の張本が捕へられたといふ評判が立て、大變な騒ぎです。今日は葬送するだらうと云つて、外は見物で一杯です。近在は云ふまでもなく、京への街道筋など、一面に噂が行亘つてゐるらしい模様です」

「そいつは困つた。ではかうしやう。おぬしはこゝに遺つて二三日負傷者の世話をしてやつてくれ。俺はお秀を連れて――」

何かこまごまと手配りをしてゐると思ふと、それから一時ばかり後の京街道――

午に近い陽の光が、天にも地にも滿ち充ちて、二三寸ばかりの青麥に、春めかしい陽炎のたつ京街道に、二人の男に舁かせた手舁きの輿が一挺、格別急ぐがない歩調でギツコギツコと揺れてゐた。そしてそれから小半丁遅れて、驛馬に乗つた一人の百姓風の男――。

所は小松の里。江口の少し手前である。

道は神崎川の堤の上についてゐる。

白い美しい道だが、所々に、牛馬の糞が轉がつてゐるのは、通行の多い街道のことだから餘儀がない。

先に行く輿は、これは宿場の驛輿に相違ない、廓など、所々の漆が剝げて心の網代が覗いてゐる。

人足も、云ふまでもなく宿場の舁夫と見えたが――いや、誰の眼にもさう見える身ごしらへ、足固めではあるが、實は、捕吏黒住源八郎の配下三宅又八郎と源八郎の下郎赤六の太吉の二人だつた。

で、こいつは、お秀をたゞの旅人に仕立て、世間の目を潛つて京へ護送してゐるに相違ない。だから、後から續く馬の百姓は?――これは黒住源八郎でなければならないが、どう見てもさうとは受取れないのが不思議だつた。不器用な蛞蝓のやうな眉、たわしのやうな無精髭に包まれた口、間の抜けた顴骨の上の黒子――ざつとこんな風な顏を、淺黄の頰かむりに包んで、心持ばかり右へ傾けてかつぎ首の恰好になつてゐる。

手綱の執り具合も、腰の据ゑやうも、まつたく百姓馬の恰好で、微塵も武士の面影がない。

だが、馬の綱を摑んだ馬子が、これは眞正正味のからつけつの勘兵衛だ。

勘兵衛が、轡をとつて、前に行く輿に附かず離れず、連れのやうでもありさうでないらしくもありといつた様子でついて行く。

と、それから更に二三丁後れた所の松の木の上にとまつて、しきりにからつけつ勘兵衛の馬の方を氣にしながら、右手に見える新庄の里の村家の方を見てゐる一人の男がある。

「何をしてやがるんだらうな、兄いは。まごついてゐちや手後れだ」

男は呟いてゐる。

映畫と演藝

澤正の忠次と鐵假面
今夜から演藝館上映

ダグラスの「鐵假面」は十、十一兩夜協和會館にて公開頗る好評を博したが、十二日からは西廣場演藝館に上映することとなつた、なほ故澤田正二郎の主演である「國定忠次」も上映することゝなつてゐる「國定忠次」は澤正十八番の出世狂言で澤正の忠次か忠次の澤正かと云はれた程のものでファンは頗る期待してゐる

新昇劇の初日を觀る

◇…新昇劇梅澤昇一派の初日を見る……來連當日の蓋開けではあつたが、風雲兒澤正の百ケ日に當り其の追善興行として潑剌たる氣分を見せて居た。

◇…一番目の「山形屋」は澤正極附けの名狂言「國定忠次」の一部で、此れを一幕三場にまとめたものである、梅澤の忠次は理窟なしに一本氣な性格を動作によつてよくあらはして居る、それに獨白の切り方が澤正そつくりであることに驚かされた、水田吉郎の山形屋は役柄にはまつて居り、花園靜子の娘お花は可憐であつた、並木道の立廻りは澤正より長めではあつたが、一般にはかへつて其の方が受けやう。

◇…二番目「黒龍隊悲話」は此の座の幹部役者並に梅澤を上手に組み合せてある、梅澤の桂之進ははまり役であつたが、獨白はもう少し聲を落した方がよからう伊坂の少頭勘兵衛は性格の表現が少し足らぬ様である、舞臺の轉換は氣きいた行き方ではあるがライトの下手さは問題外である、あれだけの光では見物の眼にはあまり暗すぎて感銘は全く無い。

◇…三番目の「戀萃流し」で梅澤の吉五郎はよく切れる獨白とキツパリとした仕ぐさで勿論その人がらにはまつて居る、ことに獨白の頭を長く引く癖は澤正そツくりで耳には氣持よく響く、水田の時三郎は人情味の深さがよく出ており、燕枝の様な獨白はいかにも旧目の戀萃流しと云つた感じが出る、伊坂の泉屋、玉川の大吉先づ無難、北村のお紺は何とかもう少し上品な着付をしてほしい、大づめのチャンバラは實に見事。

◇…全部を通じて舞臺に溢れる意氣と熱は充分に認める事が出來る、唯ライトだけは何とかしてほしい。(しまだ生)

演藝館
十二日より 超記錄的特別興行
西にダグラス東に澤正
世界的二劍豪の顏合せ
ダグラスの 鐵假面
澤正の 國定忠次

浪速館
拾一日より晝夜特別大公開
池田富保監督大作品 義士三部曲の第三部篇
赤垣源藏
河部五郎主演 澤田清、澤村春子、市川小文治、葛木香一助演
現代映畫社會悲劇 木村次郎監督
最後の微笑
鈴川和子、小杉勇主演
▽次週愈に大公開△
本年度最高至上の文藝篇 原作…德富蘆花氏 監督…村田實
西南餘聞 灰燼 全十二卷
中野英治、夏川靜江主演
日活時代劇 遠山櫻 金さん奉行 十一卷
楠英治郎主演

公園館
六月九日より上映
新愛知新聞載講談
主演…谷崎十郎 前後…全十八卷
鳥組秘聞 落花の辻
原作…柳小路勇 監督…松尾春峯
探偵奇談 十萬圓事件
原作…色摩不二人 主演…入江文人

帝國館
十二日より……
開館披露特別大興行第二週
大衆文藝所載――湊邦三原作
「砂繪呪縛」の名監督 山口哲平復歸第一回作品
阪東妻三郎主演
花骨牌
朝に好轉するも夕に逆轉するを圖られぬ花骨牌に蠢くるなき人生の妙味を知れ！ 人生それ一片の花骨牌か
×
新進の美男結城一朗主演 近代的彩優齋藤達雄主演
全批評家絶賛の少壯監督 小津安次郎本年度代表的作品
若き日
若き日の感激に奏づる交響樂
×
カマダキゲキ 日夏百合繪、小林十九二主演
寶の山
藝妓の家の二階に居候してる男のはなし

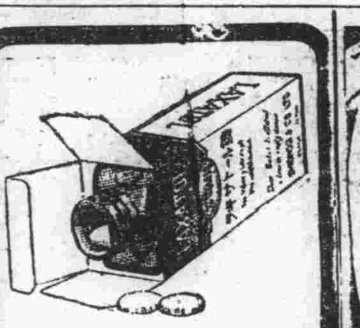
氣持よく 體毒一切をはらいためず除く
毒掃丸
梅毒りん病たい毒ひえ症にて頸筋その他淋巴腺にグリグリ出來無名のボツボツ腫物生じ顏色青黑く口中臭く逆上し頭髮ぬけ身體だるく便通遠くかんそう横痃其他梅毒性諸症に卓効を奏し諸毒を快く下し新陳代謝を旺にし血液を清ならしむ 正價二十錢五十錢一圓二圓三圓五圓拾圓 密送料十二錢廿四錢 全國有名藥店に販賣す 本舖東京神田花房町 株式會社山崎帝國堂謹製

日下齒科醫院
大連市三河町二番地 電話三三六七

いつも檢査滿點！
良い眼を造る大學眼藥
推奬
醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 松岡與之助氏
醫學博士 三宅良人氏
醫學博士 山中巖之氏
大學眼藥
藥價 二十錢、三十錢、五十錢、壹圓、各藥店に有り
小兒用眼藥の元祖 小兒用大學眼藥は 二十錢
選擇力の無い幼兒の爲に、よい藥を選ぶのは母親の義務であります
効能 トラホーム、はやり眼、星眼、打撲眼、かすみ眼、血眼、疲れ眼、のぼせ眼、やに眼其他眼病一切に醫學上正しくキキメある高級藥であります
「大學眼藥」は、眼科專門の有名な五醫學博士が揃つて推奬せられてゐる最も權威ある高級眼藥であります
從つて、「大學眼藥」は、よく効くからよく賣れます 販路は世界各國に行き亘り東洋一の賣行を示して居ります
「大學眼藥」には、十才以下の小兒の爲に親切に行届いた「小兒用大學眼藥」があります その他、「大學眼藥」は、點藥器でも、瓶でも、函でも、すべて需要家の便利を考へて造られてありますから、それからそれへ評判が傳へられて「大學眼藥」の御客様は益々殖れる許りであります
大阪北濱一丁目 參天堂株式會社 186

紫檀細工
典雅にして貴品ある
各種製造販賣
伊勢町吉野町角 大連日支公司 電六七四八番

飲ますに治る コリサ浸透療法
肺ロクマク腹膜炎リウマチス神經痛治療藥
結核の治療と豫防
コリサは肺尖加答兒、肺結核、急性肺炎、肋膜炎、腹膜炎等に現代無類の新治療藥にして殊に神經痛、リウマチス、肩コリ、腰痛等はわけなく治る 尚添附説明書の如く、内科外科幾十種の難症に簡單治療藥として定評あり 夏期の南京虫、蚊、蚤、毒虫の咬刺の痒み、痛みは速席で治る解毒藥である
論より證據百聞一見に不如 一度御實感あれ!!
實感希望者は郵便切手廿錢封入製劑部へ御申込あれ試用瓶と浸透療法の小冊子を郵送す
醫學博士 内野先生實驗 藥師 吉松先生發見
KORISA コリサ
定價 四十五錢 九十錢 二円七十錢 特大瓶醫家用 送料 内地十二錢 海外四十五錢
大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部 振替大阪二三七一・電長土二一三九
代理店 大阪 高橋、丹平、小林、各百貨店、灘萬、大毎代理部 東京 玉置會社 大木
滿洲代理店 大連 日本賣藥會社
各地有名藥店に有り品切の節は本院へ御申込下さい 全國小學校及警察官の御申込には無代進呈致します



下劑ラキサトール
肥滿者の便秘に
錠劑及粉末あり 各地藥店に販賣す
發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 鹽野義商店 東京日本橋區岩附町
LA.O.128

家傳秘方
月やく おしろ
滞り御心配の方他藥用ひて効なき方は私方の家傳秘方藥にて一日も早く御安心下さい一切手入お手紙下されば詳しくお知らせ致します
大阪市南區高津末廣通 和田山たつ

▲日活が世界に誇る名篇遂に公開▼
德富蘆花原作
西南餘聞 悲戀哀詩
灰燼(カイジン) 全拾貳卷
村田實監督
▲本年度最高文藝作品・近日大公開▲
中野英治・夏川靜江・英百合子主演
浪速館

花柳病科 内科 小兒科
光畑医院
大連市紀伊町(東京街電車通り)電話七〇六四
敷島廣場 光畑 山縣通 滿鐵本社

内科 小兒科 入院應需
大連市吉野町三越横
桐原医院
電話四二一九一

石綿製各種パッキング
暖房用保温材料一式
各種スーパーヒートパッキング
朝日石綿煙突
在庫豐富多少に拘らず御用命願ます
杉元商店
大連市榮町十五番地 電話(一)五三七八九八七八

財團法人理化學研究所發明
原畫が其儘紫紺色の陽畫に現る最新優良感光紙
見本カタログ進呈
理研 陽画感光紙
代理店 神戸市下山手通三丁目 鈴木商店

化粧・結髪・着附
スグ應用の出來る、最も新らしい合理的 化粧・結髪・着附の實演大會 (入場無料)
◎ゼヒ一度御覽下さい、御納得が参ります
エメラ美粧實演大會
六月十四日(午後一時より五時迄) 遼陽公會堂
六月十四日(午後六時より十時迄) 鞍山滿鐵倶樂部
六月十五日二回(午後一時より五時迄 同六時より十時迄) 旅順三越
六月十六日(午前十時より午後五時迄) 大連三越
六月十七日(午前十時より午後五時迄) 大連三越
本舖大阪 西村理容商會

英語通信講座

研究社

毎日毎時英語は同伴す

入會の絶好機

親切第一！ 獨學者本位

ABCの讀方から

ラヂオ放送で有名な岡倉先生初め東京英學界の巨星を講師顧問とし獨學者諸君に深き同情と理解とを以て町嚀過ぎるとの定評ある迄に嚙んで含める講義振に終始して居る本講座に頼れば三ケ月で中學一年の英語を苦も無く追ひ拔ける。六ケ月で二年生を、十五ケ月で完全に中學全科を卒業する。苟くも現代的自覺を有する青年諸君なら英語が立身出世の一捷路である事は百も承知の筈、今直ぐハガキ一枚を投じて本講座内容見本を請求し給へ！

七月新學期 會員募集

●別冊五大附錄 本講座會員にのみ無料頒布される特製圖書と雜誌！
(1) 研究社 英語新讀本
(2) 英語讀本辭書
(3) 單語 英語カード
(4) 英習字手本
(5) マイ・フレンド

內容見本進呈
●四六倍美本全六十四頁● 專檢高檢案内添附

東京麹町區富士見町六丁目
研究社通信學部
【振替東京三〇五八五番】

出た！七月号！

少年世界

◎豪快・冒險・探檢號 (定價四十錢 送料二錢)
痛快無比 怪島の秘密(長篇讀切)……押川春浪
鞍馬八天狗・少年朱雀組・魔涙怪島を始めとし實にスバラシイ

譚海(タンカイ)

◎大武勇痛快物語號
別冊讀本 學窓事實美談集……(小形の美本)
學校の先生方からもお褒めうけて居る面白い本はタンカイです
(別冊讀本ツキ 二十錢 送料三錢)

少女世界

◎樂しい綠蔭の讀物集
▼歎きの夜曲 ▼切支丹櫻をはじめ
面白い小説讀物、キネマ漫畫等みなさまはキット「マアステキ！」とおつしやる事と思ひます。
(定價四十錢 送料二錢)

◆發行所 東京市小石川 博文館 (振替東京二四〇番)

大連語學校機關雜誌

螢雪

毎月一回十日發行 定價送料共一部十錢 第九年第五號

六月號內容

君が代の歌……今井順吉
國歌「君が代」の訂正を望む……中野三允
ベスタロッチが始めて日本に入る迄……海後宗臣
滿洲事情に就て……高柳保太郎
さゝなみもな誌陶々居雜筆(三十三)……森本豐次郎
森本家の婚儀に列して……岡内半藏
滿洲から南支を經て(三)……那須雅城
赴露漫吟……横井半三郎
雜錄 ガーター勳章に就て、波斯に於ける女子教育の恩人
生れ月と運命(六月生れの人)……栗林潤
諸家談叢 ◎アングロサクソン人種と日本民族 ◎獨立に適當な年齡
松風の音 ◎同窓會報 ◎落花片々 ◎羽女月報

發行所 大連語學校螢雪會
發賣所 大阪屋號書店

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

本日〆切

全十八卷 本日締切

性の心理

エリス博士原著
醫學士 增田一朗譯

未曾有の盛況の裡に、愈々豫約締切の日は到來した。一切の悲劇は性知識の欠陥から。一切の歡樂は本書の味讀から。機會は今!! 即時最寄書店又は本社直接に御申込を乞ふ。

規定
▼昭和四年五月以降毎月一册宛配本▲豫約者のみに頒つ▼四六判一冊平均三百頁▼背革天金極上製本▼會費——毎月拂壹圓廿錢——一時拂二十一圓▼送料——毎月拂十錢——一時拂一圓九十三錢▼申込金不要▼一時拂の方には會金と同時に十册を配本し、七月十日迄に殘りを配本す▼詳細は内容見本を御覽下さい。

東京麹町内山下町
振替東京六七九五九
電話銀座五六五二・五六五三

日月社

第二回募集

日本歌謡集成

全十二卷

文學博士 高野辰之編

わが優美なる民族精神の最も端的な表現として、永久に記念さるべき歌謡の集大成——『日本歌謡集成』は各方面の眞摯なる歡迎の裡に本日を以て締切る。此度の募集を最後として本書は今後絶對に再刊されないであらう即刻本社直接、或は最寄の書店へ御申込あらん事を希望する。

本日〆切

申込規定
▼昭和四年五月より毎月一册宛刊行▲豫約者のみに頒つ▲菊判五百頁以上、總クロース天金、表紙銀模樣、各卷插繪豐富▲申込金不要▲會費——毎月拂三圓——一時拂參拾四圓▼送料一册廿七錢▼其他詳細は内容見本にて御覽下さい。

東京麹町内山下町
振替東京二三八六一
電話銀座五六五二・五六五三

春秋社

品質本位

花王石鹸

雨
を厭うか 雨なうて
苗がのびやうか植付できようか
花王のひと風呂ないじやなし
まゝよわしらは濡鼠よ ホイノホイ

天
道様怖いか 天道樣なうて
稻が育たうか穗が實らうか
花王のひと風呂ないじやなし
まゝよわしらは煎豆よ ホイノホイ

製造元 東京馬喰町 花王石鹸株式會社長瀬商會

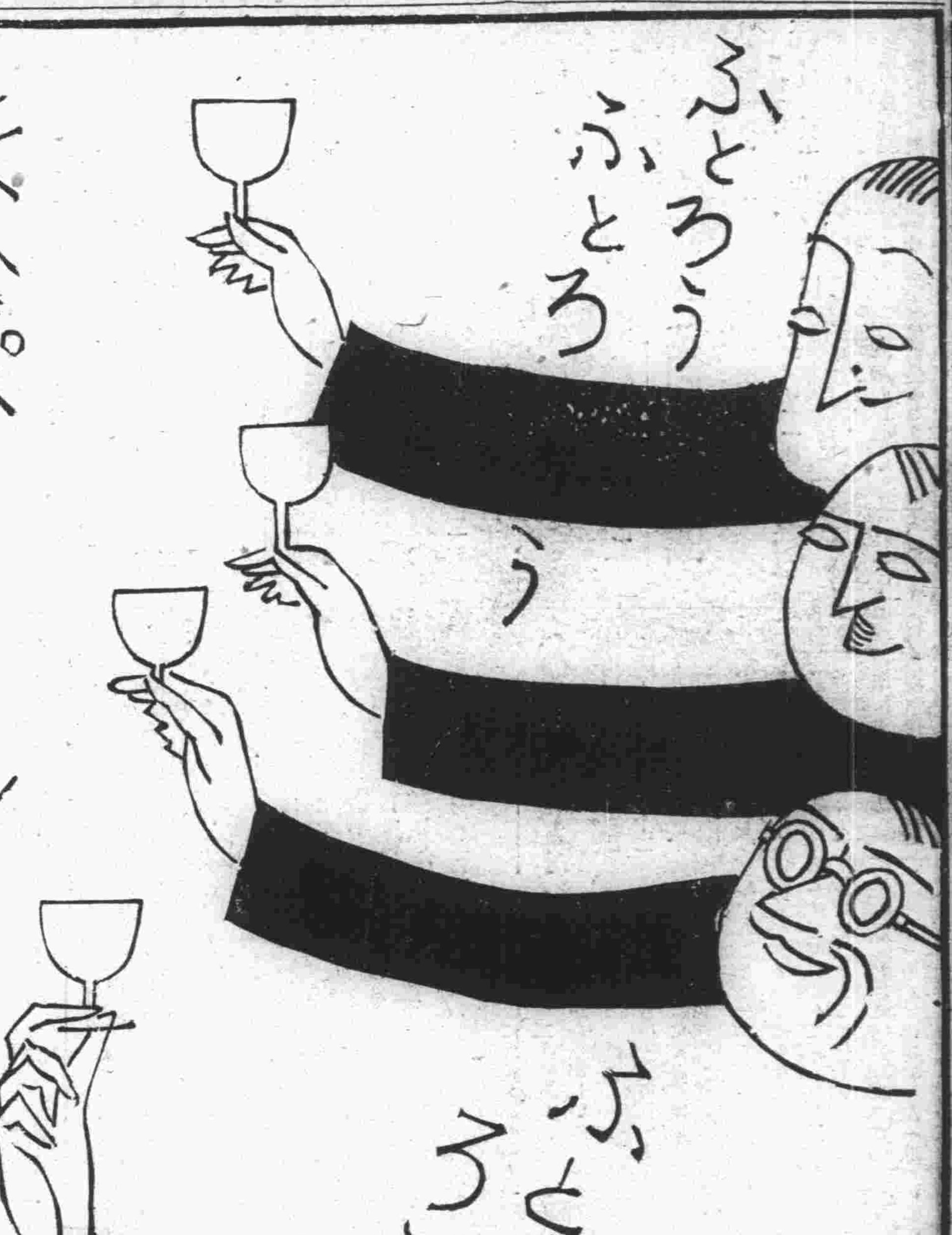
●梅雨期だから頭が重いと勝手にあきらめて居る人があるが其は大間違

頭の重いのはもう既にく病氣なのである◆そんな場合

ノーシン

を一ぷくのんでごらんなさい頭は輕くなりはつきりし◆氣でもたち所に爽快となる●

赤玉ポートワイン



疑問の僞造物を發見

手入事件更に擴大せん

勞農領事館內に在つた

日本の書信封緘紙と米國の公印

【ハルビン特電十二日發】 [illegible]

後貝加爾線に勞農增兵

【ハルビン十二日發電】 [illegible]

奉票の暴落防止に錢鈔業者を拘引

奉天附屬地內にも憲兵潛入し

血眼の奉天當局者

【奉天特電十二日發】 奉天票の暴落 [illegible] 政廳長、官銀號總辦その他各廳長銀行代表等を招集し金融維持會を開催協議の結果思惑商人の逮捕監禁日本取引所の奉票上場禁示その他數項を決議した、然し日本取引所の奉票上場禁示は云ふべくして行はれざるにつき結局徹底的に支那人錢鈔業者の壓迫をなすことゝ [illegible]

精査委員會開會日取

十四、十七、八の三日間

【東京特電十二日發】 不戰條約案に關する樞府の精査委員會開會日に就ては二上書記官長が十二日午後各精査委員を戶別訪問して諒解を求めた結果、明十三日江木委員の歸京を待つて打合せを行つた上十四、十七、十八の三日間委員會を開會する事に決定した、政府では右三日間を以つて審議を終了して十九日の樞府定例參集日に本會議を開いて上提可決の豫定である

小川鐵相園公訪問

【東京十二日發電】 不戰條約御諮詢奏請を了したゝめ小川鐵相は田中首相の命により十二日午前九時園公を訪問し、御諮詢を奏請した政府の態度顛末を報告し樞府側の形勢を詳述したのち、滿洲某重大事件の調査結果を報告した

警告附可決說を

政府側大に氣に病む

【東京十二日發電】 樞府精査委員會が不戰條約案を通過せしむべきことは政府の信ずる處であるが、樞府には政府が留保附にて御諮詢をあふぐ如き條約案に調印したる失態につき警告を附すべきであるとの說をなすものあり、もしこの警告案が可決さるゝにおいては政府に取り大打擊なるとゝもに當面の內田伯はいよいよその面目上顧問官の地位に晏如たることを得ざるべく、留保附條約案を無難に通過せしめたる場合よりも數層倍伯の辭職斷行を促進せしめるものと見られ、政府は先づ只管伊東委員長にすがり警告說を排除する樣運動して居る模樣である

不戰案精査打合せ

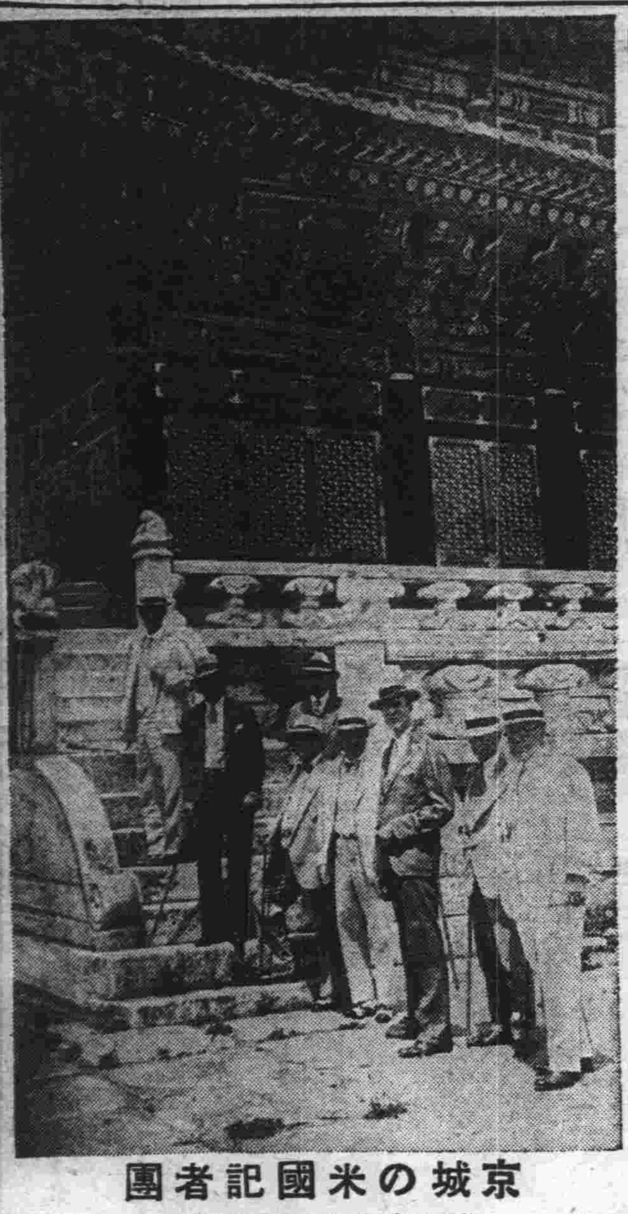
【東京十二日發電】 樞府顧問官は本日定例參集日につき午前十時宮中 [illegible] 室に參集、御諮詢案の上程すべきものなく天機を奉伺したる後、不戰條約精査委員のみ居殘つて精査方針、精査委員會第一回開催日等につき打合せを行つた

每年一回地方に行幸

大演習の折以外に

御內意を下し給ふ

【東京十一日發電】 天皇陛下の地方行幸は從來特別大演習を機會に年一回仰せ出されるを例としたが、畏くも陛下は今回關西御巡幸を終へさせられて今後大演習御統監の爲めの行幸の外春秋の期を選んで年一回別に地方に行幸あらせられる御內意を下し給つたので宮內當局は近く此の聖旨を行幸を奏請してゐる各地に通牒することゝなつた



京城の米國記者團
景福宮內勤政殿前にて

英首相に正式招待狀

米大統領から

【ロンドン十二日發電】 マクドナルド首相の渡米に關する豫備交涉完了し氏は議會休會中に確定的にワシントンを訪問し同地にて米國大統領フーヴァー氏及加奈陀首相マツケンジー、キング氏と會商する事となつた右につきフーヴァー大統領から正式招待狀が直に發せらるる筈である

犬養翁泰山へ

【濟南十一日發電】 犬養翁一行は今朝八時濟南發泰山曲阜に向つた

中央軍は續々河南に進擊

近く完全に平定せん

【南京十二日發電】 國民政府發表に依れば徐州より隴海線に依り河南に入つた第五路軍は既に開封に達し、更に續々河南に進擊しつゝあり、河南省は日ならずして完全に中央軍の手に歸する豫定である更に馮軍を追擊して甘肅に入るや否やは、今後の馮玉祥の態度を見極めた上で決定すると

馮玉祥氏土耳古へ赴くか

【北平十二日發電】 韓復渠氏より何成濬氏に達した電報によれば馮氏は進退きはまり近く青海を經トルコに赴くべしと言ふ

陳調元氏の施設良好

山東人心安定

【北京十二日發電】 芳澤公使の談によれば陳調元氏の山東における施設はきはめて良好で、山東の人心は既に安定し各種新施設、雜色軍の改編、財政整理等着々進行し居留民の生命財產も安全に保護されてゐる、たゞ陳氏が二、三の新稅を徵收しだしたので居留民中にも反對の聲があるが從來の軍閥に比し非常に良好だ

王氏大使說外交部否認

【上海十二日發電】 王正廷が最初の駐日大使たる意嚮ありとの說又復傳へられてゐるが、外交部では「右は全く事實無根で現公使汪榮寶が十五日當地發東京に歸任する」と發表し王正廷は領事裁判權回收其の他重要懸案あるため當分南京を離れる事はないと述べてゐる

天津電鐵從業員罷業

回收同盟會煽動

【天津十二日發電】 天津電車會社從業員は一職工の馘首事件を動機に待遇改善要求を出し昨日來局部的罷業を始め、今朝に至り全從業員千餘名は總罷業に入り、電車は市中に放置されて動かず、不安の氣は支那町に漲つてゐる、尚右罷業の裏には同會社回收期成同盟會が糸を惹いてゐるものと觀らる

白紙に返つて交涉を開始

日支條約改訂に就て

歸任した芳澤公使語る

【北京十二日發電】 芳澤公使は天羽書記官と同行今朝歸任したが左の如く語る 北平滯在二週間後上海にかへるその間に大使館昇格問題で外交團會議を開くか否かは豫定して居ないが、日本としては列國と協調し拔かけ的なことはしないつもりだ、上海にかへれば同地に本據をおいて通商條約改訂交涉に着手するが、先年顧維鈞氏とやつた交涉は全く打切り白紙にかへつて取りかゝるから相當長時間を要するであらう、最初は關稅問題から着手する方針である、南京での外交團會議で領事裁判權問題が議に上つたのは事實だが內容はいへない、日本としては單獨撤廢の方針だが支那側とは大部意見の間隔がある排日取締り要求は今後もやるつもりだ、これあるうちは如何なる交涉も順調に運ぶはずないから

對支交涉方針

【北平十二日發電】 南京領事兼任の天羽書記官は二十日發南京へ向ひ堤參事官は來月はじめ北平着任の豫定で、今後の對支交涉は南京の天羽氏が外交部と接衝し、重光氏は上海、堤氏は代理公使として北平にあり、芳澤公使は南京上海間を往來し又北平にも來つて外交團と協調しながら對支交涉を進めて行くことになつた

芳澤公使歸任

【天津十二日發電】 芳澤公使は今朝七時半當地通過北平に歸任した

長門に强力なる無電操縱盤裝置

軍艦無電操縱の實驗

【橫須賀十二日發電】 海軍では去る一月十四日東京灣にて驅逐艦の無電操縱に成功したが爾來研究を重ねた結果、來る七月末を期して長門に强力なる無電操縱盤を裝置し、曩に實驗に使用した廢艦驅逐艦卯月を三萬米突の距離より無電操縱に依り曳航しつゝ追濱航空隊の爆擊班の爆彈投下の實驗演習を行ひ、最後に長門より十六吋の巨砲を以て卯月を擊沈する豫定である

關東州內に於て陸海軍共同演習

本月下旬に行はる

旅順要塞司令部で目下準備中

旅順要塞司令部では六月下旬關東州に於ける未曾有の陸海軍共同演習を行ふ事に決定し目下其準備に忙殺されてゐるが、演習地域は旅順港、大連灣を中心に廣大な地域に涉り陸軍の攻防演習に海軍が補助的砲擊を爲し新式の武器を使用すると、尚陸軍側では第九聯隊、重砲兵隊、海軍では第二遣外艦隊も參加する由

滿洲事件責任者處罰法決定

田中首相からの照會により

陸相以下幹部會議

【東京十二日發電】 滿洲某事件に關する陸軍側の調査報告に就て田中首相より照會を受けたため、陸相側では十二日午前十一時より陸相官邸に白川陸相、鈴木參謀總長、武藤教育總監の三巨頭會議を開き協議を行つた、即ち昨日貴族院有志に對する首相の答辯は、多少の言ひ廻しの點は兎も角大體に於て可と認むべしといふに一致し、處罰問題に就ては事件そのものに軍部として關係なきも警備上、道德上多少の責任は免れずとの見地の下に出先官憲個々につき處罰程度の決定を見た模樣である、而して右處罰程度は嚴秘に附されてゐるが、範圍は出先官憲に止め村岡軍司令官、齋藤東京灣要塞司令官(當時の關東軍參謀長)其他關東軍司令部幕僚迄處罰し、譴責又は謹愼の程度では濟まぬ模樣である

處罰範圍

【東京十二日發電】 滿洲某事件の責任問題は警備上並に道德上の責任問題とし、處罰範圍は出先官憲に止める模樣であるが、問題が天下の耳目を聳動した關係上譴責又は謹愼といふ如き輕き行政處分では濟まぬ形勢となつた、從つて村岡司令官の如きも病氣辭職の如き形式の處置では濟まず、幕僚の如きも休職者を出さずには收まるまじく、或は惹いて白川陸相、鈴木參謀總長まで責任の波及を見ぬとも限らぬものとされるに至り軍部では頗るその成行を懸念してゐる模樣である

社屋新築

總延建坪二千餘坪

◇愈よ今月末より起工◇

我滿洲日報は滿洲日々新聞、遼東新報兩紙を合併改題して以來一年有七ケ月、其の間社運日に伸び月に進み、社勢翼々隆々として業績舊に倍するに至つた、是れ一に讀者各位の眷顧の然らしむる處となし、我社は常に讀者奉仕を信條とし、紙面の改善に諸般の施設に凡ゆる努力を傾け來つたのである。然に我社今日の社屋を以てしては向後益々擴充さるべき社業の遂行に當り幾多の不便あるを念ひ、駸々として時流に先んずべき新聞事業の責務を考へ此に萬難を排して社屋の新築を決行することゝした。即ち新築は市內東公園町三十一番地、三十三番地、紀伊町九十五番地、九十七番地、九十九番地、百一番地、百三番地、百五番地に亘る敷地一千餘坪、滿鐵本社並に同鐵道部との相角に位し、新建物は煉瓦造、一部鐵筋コンクリート造、二階建、三階建、總建延坪二千餘坪で六月末より起工の豫定である。之が設計に當つては東京、大阪、京都を初め內地の主要なる都府に於ける最近新築の有名なる新聞社の設備を比較研究し、滿洲の氣候風土等を慮り我滿洲日報の特殊なる使命に鑑み、採長補短、最も新式にして且つ堅實なる建築物となし以て滿洲の建築界に一革命を與ふると共に新時代に應ずべき諸設備を整ふる用意を有する。斯るが故に之が竣工の曉、我社の施設は彌々完成の域に到達し、新聞及印刷相俟つて面目を一新し愛讀者諸彥の期待に副はんことを確信する、此に取あへず新築計畫の梗概を發表する次第である

滿洲日報社

水野氏首相と會見

【東京十二日發電】 水野鍊太郎氏は午後二時三十分田中首相と會見拓務協會設立につき援助を求めた

華族會館記念會

【東京十二日發電】 天皇陛下には午後二時華族會館創立五十年記念祝賀會に行幸會員に謁を賜つた後十二年前先帝陛下の行幸を仰いで舞臺開きを行つた由緒ある能樂堂に成らせられ、和泉流の名人野村萬齋翁一門の「[illegible]」大藏流山本東次郎一派の「六地藏」の二狂言を聞召され、午後四時君ケ代奏樂裡に御機嫌麗しく還幸あらせられた、次で閑院宮殿下をはじめ各殿下、會員は五時半から祝賀晚餐會の宴を開いた

政務總監後任

澤田長官か

【東京十二日發電】 朝鮮政務總監後任は宇佐美長官の轉任困難となり關屋宮內次官亦轉任困難のため田中首相は愈澤田北海道長官を轉任せしめるに方針を決めた模樣である

日大、滿鐵柔道戰

十五日大連道場で擧行

日本大學柔道部遠征軍は既報のごとくいよいよ來る十四日來連、十五日午後四時三十分より大連道場に於て大連道場中堅軍と試合することゝなつた、來征の日大軍は相當の强チームであり、また大連道場軍の大將坂田四段は今春まで帝大の大將として活躍した猛者で、最近奉天に行はれた州內外柔道對抗試合に於て州外の副將大將を屠つて凱歌を奏したものである、而して後援會員は場所の關係上四五百名までを

先着順 に入場せしめる

ことになつたが特別會員十圓、普通會員二圓、學生五十錢(各一ケ年間有效)であるからこの際至急滿鐵運動會柔道部に申込んで貰ひたいと兩軍のメムバーは左の如し

日本大學		大連道場	
大將 四段	伊藤哲三	大將 四段	坂田
副將 四段	佐塚忠	副將 四段	筆保
三段	小笠原計三	三段	多々良
同	沼口正	同	寺門
同	玖村勳	同	宮崎
同	中田忠昌	同	三間
同	大川秀夫	同	岡部
同	今屋源一	同	今里
同	高橋光信	同	野間口

山梨總督十二日歸鮮

【京城特電十二日發】 東上中なりし山梨總督は昨日東萊に一泊し今朝釜山發にて今夜七時四十分着多數の出迎へを受け歸城した、而して米國記者一行は驛貴賓室で總督を出迎へ親く挨拶の交驩あり八時發元氣旺盛にて奉天に向ふ

英國々事參議院委員任命

【ロンドン十一日發電】 英國皇帝陛下は本日新たに國事參議院委員を任命された、委員の顏觸れは皇后メリー陛下、皇太子殿下、第二皇子ヨーク公殿下、カンタベリー大監督、大法官サージョン、サンキ、首相マクドナルドである、尙右任命と同時に陛下御容態は曩に國事參議院に委託された事項中の多くを御親裁せられ得べきも、今後の御健康を慮り當分の間特定事項に限り國事參議院に於て大權の代行を行ふべしと發表せられた

鑛務大臣任命

【ロンドン十一日發電】 英國勞働同盟會の長老ベン、ターチー氏は新內閣の鑛務大臣に任命された

英首相の靜養

【ロンドン十二日發電】 英國新首相マクドナルド氏は令孃イシユベルとスコツトランドに保養のため向つた

海軍飛行艇二隻來連

來る十五日

佐世保海軍飛行艇二機の往復飛行は來る十四日大連着十五日復航の豫定なりしが十五日飛來十六日復歸の事に變更されたが海軍飛行艇の無着水當地往復飛行は今回を以て嚆矢とする

全滿經濟機關統制協議會

十四日午前十時より滿鐵社員俱樂部に於て關東廳主催のもとに全滿經濟機關統制の協議會を開催することゝなり、關東廳よりは日下文書課長、小川殖產課長、山中商工主任、中村屬等出席の筈である、關東廳の意嚮としては全滿洲の經濟機關が區々に岐れてその間何等の統制なく幾多の缺陷があるので之が統制方法を提案して特に協議を重ぬる由にて、廳として今後引續き之が統制に力を入れる方針であると

大連市參事會

大連市の助役以下退職吏員の慰勞金に關する市參事會は十二日午後三時より議長室にて開會、當日は退職吏員中には前例なき年限もあり且助役の慰勞金に對して意見不一致の模樣で、更に理事者側にて原案を作成の上再會審議することに決定午後四時散會した、なほ市の社會事業委員は三時市役所に集合、市場改善に資するため市營市 [illegible]

商業校長會議日程

大連商業學校天神町分教場に於て七月四日から五日の兩日に亘り滿鮮商業學校の校長會議を開催地方的環境に基く地理、歷史の教授に關する諸問題の研究會をも開くが四日は午前九時から校長打合せ會議を、紅葉町本校では右地歷研究會を行ひ五日も同樣引續き協議の後午後から大連市內を見學し、六日は會議參加有志が旅順を見學する豫定である、因に長尾視學は「學務課としても右地歷研究會に提案したい問題の研究中である」と語つた

日本印度支那間の新關稅實施期

【パリー十一日發電】 日本印度支那間新關稅は來る七月三日より實施されるので日本印度支那間通商協定も勢ひ促進される形勢である

獨佛撤兵交涉

【パリー十一日發電】 ドイツ外相ストレーゼマン、佛外相ブリアン氏は本日當地にてラインランド撤兵交涉の第一回交涉を行つた

佐渡丸記念祭

來る十五日

日は運送船佐渡丸が玄海で露艦のため遭難した第二十六回記念日に當るので當時生存した貝瀨謹吾、津田元吉、上野信孝、永井淺次郎氏等發企のもとに追悼祭及び記念宴會を催すことゝなつたが、追悼祭は同日午後四時三十分大連神社に於て嚴修式後記念撮影同五時三十分より西園亭に於て開宴、生存者の遭難實況談を中心に當時の回舊談で花を咲かせようといふ、因に會費五圓當日持參のこと、出席希望者は滿鐵々道部工作課永井淺次郎氏(電話滿鐵社內三一一番又は三九八番)に申込まれたしと

東公園分會總會

帝國在鄕軍人會大連東公園分會では十四日午後五時より滿鐵社員俱樂部に於て第六回分會總會を擧行式次終了後宴會餘興等を催すと

手形交換高(十二日)

金　九三二枚　[illegible]圓
銀　七九枚　[illegible]圓

[illegible]

▲ばいかる丸で遭難した正隆銀行の高橋常務、例の氣象だからこれまで度々の冒險で既に死線を越ゆること四五回、今度の遭難で又復一ツ死線を越えたわけ▲東洋汽船の重役で船や海には經驗のある高橋君のことだけに今度の遭難では恐らく君の面目躍如たるものがあらうと其刹那における風貌を想像して居るものが多い▲乘客の中には病人その他で一刻を爭ふ者も二人や三人はキツと居つたらうから定めしいろいろの悲喜劇もあると思はれるが同じ正隆銀行の行員中で長谷川君と云ふのが乘つて居た▲同君は今度鄕里の青森で黃道吉日を選び花嫁を迎へることになつて居たが、何にしろギリギリ結着の日取りを選んでの歸省途中とて本人は勿論、家鄕の人たちの不安と焦燥が思ひやられる▲とこれは同行石橋總務部長の話。

特產

◇定期後場(錢建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	十五車			

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	三萬六千枚			

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇
出來高	二千箱			

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	三十六車			

▲包米(出來不申)

◇現物後場(錢建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六五六〇	六五六〇
大豆(裸物)	—	—
出來高	二十車	
三等大豆	(出來不申)	
豆粕	二二一五	二二一五
出來高	九千枚	
豆油	一六三五	一六三五
出來高	五百箱	
高粱	(出來不申)	
包米	(出來不申)	

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	期近 二百三十八萬圓			

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	—	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金　一萬四千圓　銀對洋　一萬五千圓

商品

後場

▲麻袋(保合)

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延六月末	三八、〇	三〇〇
出來高	三萬枚		

▲綿糸(保合)

銘柄	約定期	値段	梱數
福筋	十一月限	二二〇、九	一〇
出來高	十梱		

▲參粉、▲綿布(出來不申)

神戶特產物(十二日)

品名	値段
大豆現物	七五〇
大豆先物	六五〇
豆粕現物	二二八
豆粕先物	四七六
滿洲小麥	六一〇
豆油現物	(二二〇〇)

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一三一八〇	一三一七〇
東新	一二〇五〇	一二〇九〇
五品	不申	[illegible]
中	一二三三〇	一二三二〇
先	一二三五〇	一二三三〇
豆信 當、中、先	不申	不申
豆新 當、中	不申	不申
先	不申	一七一〇

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
寄値	一二三二〇	[illegible]
引値	一二三二〇	[illegible]
高値	一二三二〇	[illegible]
安値	一二三二〇	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	八九五〇	八九八〇
大新	七八一〇	七八一〇
鐘紡	[illegible]	[illegible]
紡新	[illegible]	[illegible]
日糖新	[illegible]	不申
郵船新	[illegible]	不申
東新	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

馮閻兩夫人の運城會見

馮閻二名優の下野劇も馮氏が南京政府の逮捕令を楯に運城の會見がお流れとなり、蔣介石氏はこれがために遽かに硬化して一戰なくんば解決せぬかのやうな形勢にまで追ひ込み更に韓復渠氏について孫良誠氏まで寢返つて中央擁護の共同通電を發しそうな情報がつたへられるに至つたとき、忽ちにして馮氏夫人の運城訪問を見た。

◇

夫人は馮玉祥氏の代表として閻錫山氏夫人を正式に訪問し人を遠ざけて約二時間に亙り密談したものゝ如くである、馮夫人が何ものを齎らしたかは勿論揣摩の限りでないが單に閻氏の好意に酬ゐるべき外交的辭令とのみは想はれない、今後夫人が直ちに引かへすか、はた更に太原に閻錫山氏を訪ふかは不明であるがとにかくもこの兩夫人の會見の結果なるものが遠からずして陝西の動きに具現されるであらうことは豫想される。

◇

即ち馮氏現在の環境は下野か一戰かのほか現狀維持を絕對に許さない狀態にあるからである股肱孫韓兩氏の寢返りが事實とすれば言ふまでもなく、若し假りにそれが作戰に因るものであれば尙一層馮氏は自ら進退を決せざる可からざる立場に追ひつめられたものであつて如何に圓轉滑脫の妙機をもつ氏と雖も此際何事もなく現狀を維持することは到底出來ない破目である、下野說傳はり下野電交換されて以來天下の耳目をあつめた馮閻兩將の運城會見はこゝに形をかへて兩夫人によつて實現された第二次中央執監會議に於て馮氏が黨籍を解除されたその日である、對蔣關係と及び馮閻關係とは全く異なつた趣きをもつ馮閻關係と及び馮氏自らの進退とはこの會見を一轉機として何等かの解決への一歩をすゝめたものと見ることが出來るであらう。

ばいかる丸の遭難

朝鮮多島海に於けるばいかる丸の坐礁は鐵嶺丸以來の大椿事である、不幸中の幸ひにも乘客には死傷なく全部大花島に避難し善後措置もまた遺憾なく進められてゐること勿論であるが、この航路が日本の手によつて日本と滿蒙とをつなぎ來りし國際航路であるだけに事變が世に投じた衝動は極めて大きい。

◇

本定期航路の開始以來既に廿餘年斯かる不祥事は勿論未曾有のことに屬し更に其原因が濃霧てふ不可抗力に在るは言ふまでもないが加速度を以て交通の頻繁を加ふる要航路の將來に對して斯かる萬一の場合を絕對にこれ無からしめんためにわれ等は永年力說されつゝある關釜間海底鐵道敷設の一日も速かならんことを今更の如く痛感するものである。

滿蒙鐵道驛傳競爭

東支線の北方に伸びる新鐵道の躍進ぶり

呼海線について有望な齊克線

（第廿三信）齊々哈爾にて　千田白班選手

◇明六月四日曉の三時、東支線齊々哈爾驛に於て神藏君と引繼ぎ、一氣に昂齊、洮昂、四洮、打通、京奉と六百哩の鐵道を下るのである。

◇この日（三日）省城齊々哈爾に於て、滿鐵公所長早川正雄氏の配慮を得て用意は整つた、私は省城齊々哈爾を後に東支線昂々溪の旅宿に疲勞の身體を橫たへたのは三日午後八時であつた、明日は愈驛傳の難路——私のコース——を下るのである、八時を過ぎて未だ夜の幕は下りない、白夜地帶に連なつてゐるのであらう、ランプを灯したのは、九時を過ぎてゐた。

◇四日午前二時に起床した。身輕な私は直ちに東支齊々哈爾驛へ向つた、午前三時、滿洲里より引返しの神藏君は、國際ワゴンに乘つて齊々哈爾驛頭に現はれた、曉近い廣いプラットホームには人影が少い、私は矢庭に駈け出して彼と握手した「やあ……」親愛の情が心から湧く。私は通過サインを認めた手帳その他の引繼ぎを受け、彼の汽車を見送つた。

◇午前三時といふに夜は白々と明けかけてゐる、私は再び旅宿に立歸つて手輕な朝食をしたゝめてのち、自動車を用意して省城齊々哈爾の龍江驛へ向つた。

◇朝晴れの北滿の天地は爽かである、驛前のロシヤ寺院の尖塔は朝の陽を浴びてキラ〳〵光つてゐる、自動車はステップ地帶、泥道の十八哩餘を疾走して省城外龍江省に辿り着いた、

◇かくして齊々哈爾間の午前八時（東支時間七時三十分、南滿時間七時四分）龍江を出發して洮南へ直行することゝなつた、汽車は日本製であり、食堂も附隨して居り、悠々滿鐵線に在る心地がする、列車は十八哩にして問題になつた東支線をクロスして洮昂線に入つた。

◇私はこゝで少しく齊々哈爾を中心とした、そして又その背後地の現況をお傳へする責任を感ずる。

◇齊々哈爾は東支線より約十八哩の平原に在つて現在（四年三月）約六萬餘の人口といはれてゐる、その內日本人は六十五人、勿論支那人の人口は甚だ不正確であつて適確な數字といふわけには行かない、

◇齊々哈爾附近の土地は砂質地帶多く、地味は良好ではない、しかし乍らこの奧地克山、拜泉を中心とした地點は所謂「北滿の穀倉」であつて齊克鐵道の完成によつて明日の齊々哈爾を中心としてそこに明るい豫想が齎されてゐる。

◇現在齊克線は泰安鎭（齊々哈爾より約八十餘哩）迄土工々事が進み、鐵道は塔哈爾の彼方（齊々哈爾より二十哩）に迄進んでゐると云ふ、更に拜泉へも延長企圖ありと云ふが、所は名だたる北滿の穀倉であるから新鐵道の敷設と同時に物資の動き、移民の增加となり、かくて今後開拓の躍進振りの目覺ましいものが期待される。

◇いづれにしても、東支の北に伸びる線は今後頗る有望である。即ち呼海線の豐さを見るがよい、壤土つゞく曠野に敷かれる呼海鐵道の有望評は現實となつてゐるのである、齊克線も亦呼海に次ぐ線であらう、

◇今や新しい滿蒙の天地を語る者は、東支線の北に展開する曠野の豐饒さに瞳を向けねばならぬ時代となつた（寫眞は齊々哈爾城外龍江驛）

◇何時の間にかトロトロと眠つたらしい。寒い、眞暗だ、蛙の鳴き聲、オヤ列車は止つてゐる、遠くで汽笛が鳴る。マッチ、マッチ。アッどうした、誰もゐない、ゾッと惡寒がする眞夜中の二時だ、冷え切つた足を感じて列車の外へ。つめたい風が心臟へ入つた、暗い、何處だかわからない、チラチラと二つ三つ灯が動いてゐる。突然空間に強い光、信號だ、機關車の入れかへだ、ボーッ……何といふ寂しく寒い夜だ、驛から驛の信號手、驛員、機關手、車掌この列車一つが眞夜中、化物の樣に、暗を裂いて突進するために、何と皆さんの苦勞だ。信號の灯がボートとかすんで大きくなつた、瞼がなまあたゝかく鼻のわきがくすぐつたくなつた、隨分大勢の人の厄介になる又暗にチラ〳〵と動く灯、汽笛、私は嚴肅なあるものに打たれてしばらくは感激に浸つてゐた。人の好意、隱れた人々の努力、その有難さ。

◇

私の心は星ケ浦のヤマトホテルに飛んだ、纐纈田班長が吉長吉敦の局長が來てゐるといつた時戰ひは勝だと直感した、翌朝李局長の寢込みを襲ふた二人は星ケ浦を見晴らすホテルの應接間に長い間局長を待つてゐた。

「往きは正規の客車で、歸りは飛行機でも自動車でも、あらゆる手段が許されてゐます」

「手段方法に對する運動手配は各班の自由裁量です」

といふ最後の說明を聞いて李氏は遂に好々と承諾してくれた、だが電報を打つて貰つた翌日、日程は變更の止むなきに至つたのだ、私は慌てた、局長を搜し求めた、何處にも居ない、出發の前夜二十六日の八時頃、宴會の席上にある李氏の秘書周庶務課長を湖月で漸く捕へた。

◇

周さんは早稻田大學の出身で、日本語は俺より巧い。驛傳の主旨なども、よく諒解して呉れて更に電…

日本海に面する港灣を求めんとする支那

現在の環境では實現は不可能

（第廿四信）吉林にて　木村紅班選手

…支那要路の人達が憧れてゐる夢とは何であるか。それは日本海に面する自國の港を持つといふとである、北滿の若き支那は、曾て露國が極東に自國の不凍港を望みしが如くそれを切望してゐる、移れば變る世の中形勢は逆轉したのである、東支鐵回收運動がそれだ、勞農領事館の手入、赤化防止を旗標の武力彈壓もそれ等が含まれてゐる。

◇

一體北滿は最も海岸線に近き方面を、會寧鐘城隱城延吉、豆滿江沿岸まで朝鮮の國境に壓迫されて、ロシアとの國境としては琿春、琿春河沿岸、四道溝十門子小城子に近きところまで侵されてゐる、鮮露の領土から狹壓されて全く海岸線を失つたのである、之を遺憾とするのは無理のない所、即ち侵略されたる領土を露國より回收して、自國の鐵道、自國の港灣を建設するといふ一縷の望みの爲め、朝鮮の鐵道、港灣に聯絡するを肯ぜず敦化以東は好意ある日本の協力をも阻んでゐるのだ、國家百年の大計を樹立する爲政者の抱負經綸としては當然斯くあるべきであるが、殘念乍ら現在の環境に於ては實現性が無い、この政情不安定、その實力を以てして、地圖の色を變へるが如きは全く夢でしかない。

◇

蕭漠たる未開墾地、立腐れの大森林、埋れてゐる多くの富、支那の當局者は、何故、速かに之が開發に向つて邁進せざる。そこに內容の充實があり、外に對する力の源泉がある、萬事はそれからではないか。

一般支那人間の對日感情を緩和

鐵道事故を防ぐため姚千戶屯驛員の努力

【奉天發】安奉線姚千戶屯附近は從來日支間の感情惡く鐵道妨害事故が頻發するので同驛長殊に關口助役は奮し支那側部落に連日赴き學校長その他

村長

等と親く懇談し大いに教化善導に力めそれより每週一回一時間宛小學校で日語教育を施し日本の狀態を講話し日支兩國は不離にある關係を徹底的に說明し鐵道妨害などは道德に反する行爲であるなどと大いに勉め又或時は支那側小學校からオルガン一臺を購入したき旨を申し出たので助役は私財のうちから十圓贈り他は日支間の寄附によつて百八十圓のオルガンを購入したり運動用具等も寄贈し業務の餘暇に渾身的努力を續けた結果最近では支那兒童から

師

の如く仰がれるやうになり之が…

露米長距離飛行八月半ばに出發

シエスタコフ氏等操縱アラスカを經紐育へ

【哈爾賓發】莫斯科からの報道によれば同地と紐育間の長距離飛行はその後着々と準備中であるが、右に關し飛行協會代表バラノフ氏は次の如く聲明した

使用機はツトローフ氏指導の下に組立…

品ガヨクテイ安店

カバンで布團入

土井內商店

大連西通三九　支店　沙河口京町

電話七九八二

ナカ〳〵素晴しいものだ。サンドウヰツチマン見たやうな赤襷不眠不休の忙しさ、厄介な任務についたものだと內心コボして居たものゝ、競爭の崇高なる使命と、各鐵道當局の熱心な援助激勵に自ら競爭に努力せざるを得なくなつた。

滿日詩壇

窮鳥歌贈山縣總理大臣　安田吳竹

（舊製）

有鳥有鳥起南荒、呼爲南海其姓康、双翼垂天天地聳、咫尺呼吸翔帝傍、一朝奮翼排雲霧、要令日月放餘光、詎料雲霧化風雨、漂搖吾居勢猖狂、吾居既覆吾屋敗、尾羽脩譙不復揚、中原無樹容栖止、去踰東海投扶桑、扶桑樹大餅恩露、霑被豈無收養方、收養有方君不省、狂放天外任飛翔、羽翼已衰飛無力、覩者何人不斷腸、君亦君子國一士、欵耳聽我窮鳥歌、窮鳥入懷不忍殺、獵夫情意一何多、獵夫不忍君忍之、吁幺此康南海何

實用支那語會話

滿鐵學務課　秩父固太郎

第四

1 你燒字子了麼　2 是、早燒了
3 水熱了沒有　4 已經好了
5 先洗澡後吃飯　6 現在就洗麼
7 這就洗澡　8 我看看水熱不熱
9 合式不合式　10 我看熱一點兒
11 你就對凉水罷　12 是、我就對上
13 裡頭還有火麼　14 還剩一點兒
15 少添上點兒煤罷　16 等一會兒再添
17 請他先洗罷　18 我去告訴他

けふの放送

流行ピドット

スカートの短かいのが流行して居ると思つてゐる…

西廣場の苦力

大連日出町　カシコイ生

われ〳〵市民の大半が朝夕通る西廣場にウロ〳〵してゐる苦力は實に不愉快だ、特に文化都市であると誇る當市の中央であるだけなほ更この感が深い、…

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

滿日案內

募集　被雇　店員　女給　高級　社員　邦文　タイ　英語　自動　募集　貸家　求下　下宿　宿料　壹圓　宿　讓店　日傘　珊瑚　不用　古本　慶紙　商品　フヨ

寫眞　電話　料理　寶家　讓店　電話　寫眞　信用　信用　電話　商品　牛乳　牛乳　牛乳　ニチ　淋病　鶴見　クサ　モミ　胃腸　婦人　チチ　淋毒　貸衣　貸衣　古着　名刺　印書　印書　寫眞　寫眞

寫眞　犬　開運　ラヂ　家具　ミシン　門札　門札　龍華　實印　ゴム　算盤　蓄電　刀劍　小島　藥　小寺藥局　洗心堂　鍼治療法　家政婦　犬猫　ハム・ソーセージ　早川醫院　洋服　貨物運搬　大連タクシー　諸貨物運搬　日の出タクシー

蓄音器は專門のヤナギヤへ

生花　明圓社

時計や蓄音器の修理は柴田時計店

堀江醫院

前田久郎

ホネツギ

野中醫院　性病　皮膚病

生うなぎ卸　中原商店　大連信濃町三〇　電話三三二八

淋病　梅毒　皮膚病　濟生醫院

重富醫院　皮膚泌尿器科　性病科　專門　大連西通

滿洲日報 地方版

奉天

愈よ雨期に入る 各自注意が肝要
保健上最も危險な時

六月十一日は愈よ入梅でこれから晴雨一定せず蒸暑い氣候に身體その他の蒙る影響が大であるので殊に注意せねばならぬ時であるが奉天觀測所では語る

入梅といふても太陽の黄經度八十度を示したもので梅雨期に入る初日であるといふ意味はないが入梅を矢張り梅雨期の始まりとして昔から云ひ傳へ來たものである、それは理論上の說明であるが太陽の黄經度の高い時は日射が强いから低氣壓を容易に發する、殊に支那長江一帶には凹地多數あるため强い日射を受けて低氣壓を發しそれが東北に進行の途中日本東海岸に現はれた高氣壓のため其の進路を絕たれて丁度日本内地にその低氣壓が停滯してゐる關係上降りつ降らずみの雨期が續くわけである、しかし時のたつにつれ高氣壓は東南方に去り從つて低氣壓も始めて進行し雨期が去るのであるがそれと同時にその一部が朝鮮一帶に現はれ黄河方面に現はれた低氣壓の進路を絕つのでこゝに再び降雨期が續く、これが滿洲の雨期である、故に滿洲の雨期は内地よりも遲れるのが普通で例年によると七月の初旬から一ケ月間となつてゐる、しかしこれから漸次雨期にも近づくことであるから保健に注意することが最も肝要である

俄か闖入者に ロハ宿の混雜

十一日の未明西塔大街三丁目鮮人金炳圭方居住無職加治屋某(二八)外一名は何處で飲んだか强か酩酊の上市内各所を徘徊し千代田町公園塔内に入つたが降雨に遭ひ新設の給水塔内に入りこみ同所に就寢してゐた平安通一九五木請負業山本秋太郎使用支那人趙洪勳外八名を叩き起し暴行を働き出し加治屋はその場に倒れ他の一名は趙の蒲團を强奪逃走したので加治屋が醒めて起きるのを待つて取調べた處彼はそこに至るまでの模樣は泥醉してゐたゝめ全く知らなかつたといふことで眼鏡も帽子もなくしてゐるが元江島町八はれるやに寄寓してゐたが營業妨害で追ひ出されたものであると

千家管長講演

滿鐵社會課では來る十四日午後四時から奉天尋常高等小學校講堂に於て「國民精神の作興」と題する大社教管長千家尊有氏の特別講演會を開くことゝなつたが千家氏は大社教管長として常に國民精神の作興、思想の善導に努力してゐる人で今回初めて渡滿を機會に關東州及び滿鐵沿線を巡回し神社教會等に參拜し國威の發揚と在留同胞の幸福を祈願すると共に各地に講演して平素の所信を披瀝せんとするもので多數來聽を歡迎すると但し入場無料

砂塵の都 撒水に惱む
時がきた

炎天は續く砂塵は南風に吹き捲くるこれが奉天の名物の一つであるが目下附屬地で四臺の撒水自動車を使用し作業してゐるも殆ど行渡らず僅か大道の一部のみ恩惠に浴してゐる始末である、地方事務所の話によると撒水用の水代豫算は千五百圓、一萬五千立方米突である近々一臺の自動車を增して五臺にすると云つてゐるが水が自由に使へない以上どうしても效果の上らぬことは必然のことで結局豫算を增額する以外に何等方法はないと

奉天軍勝つ
對日大柔道戰 二對一で

日本大學軍對奉天軍の柔道試合は十一日午後五時半から奉天道場に於て開始から兩軍の猛者連は意氣語る奮戰を試みたが結局左の如き成績で奉天軍が勝ち六時廿分頃終了した(△勝×分け)

日大軍	奉天軍
×三段 沼口	×初段 松澤
○同 大川	二段 藤本
×同 中田	×同 雨森
×同 能登	×三段 伊木
×同 松村	×同 稻市
×同 高橋	×同 白鳥
副將四段 佐塚	○副將四段 高橋
大將同 伊藤	○大將五段 江頭
計 一點	二點

國粹會長更迭

この程開かれた總會に於て原口國粹會奉天本部長は一身上の都合により辭任することゝなりその後任には吉川康氏が推薦された、從來國粹會なるものを暴力團の如く履き違へてゐるものあり一部にかゝるものあるためこれ等の點を一掃することを終始貫徹することになつた

人事

▲田邊滿鐵理事 十一日過奉安東へ
▲小松第十九旅團長 十一日來奉
▲藤岡警務課長 十一日過奉撫順 同日來奉
▲松原大阪商船調査課長 十一日大連より來奉
▲守田民會長 十一日長春へ
▲臼井龜雄氏(本社總務部長) 十一日朝來奉
▲鈴木本社會計部長 同上
▲全國經濟調査會員一行二十名 十一日來奉瀋陽館

町の便り

◇十日未明敎專附屬小學校では又復柱時計外十五點を何者かに竊取された

◇奉天國粹會では十日午後六時から中央亭に關係各方面を招待し原口閑一氏吉川康氏新舊部長の披露宴を催した

◇西塔神社の夏季大祭は十日は宵祭で人出多く十一日は午後二時から本祭行はれ相撲、餘興等で非常な賑はひであつた

◇十一日は五月五日の端午節に當るので、支那側官公署では一日休業した

◇琴平町一六森某は九日午後一時頃富士町に於て興行中の曲馬場で百八十圓の金側時計を紛失した

撫順

灼熱の夏が來て 氷屋一齊に開店
風鈴にあふれる涼味

灼熱の夏が來た、海岸に緣の薄い撫順ではせめて氷屋に走る外ない、今十三日から飲食店組合加入の四十數軒の氷屋が一齊に店開きをする事となり彩とりどりの硝子のすだれや風りんがいやが上にも夏特有の氣分をそゝる、今年は各種氷の値段も各店一齊に協定し一般の便宜を計るとの事である、多期間渾河から氷はとれるが是は冷却用にしかならないので食用氷は奉天滿洲製氷株式會社の製氷を市内西五條達磨公司の島末氏が撫順の大元締として奉仕的の廉價で一般の便宜を計るとの事である

庭球大會 申込者多數

撫順庭球部主催の庭球大會は十七日午前九時より出場組數五組に依つて永安臺コートで開催される事となつた、申込締切日は今十三日迄であつたが申込多數の爲め出場組、組合せ等を十五日正午より中央事務所三商會議室で抽籤を行ふ事となつた、ルールの主なるものはボールは庭球部より支給する丸菱「ボール」を使用、七回ゲームとし特に本大會に於て協定せる外は大日本軟式庭球聯盟のルールに依る事にした、尚優勝組には優勝カップ副賞を授與、准優勝者にも賞品を授與する筈、因に審判に關しては總てをアンパイアに一任決して選手の勝手なる横槍を許さず萬一ゲームに對して質疑の點ある時は各主將を通じて審判者に交渉する事にした

東鄕坑の揚炭作業
依然繼續す

既報、東鄕坑下風坑捲揚機火災の善後措置は着々進行、同機の主要部分も綿密に調査の結果大部分使用し得る事が判明、全部修理は約一ケ月で出來る筈であるその間の揚炭作業は今迄使用休止してゐた上風坑捲揚機及び東鄕南坑のを利用今明日中完全に揚炭作業が出來る手筈で夏枯時の事でもあり作業上には大した支障がなかつた、原因は今尚不明であるが結局漏電らしい

淸潔デー
愈よ十五日

第二回淸潔デーも明後十五日と迫つたが當日は警察、消防隊、衞生係等出動全區に亙つて掃除夫數百名を出動せしめ塵埃不潔物等の徹底的掃除をなすが一般住民も淸潔デーの本趣に副ひ裏庭、小路等の掃除に遺憾なきを期せられ度いと

甲種巡閲施行

關東廳警務局の甲種巡閲官一行の西山警務課長以下村田、林、齋藤飯島の各警部は九日午後五時來撫十、十一日の兩日撫順警察の司法警務、高等各部の綿密なる檢閲をなし藤岡警務局長も十一日午前八時三十分來撫、巡閲を終り同一行は十一日午後六時四十分發列車にて奉天に向つた、因に撫順署はすべての點に亙つて異例の好成績であると

時の記念日宣傳
ポスター、サイレン、講演等 全市をあげての大宣傳

時間勵行と無駄な時間を空費せぬ目的のもとに紀元千三百二十一年の六月十日吾國で水時計の發明された記念日をトし時の宣傳が炭礦側、警察側、市中側(實業協會、郵便局、青年團、婦人會)協力のもとに大々的に行はれた、先づ山田、石原兩時計店の寄贈になる大時計臺を東四條、永安大街十字路、永安臺停留場、西五條停留場の四ケ所に設置し小學校兒童の手に依つて五千枚の宣傳ポスターを各要所々々に貼布し午前五時から午後九時迄二時間毎にサイレンを鳴らし標準時を撫順全區住民に知らしめ婦人會長山西炭礦長夫人外四十名の奥さん連中まで出ばる、局前外八ケ所に頑張通行人の時計と正しき時刻に時計を合し午前十一時三十分より各關係者數十名「時の宣傳」の赤たすきをかけて自動車七臺に分乘、樂天館の樂隊自動車を先頭に警察前から千金方面、東鄕坑、永安臺、新市街と隈なく練り廻り時の記念日の宣傳ビラ八千萬を配付した

又各學校では時の觀念に就き敎職員の講演ありこの記念日を出發點として全住民あげて一刹那の如何に尊きかを徹底的に知らしめ充實せる時間を送る良習慣を馴致することにした

永安橋に 三人組强盜

本籍山東省、撫順穏様街美孚洋行主人李子貞(三七)及び原籍奉天省千金寨東亞病院朱榮三(三七)は十日午後七時奉海線撫順站に下車それより馬車を驅つて新市街へ歸途の途中是を尾行せる藍色支那長衣中折帽姿のブローニング拳銃所持の三人の怪漢は永安橋南註坂附近に至るや突如拳銃を擬し馬車を止め李子貞からは現大洋五百三十圓(金票約二百圓)奉天票一萬二千圓(金票約五百三十圓)金票十圓、金側腕時計その他金票五十圓、朱榮三からは現大洋十七圓五十錢(金換算十七圓五十錢)金票五圓奉票四百八十圓(金換算八圓)總計八百二十圓五十錢の金品を强奪の上悠々として表忠塔方面へ引揚げた、斯くと急報に接した撫順署では非常召集を行ひサイドカー自動車を連ね現場に急行非常線を張つたが遂に逮捕に至らなかつた

郵便局の映畫

撫順局では目下局長、主事以下總動員で各所に於て簡易保險、郵便年金、同貯金等獎勵の意味の活動寫眞を無料公開してゐるが何處も頗る景氣がいゝ、尚明十四日午後七時からは永安小學校で十五日は同時からは千金小學校で無料公開するが一般居住者はよりよき將來生活の基礎を堅實にする爲備荒貯蓄の如何に尊きを右活動に依つて諒解されたいと

大阪採勝旅行團

大阪採勝旅行團一行百九十名は十一日午後零時四十五分着臨時列車にて來撫炭都の各方面を視察して同七時の臨時列車にて離撫した、尚全國經濟調査機關聯合一行十九名も十一日撫順を視察した

無限の水源 龍眼に絡る傳說
土木課の水量調査に 加勢に來るものすらない

關東廳土木課淸水技師は十日午前七時半發中村技師と共に大連會前關東廳小孤山會馬家屯の水源調査のため出張したが、調査の狀況によると馬家屯の水量は依然として一千噸以上の良水が湧出し有名な海中に噴出してゐる龍眼は同地より約十町を距る地點で、馬家屯の淸水湧出で龍眼の水量は俄に減水した傾向あり、若しこれが事實とすれば陸地斷層に沿ふて海中に噴出の水源と同一の水脈にあると云ふことができる次第で、學術的方面からするも非常に興味ある研究資料である、從つて目下其の系統に關して試驗中であるが、淸水技師は近く再び實地水源調査のため出張する由で滿鐵の地質調査所にても共に調査の爲に同地に向ふ

◇

この龍眼に絡る傳說が村の古老達から幾代の昔より今も尙口碑として傳へられてゐるのである金州から小孤山會劉家屯に達すると海岸の地先に滿潮の際は海中に沒し干潮には弗々たる淸流をたゝへ噴出してゐる不思議の源泉がある、これが龍眼で村人等の話によると、湧水の區域は面積一段歩で周圍には水草が叢生し黑黃色の細沙の深い淖中から直徑六、七尺或は一尺大の圓形を畫いて淸水は滾々として湧き十數ケ所に及び湧水の區域は移動することはないが、湧水口は其區域内にて時々位置を變化し湧水量は如何なる旱魃に遇ふも曾つて涸渇したことがない、又連日降雨があつても湧水量を增し或は濁濁したことを見ない誠に不思議な泉水で四時湧水量は一定し常に汪々として噴出し浸ろ悽然の觀がある

水質は無臭透明で夏季は水溫低下し凍るが如く冷かであるが冬は微溫を保ち結氷するやうなことが無く奇妙の源泉地である

◇

龍眼の起源は支那の到る處に龍眼と稱する地名がある泉又は泉水眼と稱する地名があるやうにどちらかと云へば泉水の湧出する箇所は常に龍眼と稱されて目を代表し意味で無く龍の穴と稱するが正當のやうであつて、支那では龍は水神に祀り湧泉の地は必ず龍が棲息して泉水は即ち龍口から流出するものだと云ふ傳說がある、龍眼も亦其の例に漏れない、この龍眼の東北小孤山會劉家屯と馬家屯會揚家屯の境界に東西に走る丘陵があり海に近く頂きを成し、これより鐵鑛を產す、稱して廟嶮虹山と傳へ又一名廟山と云ふが、山の南腹に一廟宇あり海巷と呼ばれ俗に紅崖子廟と謂ふ、廟は殆ど頽廢して荒は不斷の香を焚く無住の巷で、境内の碑名には光緒十七年金州駐在金州銘軍統の提唱により重修したことがあるゝ銘記してゐる、この點から觀察するとそのかみこの廟宇は雄に輪奐の美を成したものであらうと想像されるが、本尊は天后聖母を祀り地方の古刹となつてゐる

◇

龍眼の傳說は昔この山腹に廟を建立し竣工した處忽ち四海晦冥し異樣のもの示現し海中からは泉水が湧出した、これは必ず廟後の丘陵に地下深く棲息する龍神がおはすためであるとして龍眼と名づけたとある、處が或日この龍眼の水深を探らんとして滿潮時に小舟に棹して三間餘の竿を突立てると竿頭に觸れるものが懸命に力一杯引揚げると約人頭大の蛇蛸が絡みついてゐたので愕いて竿諸共に捨てゝ逃げ歸へつたとあり、鄕人は傳へ聞いて一名蛇蛸とも呼ぶやうになつた、其れがため村人等はこの龍眼に近寄ることすら忌み嫌ひ容易に加勢に來るものすら無かつた、尙ほ同地方一帶は斷崖絕壁で斷層を成し遠くよりこれを望めば紅黃色を呈してゐるので地名を紅崖に又は紅土崖子九丈崖と稱してゐる

◇

この湧水量が依然として減水せず馬家屯の水源と同一脈にあれば曹達灰工業の使用水を滿たすことにならう、龍眼もこれによつて世間に傳へられるのである

開原

土地審查會
十四日に開催

地方事務所にては來る十四日午後二時より土地審查會を開催の由であるが右委員は實業會、金融業、地方委員區長其他より七名を川崎所長が推薦委囑すると

鐵嶺

得勝臺驛員を近く表彰

意外な大捕物强盜犯張岐山(二三)の逮捕に際し危險を冒して圍巡捕を助け逮捕に協力したる得勝臺驛員の勇敢な行動に對しては警察でも非常に感じてゐるが近く當時の狀況を稽查し關東廳に報告し其努力を表彰するやうである

鐵嶺軍大敗す

開原驛對鐵嶺驛軍の對外第一回スポンジ野球戰は豫定通り十日午後四時當地公園グラウンドに於て行はれたが鐵嶺軍は未だ練習日淺きに反し開原軍は攻守共によく整ひ鐵嶺軍を壓迫して九回十對五といふ大差で鐵嶺脆くも屈したがこれに刺戟されて當地各方面では來る十六日の大會に出場すべく一層のスポンジ熱が昂まつてゐる

井關教授來滿

屢滿洲各地の招聘によつて滿洲各地の邦商指導に盡力した明大教授井關十二郞氏は今年も斯道專門家某氏と共に來滿し各地に於て邦商營業の實地指導を試みる由鐵嶺に七月十五日より十八日まで四日間滯在、希望商店六軒に限り直接指導すると但し井關教授來鐵せず同行の某專門家が指導する筈と

末廣稻荷大祭

來る十五、六日執行の末廣稻荷大祭には神輿の渡御ありそれに供奉する小供に對し一定の法被が渡されるにつき供奉の子供は鐵嶺ホテルに通知されたしと

藝妓年齡調査

當地に於ける藝妓の年齡は滿十五歲以上の者といふ事になつてゐるが他の地方では大抵十七歲を標準としてゐるやうであり鐵嶺でも十七歲を定齡とするらしく下準備の爲め各地に藝妓年齡の調査方を依賴した

哈爾賓

政商ス氏策動

當地の政商として有名なスキデルスキー氏は曩に奉天において東支鐵道の支援の下に親露派の呂榮寰を東支督辦擁護運動を行ひ支那側の東支鐵道に對する强硬的態度緩和のため種々策動するところあつたが、それも思ふやうに行かず且つ一方自己經營の林業も毎年缺損續きで一向振はないので、最近遂に意を決し吉林省當局と合辦經營の穆稜炭礦に對する持株五百萬留を有利に賣却すべく目下東支鐵道と商談中であると

東支鐵道の 從業員馘首

東支鐵道は八日從事員十八名の馘首を發表した、内二名は管理局員で殘り十六名は哈爾賓、齊々哈爾、安達、寬城子、一面坡及び扇窯子の商業部員である

貔子窩

貔子窩神社 春祭り

貔子窩神社の春祭は十日午前九時よりアカシヤの花薰る同神社前に莊嚴に執行された、修祓開扉獻饌祝詞奏上、幣物供進、供進使祝詞等の諸式終り供進神職氏子總代守備隊長警總務各課長等玉串を捧げ民政署員學校守備隊在鄕軍人等それ〴〵參拜した、幸ひ氣づかはれた天候も雨にならず引續き招魂碑の祭典を執行し午後は餘興に移つた

役人だ、と 强盜押入る

十日午後十二時頃降る雨を侵して東街五三番戶の一菓子商美錫明(六〇)方を起す者があつたが家人は降雨と夜分の事とて之に應じなかつたところ衙門の者なりとて起し屋内に進入するや忽ち强盜と早替り小洋八圓金票一圓七十錢銅子兒一圓二十錢を强奪何れにか姿を晦ました、急報に依り貔子窩警察課は非常線を張り嚴重搜查に從事してゐるが同地は支那遊廓の近くなれば同所に遊び時を見計らひ同人方を襲つたものと見られて居る尚犯人は大膽にも屋内で煙草の二本も吸ひ悠々何れにか立去つたが或は附近の無賴漢の仕業とも推測されてゐる

「時」の宣傳

財團法人生活改善同盟會に於ける時間尊重宣傳實行に關し從來種々計畫のもとに宣傳しつゝあるが時の記念日には警察署の非番全員、地方事務所員及各區長等の宣傳員は十日午前十時中央氣象臺より報知をうけたる時計を照合し各戶を訪ひ宣傳文を配布し且つ時間を照合し宣傳に努め一部は市内要所に立番し通行人に對し時計を照合し小學校に於ては講演會を開催した

公主嶺

電燈料を橫領

公主嶺電燈株式會社傭人現住所市内大和町居住汪長淸方同居渥學仁(二三)は去る四日午後四時電燈料三百八十餘圓を集金橫領して行方を晦ました

强盜頻々

蔡家屯驛南方十支里拉腰滿居住の豪農傳長貴方に七日午前十一時頃主人は作男と耕作の不在中を奇貨とし、六名のピストル强盜侵入、留守居の婦女子を威嚇し金品を强奪逃走に際し放火一家を全燒せしめた

△市内新町一丁目十二號地雜貨商時萬順方に八日午後九時二十分三名のピストル强盜侵入家人を脅迫して現大洋四圓及奉票五百圓を强奪逃走した

青議員報告會

青年聯盟公主嶺支部主催青年議會報告演說會を九日午後七時公會堂に開催、四平街、長春、奉天等より多數議員出席し何れも熱辯を揮ひ滿蒙打開を叫び燃ゆるが如き青年の意氣を遺憾なく發揮して盛會裡に十時半閉會した

食堂の不評

公主嶺驛構内食堂と滿鐵社員俱樂部食堂の經營者が同一人なので融通がきゝすぎ、調理は無論折詰其他も粗惡となり、加ふるに佛頂面の待遇に不快を感じてゐる向が多いと

幹部演習動靜

第三十旅團幹部演習に香月旅團長以下二十三名の一行は六日午後五時五十八分當驛着の北行列車にて來公、丸旅館其他に分宿し八日午前九時五十五分發の列車にて北行した

淺野少女舞踊大會

滿鐵社會課主催淺野童謠民謠舞踊大會は十一日午後七時小學校の講堂に開催盛會であつた

金州

朝まだき南山で 青年團の「時」の日
白鉢巻きで國民體操

常に時間勵行難に苦んで居る我が金州では今年新に生れた青年團が主催となり時間勵行の善導に當るため、六月十日時の記念日を期して徹底的に宣傳を行ふことに協議一決した事は既報の通りである、當日定刻午前五時三十分前には早くも農事試驗場の一團が民政支署前に參集、續いて内外棉の一團、驛保線の一團、民政署の一團、市民側と續々と參集すれば思ひ掛けなくも小學校生徒五年生以上五十名が繰込み、定刻に集まつた者二百名の多數に上り時間勵行の意氣は驚くが上にも昂る、内外棉工場のサイレンは正五時の合圖を報し茲に一同白シャツに白ズボン後鉢巻と云ふ甲斐々々しい出立ちで小學校兒童を先頭に太鼓を打ち鳴らしてヨイショ〳〵の掛け聲勇ましく南山へ向へば未だあらかに眠れる道筋の各戶も此の物音にはね起きて意義ある催しに衷心より敬意を拂ふ、斯くして南山に到着一同南山祠に參拜の後小學校

南山登山を永續

青年團主催で行はれた時の記念日より三日間の南山登山は十三日を以て大成功裡に一先づ終了したが今後早起の意味に於て永續決行する事に決定した

寄附電話申込多數

八日締切を了したる當郵便局管内に於ける寄附電話の申込は三十三名の多きに達した

森重支署長
管內狀況視察

森重民政支署長は十三日より向ふ五日間管内狀況視察のため各會へ出張する事になつた

岩間氏敍勳宴
百八十名出席

渡滿以來二十五年の久しき間金州公學堂南金書院長として中國兒童の敎育に貢獻したる功勞に依り時に御大典に際し勳六等に敍せられた岩間德也氏の敍勳祝賀は金州在住日支人有志發起の下に九日正午より公學堂南金書院講堂に於て行はれたが、遠く普蘭店、大連、旅順方面よりはる〴〵來金出席者は百八十名の多數に上り一同記念撮影の後席を改め宴席に移れば發起者總代として曹金州會長の祝辭あり之に對し岩間氏の謝辭あつて支那學者として有名な普蘭店劉雨田氏の祝辭演說等ありて午後二時盛會裡に終了した

鞍山

十六日の試合

鞍山野球部では來る十六日遼陽工場軍を迎え午後二時より本グラウンドに於て試合を擧行することゝなり目下猛練習中である

◇來る十六日臺町裏ゴルフ場に於て優勝カップ爭奪試合を擧行すると

夜店開設さる

鞍山商業會主催の夜店開設は十一日より實施されたが餘興として午後七時より三百本の實探しを催した

園丁感電即死

原籍海城縣生れ湯崗子公園々丁薛風春(三〇)は十一日午前八時四十分頃龍泉別野西北方温泉引込線第三號電柱の電線切斷されたるを以て之を握りたる處高壓電氣に感じ手首は眞黑焦げとなつて即死した、急報に接し鞍山署より井上司法主任石川醫師現場に急行し臨檢の上死體は家族に引渡した

電話申込數

鞍山郵便局の寄附電話申込受付は既報の如く六月一日より八日まで〻締切つたが第一日は六十八個漸次增加して締切までには合計百九個となつた

全滿醫院の懇親會

九日湯崗子に於て全滿醫院の懇親會を開催したが出席者は百數十名に達し盛況であつた、餘興の麻雀は鞍山、庭球は撫順が勝利を得た

人事

▲阪元藤三郎氏(輸組理事) 聯合組合出席の爲め赴連中の處十一日歸鞍
▲永安神戶製鋼所長一行三名 十一日午前九時三十分來鞍製鐵所視察の上奉天へ

安東

列車妨害の 嫌疑者取調

去月二十九日安奉線劉家河驛地點にて列車の顚覆を計らんとした事件は既報の通りなるが其の後犯人搜索中劉家河日本警察官宛に林家臺村長王維林が部下である同村鄕團曲克明をして此の犯行をなさしめたとの投書ありたる爲同地へ出張支那側官憲と協力逮捕劉家河憲兵分遣隊に同行先づ支那側にて取調べを要求したれども支那側官憲は嫌疑の點不明だといふので日本官憲に取調べを依賴したるを以て日本側官憲では支那側より請約書を徵し兩名を連山關獨立守備隊に連れ行き我中隊將校及び揚鳳凰城縣知事代理立會の下に嚴重取調べたるに犯行を自白せざりしが揚縣知事代理は兩名に對し嫌疑濃厚なるを以て鳳城縣に於て拷問に掛け取調べたき旨請願せるを以て我が官憲側は揚代理より請約書を更に入れさし右兩名を支那側に引渡したが十日以内には我官憲側に對して回答する筈である

人事

▲佐々木三雄氏(朝鮮稅關派出所長) 總督府に於て開催される全鮮稅關長會議に出席の爲十日午後六時出發した
▲水町獨立守備隊司令官 安東守備隊の初年兵檢閲のため隨員を隨へ十日午前六時二十五分着列車にて來安同夜北行の豫定
▲澤田米國大使館參事官 九日午後八時半列車にて來安同夜ホテルに一泊十日南行
▲伊東善吉氏(安中校長) 赴連中の處九日夜歸安
▲中村太郞氏(輸組理事) 赴連中の處十日朝歸安
▲新村謙二氏(大和小學校訓導)九日四臺子、鳳凰城方面の河川視察に出張
▲井上地方事務所長 赴連中の處十日朝歸安

吉林

在鄕軍人會の 守備隊見學

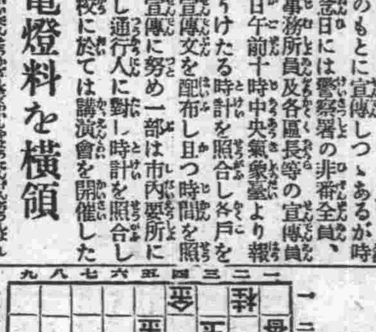
吉林在鄕軍人分會にては來月の軍隊閑散期を見計らひ會員の兵營見學を企圖中にて目下長春獨立守備隊へ日取交渉中の由であるが、分會では金一百圓の豫算を立てゝ居るも參加者多數に上る場合は會費一圓位を徵することゝなるべく、見學の方法は隊營内に一泊し新兵器の講話、戰術の推移等より教練射擊等親しく見學する筈であると

青聯幹事會

當地青年聯盟支部にては此程幹事會を滿鐵俱樂部に開催し左記事項を協議せし由
一、花田議員の報告演說會開催の件
二、遠足會實行に關する件

大連將棋聯盟特選
臨時棋戰 相談將棋 (七)

香落 ▲七段 矢野逸郞 △三段 宮本金三 二段 野口初雄



△持駒 歩 ▲持駒 矢野 銀銀桂歩歩

(盤面以下の手順)
▲三六銀打△三四歩▲二四桂打△四二玉▲四五飛△同香▲一二桂ナル△三三桂▲六六歩打△同龍▲七七銀打△同馬▲同歩△二五歩打▲一一角打△四四銀打▲六八香打△八六龍▲八七歩打△同龍

對局者の實感

(矢野七段曰く)
三六銀の時、三六歩と突かうかと思つたが自玉の守りにもなると思つて手同く指した。次に二四桂はいやな順ですが二五飛と逃げて居つても二四、二三と歩を打たれて面白くないので譜の通り行きました。

(矢野七段曰く)
どうも敵の馬が利いて指し辛いので一旦六六歩と打つたが此の歩は手筋だつたと思ふ。

(下手方曰く)
敵の六六歩は善い手でした、此處で龍を他の筋へ逃げてゐては勝負になりまんから强く同龍と取り、敵の七七銀を豫想して行きました。

(矢野七段曰く)
勢ひ止むを得ず七七銀も打ちましたが、强く同馬と取られ二五歩と先を奪はれたのには弱りました。次に一歩より無い歩を敵龍の「にらみ」を消すべく八七へ打つたのには辛かつたが他に善い手段も浮ばないので仕方がありませんでした。

觀戰雜記 三段 宮本金三

いよ〳〵一手一手の鍔り合になつて來ました。三六銀から三三桂までの手順は恐らく双方共豫定の行動だつたでせう。攻めるべきは攻め守るべきは守り下手方としての考慮に考慮を重ねて最善の手をのみ選んでゐる努力を認めてやつて頂きたい。上手の六六歩は、一石二鳥を射るの類で此の對策には下手も弱りました。然し此處で龍を逃げて居るやうでは決戰に行く筋が、廻らないので同龍と取つて强く指したのは善かつた。上手の七七銀は打ちたく無かつたかも知れませんが、六八香ならば三六龍、五五馬と引いて指す筋も有る樣だから七七銀も止むを得ないでせう。下手が先を取つて二五歩と攻めた時矢野先生が曰く「サアいよ〳〵事だ、手順に此の歩を取込まれる樣になつたら之は勝てないかも知れない」と言ひながら一一角と打つて來られたが、四四銀と凌がれてみると如何でせうか……八七歩、同龍の手順を經て第二日目は指しかけになりました。此處で上手に五種の手段があるのですが明日迄の宿題としてどれが一番善いか皆樣に考へて戴きませう。第一七二角、第二二四香、第三二二成桂、第四二四角、第五四五銀まあとつくりと御考へ下さい。

治淋藥王

りん病藥
絶對有効
リベール
RIBEL

The Most Powerful and Reliable Medicine for Gonorrhoea.

リベールのむで……ばいきんの滅び行くさまおもしろし

服薬初日 尿道に潜む無數の淋毒菌に對し直ちに殺菌作用を行ふ

二日目 黴菌は著しく破壞されてゐるそれ故膿も痛みもみごとに止る

三日目 大部分の菌は完全に破壞されてゐる

四日目 菌の破片を散見するに過ぎず

五日目 菌跡を認めず心配御無用この通りに氣味のよい程よくなる

効力絶大
五日分のめばキットよくなる

効力本位の**特製リベール**は現代に於ける最高權威の治淋藥として内地海外の到る處に於て絶對の信頼を受けつゝあり

特製リベールは强力殺菌藥に特殊の技術を施し化學的作用に由つて巧みに配劑したもので腸粘膜よりの吸收作用極めて迅速に行はれ服藥後の効果は敏速に顯はれてくる

本劑の優れたる點は

一、服藥翌朝速くも尿の色は藍色に變じ强き**リベール**の臭氣を放つて排出する、此時速くも著明なる効果を自覺する

一、尿道にウヨ〳〵してゐる無數の淋毒菌はこの化學的變化に基く藥劑のために悉く殺菌され尿と共に忽ち排出されてしまう、だからウミ痛みは夢の如くに去る

一、異國人種よりうけたる病毒は極めて猛毒性を帶び頑固なるが故に平凡なる治淋劑にては寸効なし、然るに**特製リベール**はこの猛毒性淋菌に對しても易くその目的を達し病菌の絶滅を完うする、内外人間に信用篤きは之が爲なり

一、胃腸障害及副作用なし

警告

悩める人は今直ぐ五日分試みられよキット滿足なる結果を見て悦ばれることを保證する。

◈お買求めの際は必ず**特製リベール**と御指名あれへんてこな治淋劑を言葉巧に勸められても決して迷ふてはならぬ若し品切の節は特約店か本舗へ直接申込みあれ。

藥價

特製リベール

五日分	金貳圓
七日半分	金參圓
十三日分	金五圓
廿七日分	金拾圓

輕症用

五日分	金壹圓
十日分	金貳圓

送料　内地　金十二錢　海外　金四十五錢　代引　金廿八錢

大阪市東區南久太郎町堺筋
發賣元　竹村製劑所
藥劑師　竹村幸次郎
電話船場一五〇番
振替大阪三六〇番

内地海外到る所の藥店に販賣す

効力絶大

文藝

新藝術の母胎としての機械

河野繁

(一)

繪畫の今後の發展の爲めに、形式と色彩の科學的合法則性のシステムを與へることを主張した嘗てのフランス立體主義者、オザンフアン及びジヤネレは、第一に立體派それ自身は滅びてゐること、而して立體派を、立體主義者自身がなしてゐる如く繪畫の究極の形式として見ることは絕對不可能であることを聲明した。

彼等は考へた。造形美術の最大の缺點は、例へば音響、律動、階調等が科學的價値を呈示してゐる音樂の如くに嚴格な、明瞭な法則を持つて居ないと云ふ點にある。

斯くて、新しい藝術家の第一課題は——單に藝術的取材の法則の解明のみならず、感覺の全般的法則の解明である。換言すれば、新しい美學の創造が必要であり、その基礎は完全に物質的な、現實的なものでなければならない。現在の美學は全く虛僞である。一つの物體が種々な人間に種々な印象を與へる。何故か、何故ならば我々は美學的判斷のための鞏固な、物質的、特定的な原則を持つて居ないからである。と

だが作者が藝術に對して獨立的な、非社會的な現象として近づいてゐると云ふ最大の原則的缺點を持つてはゐたが、此の計畫は大なる價値を持つてゐた。

彼等は美學の課題は——と考へた——美學に科學的、現實的地盤を與へる爲めに感覺の總ての生理學的法則を科學的正確さを以て明かにするにある。と、此れ即ちピユーリストの美學であつた。

更にピユーリストは行詰れる立體派を展開し、そして立體主義者の「幾何學的秩序」から「我々の生活、我々の現實の幾何學的、數學的秩序」に進展したのであつた。

斯かる道程に於て甦生した立體派は「機械の美學」に進出したのである。

此の新しい立體主義者は、社會の產業的、資本主義的體系の所產である。

「機械の美學」の主張者、フエルヂナンド、レエジーの意見に依れば、產業と藝術とは密接な關聯の下にあるのみならず、全然融合しなければならない。藝術的產業及び美しいものは人間の日常生活及び科學的、現實的、實用的藝術と一致しなければならない。

換言すれば、彼等は藝術の功利的原則を認め、その社會的役割を強調し、更に生活から孤立した裝飾の問題を許容する凡ゆる種類の繪畫、彫刻その他を決定的拒否したのであつた。

彼等は雄々しく宣言した。我々の生活の幾何學的秩序の知識を得、技術と產業の社會の有益なる建設者となる爲めに、美術家を種々の工場に行かしめよ。

今や、機械は、その偉大なる翼を擴げて新藝術の母胎としての役割を勤めつゝある。

それは如何にしてか。

(二)

私は新藝術の母胎としての機械を論ずる時、その好適例として資本主義極盛のアメリカを見る。

映畫が年額三十餘億圓、新聞小說が二十億圓、ラヂオが十五億圓、蓄音器、自働ピアノが五億圓、娛樂用の電話費さへが二億圓、二億圓の電話は婦人のゴシツプ專用である。見世物、演劇、音樂會、講演が十億圓、ダンス、ジヤズ等の慰樂費が二億圓であると。

もし此の事實を見て「それは藝術の冒瀆だと」云ふ人があつたらアメリカ人は語るだらう。「寫眞術、映畫が、全ての角度から舊式な藝術家を追ひまくる。これは由々しい藝術の冒瀆だなどと批評家に、好きなほど吠えさして置くがよい。どこでも商業的藝術が大衆を賄つて居る舊式な藝術家が、ゆつくり完成する迄待つて居られないのだ。音樂でもさうだ。話術機、ラヂオが同じ營みをやつてゐる。そしてアメリカの中流階級の無量が商業的藝術生產の取引先である!」

人類は單調を忌み、律動を愛する。凡ゆる文化的內容は、色彩と生々しさと、滑稽と活動力を完全に豫約するものでなくてはならない。又生命の躍動と色彩を要求する限りに於て變化が極端に目まぐるしくあらねばならない。必然的にその文化は高速度の轉廻と、百パーセントの刺戟を含んだ文化がそれであらう。

斯くて、ロンドンに於ける人造人間の街上步行が新聞紙上において傳へられた。此の人造人間は「ロボツト」の中に於て既に取扱はれ、映畫にありては「メトロポリス」に活躍してゐる。ユーヂン、オニイルは戯曲「ダイナモー」の中に古き迷信と混雜に代つて世界を救濟すべき神の座位を近代機械に依つてなしてゐるのであつた。

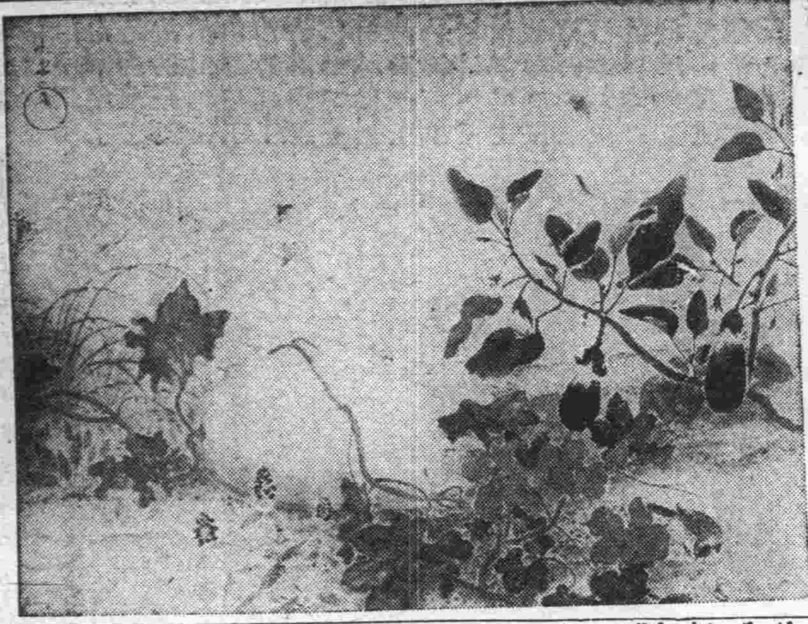
だが我々が善く知らねばならないことは、機械は目的にあらずして手段である。その手段は生產的目的の爲めに使用されるのであらねばならない。唯資本主義は主觀的に機械を崇拜するが、生產に對する萬人の參加を原則にする無產階級は、機械を通じて生產者の藝術を構成せねばねらない。即ち、機械に對する資本主義的受容を改正して無產階級的生產計畫と關聯した文學を積極的に工夫することが必要である。

(三)

斯くて最後に我々が要求されることは、一九二二年、フエルヂナンド、レージエの侵した誤謬を改訂することである。

機械を新しい藝術感覺の象徵、源泉、指揮者であるとなし、快速實を、爆音を、工場を、機關車を發動機を、ピストンを、熱情をもつて愛し、藝術の機械を高唱したことで、簡明、卒直に云ひ現はせば、機械を熱情をもつて崇拜する主觀的主義より一轉して、機械と「そして機械が與へる影響力を客觀的冷靜さをもつて再批判しなければならないと云ふ重大性である。

斯くて、新藝術の母胎としての機械は、重大なる意義を持つであらう(完)



秋圃　荒木十畝筆
—諸畫會展覽會から—

滿日短歌陣

◇

一と寢入りはてさて屋外のざわめき一入生かるが
よわくなつたを年寄り着てみよと女羽織ステ、コをどるが
こんなでなかつた人見知り米つぶほどの齒か生へ

小村鳥巢人

◇

根あけゆく眠たりて鳩齧を
なほざりの此箱手拔は亡母が手なれの
ローラ碎石をうねらせて今日も南風ふく

西津久江

◇

滿潮小凪ぎの汐ままつ口笛で鰈釣ろ二人で
鋼戸さやかな朝髮を梳いて手にしつ
小鉢へうつす朝顏二葉白根をもろに
アカシヤ咲きたれつゝあはたゞし家ぬち夕な

西津五峯

『滿洲短歌』を評す

諸谷司馬夫

(二)

途上

天づたふ日は傾きて夕あかる新羅の山を見つゝ吾來し

「天づたふ日は」とおほらかに歌ひ起してその「日は傾いて」「夕あかり」がさす時分になつたと、時刻をはつきり示してゐる。ぼんやりしてゐない「新羅の山をみつゝ吾來し」は「私は新羅の山を見ながら、目的地に達した」といふのではない。今も「夕あかりのさしてゐる新羅の國の山ほとりにゐる」のである。回想ではない。現實に「夕あかり」も「新羅の山」も見てゐる有樣である。新羅山脈が長く橫たはつてゐるのが望まれる處まで來て、この歌は出來上つたのだらう「見つゝ」の用法を輕々に看過してはこの一首の情趣は摑めないのである。

さんさんと夕陽光の降るところひそかに水は流れゐしかも

「ひそかに水は流れゐしかも」がよい「ひそかに」とだけで充分だ。水の流れざまが判るではないか。ひねくり歌人は、こんな單純な言ひぶりを可笑しがるであらうが。複雜な事象を簡單に述べるから、餘韻が深いのだ。

夕まけて野の邊の雲の赤きときまた見むとこそいひにけるかも

これは名調子である。朗々愛誦して永遠に飽きない歌である。牧水の

幾山河越え去り行かば……の歌にも比すべき名調子である。雄大な落莫を愴と攫みしみじみと感じてその赤き雲のもとに別離を詠んだ、大自然と人との渾然とした融合一致を見せるに到つては萬遺憾ない。尚、之は茜空の下、暮れゆく原に旅愁極まつて、遠く隔たる人を戀ふ哀切の作とも解し得るが作者の深意は果して孰であらうか

自が燃えて赤羅ひく陽に燒かれたる夕雲にこそ瞳張りたれ

むづかしい歌である「自らが燃えて」の句意が判り兼て苦むでゐる。散文的な頭では判らないのかも知れぬ。

「吾が死ゆく命の極みかくもあれ赤羅ひく日の落ちゆくところ」

魂の底から、むくむくと、こみ上げて來る生命の叫びがある。而も聲では「かくもあれ」と、むしろ呟きに似た表情ある言葉を使つてゐる之は、魂の叫び、心の聲が、沈痛に過つた爲である。

「新羅路に日暮しはてゝ道のべの道標の石に灯を近づけぬ」

不案內の土地で、まだ行手は遠いのに日が暮れて了つた。兎も角道ばたの道標に灯を近づけて、方向を定めるといふのだ。跋涉したとも何とも言はず、愚痴もこぼさず「日暮しはてゝ」と言外に餘情を託してゐる。否その餘情は讀む吾らが感じるのである「道のべの」も賴りなさの思はれるところがあつて、一首の風情を添へる。さういへば四角で白いらしい(いくらか雨露で汚れてゐる)道標もうらさびしい。そして、その石標に提灯の火をさしつけるので一首全部が躍動する。好もしい歌である。

うら寂びて觸ればもとな石標のほとりたれ夜冷えはかなく身にとほりたれ

「もとな」は古語に毛登奈、本名と書し、故よしもなく、わけもなくの義で、一說、むざむざ、といふに同じ(國語辭典)心もとなの意と解して自ら惟まなかつた予である。この歌、うら寂び、もとな、はかなく、とほりたれ等の語を多く使つて、却て感情を稀薄にした。

小松生ふる山なみ黑くたそがれぬはだらの山は暮れのこりたり

此の作者の上乘の部類の歌には屬せぬ。

大雄殿

紫霞門をくぐりて詣づ佛國寺大雄殿の深きしづもり

調子が張つてゐる。然し吾ら一個の好みから云へば、深きしづもりなどの働きのない、陳套な文字はなるべく避けたいと。

大屋根のいらか搖らがす張りたれゝ疲れたゆけむそか古杜

これよりも

ひたすらに彫込みしいのちまもりたへ苔蒸しにつゝあり來しらかぞ

法悅、陶醉、古臭い形容詞など邪魔だ。音と音との接觸、文字と文字との囁きから起る奇しき調べを聽き洩らしてはならぬ。追從し難く比肩し難し。あり來しいらかぞ、と字餘りになつたのは自然に迸り出た勢ひであるからだ。これが又なく好きになるゆゑんだとつけ加へたならば、批評辭は拔けにくいものだと笑ふ人もあらう。笑へ笑へ、吾らは、何遍も目に熱い淚を湛えてくりかへし歌ふのだこの歌を

大雄殿の庭ひそまりて巢ごもれる雀もろ啼く眞晝なりけり

誰でも歌ひこなす題材ではないだらうか。殊に、ひそまりて、眞晝なりけりは効果が疑はしい。

大雄殿白く小さき花つけてなづなは咲きてゐたりけるかも

「ゐたりけるかも」はいまだし。一工夫ありたし。

多寶塔鑿りし石工の手にこもるいのちやすけく壞えゆかんとす

「いのちやすけく」が中心點で、その中心點に「壞えゆかんとす」とどつしり錘りが結びついてゐる。

音もなく訪ひは來れる高麗人のながき煙管にこもるさびしさ

勿論老た、よぼよぼの老人だらう話しかけはしなかつたのだらうかうつそり空でも眺めてゐたのだらうか。祖國の誇りを彼等は持たぬ作者は彼の亡國の民を悼んでゐるのだ。

海こえて來し巡禮は阿蘇郡としるしとゞめぬ三人なりけり

親子三人といふわけでもないのだらうか「しるしとゞめぬ」で小さくいきをとゞめ三人なりけりと印象を新しくするうまさよ。淡々として澄む作者を羨む(未完)

夏祭の夜

深山雪路

父親が歿なつてめきめき年を老つてしまつた母のお桂と、年頃なお町丈の家はひそやかなものであつた。

兄の準吉は、實習に出なければならぬと言つて、撫順炭坑の方に行つたので、此夏休みには歸つて來てもすぐそちらの方に歿つてしまつたのである。

彼は今年熊高を出る事になつてゐるので、母は其許りを樂しみにしてゐた。

曾お町と許婚である俊作とのいざこざが、あんな風になつてしまつた事をひどく氣に病んでゐた。

× × ×

今日は秋葉明神の祭の日だつたが、まだ喪中ではあるし、別に改まつてお祭答があるわけでもなかつたので、よそうといふのを、毎年の例をすつかり止めてしまふのも何となく心殘りで、せめて形ばかりの御馳走をとの事に、手をつけて見たお町達は、到頭晝過ぎまでばたばたし通しだつた。

× × ×

いつもの夏祭だと訪ねて來る俊作がやつて來ない事は、當のお町だけでなしに、母のお桂の方を一層淋しいものにした。

其を隱してわざと晴々しうよそう爲に苦んでゐる母の樣子を見るにつけてお町は悲しい、泪が流れ落ちた。

挽臼を土臺にして立てた花笠に、彼女が手まめに作つた切紙の纓が、緣を桃色に染めて繋いだ垂が下つてゐた。

其が夕風にさらさらと鳴り出す頃、叱る樣に母に言はれて、やつと着換へたお町は、きちんとしたみなりを物憂そうに、燈を灯しに門口に出たが、その時はもう何處の軒にも獻燈が、夜霧にしつとり濡れそぼつて、潤んだ色の瞳の樣にぼつぼと瞬いてゐた。

燈を入れ終へたお町は、ただぼんやりと闇色の中に佇立つてゐた

その間、お桂はちよつと横になつてゐたのであるが、彼女の跫音に驚いて急に起き上らうとした。

「どうかなさつたの?……」

「何どうもしやせないけど、少し草疲た樣だから横になつてたのさ……すつかり用も濟んだ樣だから夕飯を餐れてお參りしたら?」と言ひ言ひ厨の方に立ち上つて行くお桂だつた。

「矢張り張合がないのだらう。お無理もないわ!」さう囁くお町には、輕い自責の念が手傳つて胸を貫す樣な遣瀨ない思ひがした。

自分にさへこうした事が起らなかつたら、例へお父樣が歿なられたにしても、お母樣に斯うまで心を痛めさせないで濟んだらうにと彼女の小さな胸には納め切れぬ悶々の情が湧き上つて來るのであつたそして醜い仕打の俊作方の事を悲しう思ひ描くお町であつた。

ばいかる丸の船客は 全部十二日仁川に上陸

遭難者の一人高橋正隆常務 當時の慘狀を物語る

【工藤特派員仁川十二日發電】ばいかる丸の遭難船客四百十二名および松島事務長以下船員六十三名を收容した長成丸は十二日午後四時仁川に入港し、同六時頃全部上陸し高商代理店の狩集めた自動車に分乘して月尾島の潮湯に赴き綿のやうに疲れた身體を休めたが、何れも着のみ着のまゝで慘憺を極めてゐる

遭難者は 今夜月尾島ホテル及び市内の宿屋に分宿したが急ぐ者は九時廿五分仁川驛發列車で出發した、遭難者の一人である高橋正隆常務は語る

十一日午前十一時四十分ごろごと〳〵と云ふ異様な音がしたのでデツキに出て見ると船首を前にして左右に斷崖絶壁の間に船は右舷を岸壁に打ちあげて座礁してゐた、位置は七發島の東南十五哩の處で咫尺を辨ぜぬ濃霧であつた、船客は一時騷いだが案外冷靜であつた、船長の處置宜しくボート二隻で右舷の島と本船の間を繫いだ勝頭香川女子師範生五十名を上陸せしめ次いで婦人客福岡師範生百名から

男の客を 上陸させた午後二時半ごろ長成丸が本船から十八哩の處に來て無電を打つた一同が感泣してゐる中に三時ごろ長成丸のマストが見えたので蘇生の思ひをしたボートを下して打ち合はせに來た時は五百名の船客は泣いて迎へた、マニラロープで約五丁を隔つたばいかる丸と長成丸を繫いだ、その頃附近の島から約八百名の鮮人が十隻の漁船に乘つて來たので海賊が來たと思ひばいかる丸からピストルを出したりしたが、その中日本人が一人居て安心せよ掠奪に來たのでないと云つたので一同安心した、その中の漁船四隻を傭ひ本船のボートもろともに

ロープを 傳つて四時ごろから船客を長成丸に收容し出した、私は途中でロープが切れ波が高いのでモウ駄目だと觀念し夢中で櫂を漕いだ、八時ごろ全部を收容した、雨は降るし浪高く全く悲慘の極で着のみ着のまゝは好い方で財布を忘れた人もあつた、殊に姙娠した人が乳呑兒を負つた女や遺骨を抱えた不幸な人々は見るに堪えなかつた、百二十名の船員の中六十名は無名島に殘つて測量船「大和」の保護で船體を保護してゐる、長成丸は夜十時出發してけふ午後四時着いた譯である

全く命拾 ひをしたが小川販賣課長は京城の三井物産支店長宅に行つた

高橋氏及び國司、小すみ一座は十時二十五分發で釜山に向つた、小川販賣課長は京城の三井物産支店長宅に行つた

別に關東廳としては 救助手配はせぬ

水谷關東廳地方課長談

ばいかる丸遭難事件につき關東廳水谷地方課長は左の如く語る

ばいかる丸は大連に出入港する定期船であり關東廳海務局の檢疫は受けてゐるが關東州内の置籍船ではないから關東廳として別に手配せぬことゝした、ただ氣の毒であつた、何れ大阪で海事審判を受けることにならう、なほ警務局保安課では一時救助方法を講ぜんとしたが島谷汽船の長成丸が現場に行つてをりその他多くの救助方法も講ぜられてゐるので別に手配せぬことゝした

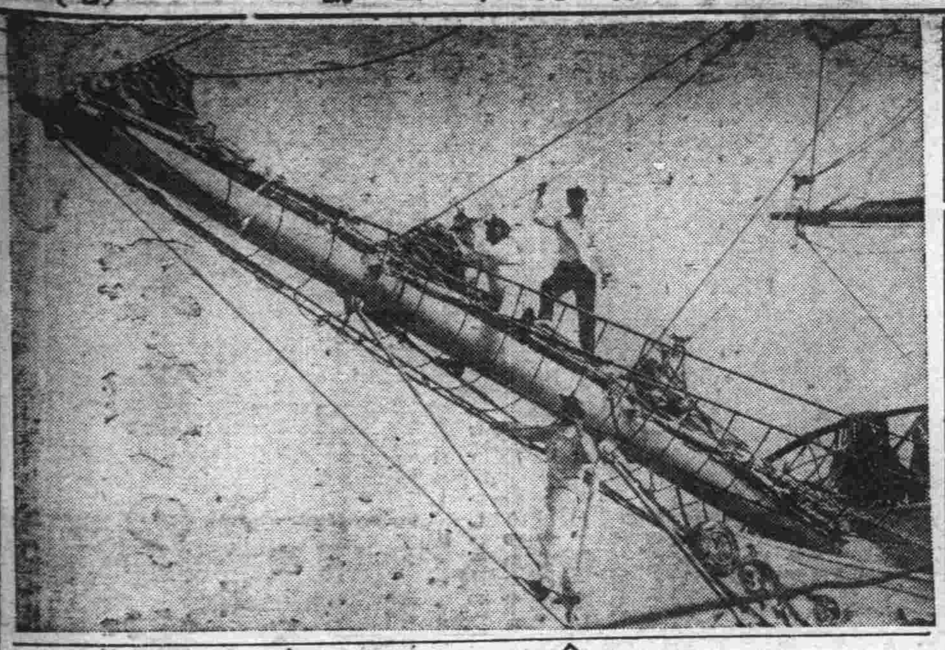
大連三業組合の 犯證續々現はる

檢察局の嚴重な取調

大連三業組合の不正事件に關し高井檢察官は十二日午後三時旅順より歸連すると豫て出頭を命じて置いた告訴人小川司氏を檢察官室に請じ入れ、木梨書記立會の上で告訴狀によりその内容および收監された稻垣會計書記の第一回訊問調書により同七時まで四時間打通し種々訊問の上聽書を作製したが、一方大連署司法係の梅村、春日兩智能犯刑事に命じて大連民政署稅務係より右事件の中心となる地方稅、雜種稅、營業月稅に關する課稅および徵收簿を殖據書類として押收せしめ檢察局に運ばせた、高井檢察官は稻垣の取調べにより告訴以外の新事實も發見したもの如く頗る緊張してゐるが、十三日よりは更に直接關係者の取調べに及ぶ可く犯證續々現はれ事件ますます擴大の模樣である、右に關し檢察局首席池内檢察官も紛糾常なき三業組合廓清のため將來の禍根を絶つ可くこの際徹底的に黑白を明かにする必要あると力んでゐる

滿鐵硬球部の 哈爾賓遠征

滿鐵運動係硬球部は內地專門學校



エルムの國から遙々と 練習船「おしよろ丸」

黑いが自慢の北大健兒を乘せて きのふ大連に入港

◇…白塗 の氣の利いた「おしよろ丸」プンと北海道の潮の香ひが鼻をつく、十二日午後二時、埠頭卅八番バースに横付けになると白い作業服の若人がスル〳〵とマストに上り瞬く間に數々の帆が美しく疊まれてしまふ、本船を訪れると

◇…あの キャプテンですか？今挨拶廻りに陸にあがりました、池田教官をお呼びしませう　サロンに通されて暫くすると池田指導教官がところ〴〵油に汚れた作業服で陽と潮に磨をかけられた顏を出す、そして四月一日吹雪のピウーとなる中を小樽から出帆し函館で廿日間のドツキングを終りその後太平洋沿岸の港、みなとを殘りなく寄港髙瀨に走りそれから旅順經由大連入港までの興趣溢れる話が聞かされる

◇…乘組 員は四十六名（學生は明春三月卒業の漁撈科の十二名）で、航海中は全然家族的生活をなし學校生活と同樣に放課後は自由な時間で、或ひは月明の夜むせぶ樣に舷側を打つ波を聞きつゝ愛玩の笛を弄ぶも居ればラヂオに合せてヂヤズをおどるものもあり、カレツヂライフのよろこびが狹い甲板の上ではち切れる樣には廻るのである

◇…七月 廿三日までに一度小樽に歸り再びカムチヤツカに出帆の豫定で大連に來る迄はマグロ、カツオ、サバの漁撈を實地にやりながら基隆なんかではトロール船に一同乘移り一日見學するなぞ、あらゆる機會にあらゆる方法で運用航海の實習を行つてゐるのである、學生の上陸は夜十時迄でこの僅かな間に彼等は陸の文化を腹一杯吸つて又出船の夢をむすぶので板子一枚海の底、怒濤を乘切る膽玉はこの間に養成されるのだらう

◇…同船 はデーゼルエンジンで機走帆走併用でタンクに重油を一杯入れて置けば五十日位は大丈夫、英國邊までは樂に行ける、同船名の由來を聞けば

・・・おしよろたかしまから出たんですよ、おしよろには養殖場がありますからね、建造は鳥羽の造船所で作り四百七十三噸、この種のものでは一番新しいのです

◇…斯く てバーカンタイン型の白く美しいおしよろ丸は夕陽をあびて初めての大連の土地に靜かな最初の一日を送る事となり、バスから上つた若人達が靑い鬚そりのあとを光らし乍らのび〳〵と話戲れてゐる（寫眞はおしよろ丸のボースグリツトで働く若人達）

冬籠りに備へ 河童の練習

滿鐵沿線學童の聚落 七月中旬から始る

滿鐵學務課及び衞生課では例年の如く沿線各地小學校兒童の海濱聚落、溫泉聚落、山間聚落を來る七月十五日頃から約一ケ月に亘つて開始することゝなり目下兩課でその準備中だが、海濱聚落は

星ケ浦 溫泉ホテルを宿舍として沿線全小學校を三分し、第一回は長春附近の最北部學校、第二回は奉天を中心とした學校、第三回は奉天以南の學校として一回の兒童數は三百名、溫泉聚落及び海濱聚落山間聚落兒童より比較的虛弱といつた兒童のため催すもので、溫泉聚落は熊岳城、兒童數は二回で百六七十名、山間聚落は安奉線連山關

兒童數 は二回で二百四五十名の模樣である、中等學校は夏家河子海岸で男子部が天幕生活を二三週間、女子部が水明館に陣取何れも冬籠りの準備として保健を目標に水沫を飛ばし河童の練習を一齊に開始することゝなつた

新義州高普事件 檢事局に移さる

他に四學校生徒が多數關係 平北教育界の不祥事

【安東特電十二日發】新義州高等普通學校生徒の不穩事件は去月二十二日來新義州署に於て取調中であつたが先づ一段落をつげ事件はこの程檢事局の手に移された、この事件の關係學生は高普校生徒のみであつたが

意外な る方面より新義州中學校、新義州商業學校、京城徽文高等普通學校及び師範學校等にも連累者の居ること判明し四十五名の

關係者 を引致、その內三十五名を治安維持法違反として檢事局に送り他三名は病氣のため身柄を拘束せず他の者は全部釋放される筈である

兇漢四名逮捕

【上海十二日發電】去月卅一日未明上海正金支店副支配人松本一一氏宅を襲い同氏に瀕死の重傷を負はせた一味四名は、昨夜より今朝にかけ我領事館警察の手にとらへられた、一味は邦人三名鮮人一名で單なる物取りのためといつて居るが、松本氏に怨恨あるものゝ使嗾によりたる疑ひ深く嚴重取調中である

十三日大連出發遠征の途につくことゝなつた　田中、阿部、澄田、白石、松岡、元森、小寺、築地

一流選手の入社によつて從來の陣容に倍加する充實を見るに至つたが、今度同部は哈爾賓外人團の挑戰に應じ左のメンバーを以て三浦監督引率のもとに一行九名は來る

畫策し てゐたものである

した、彼等一味は全鮮學生の先驅となり先づ朝鮮の民族的解放を計り共產主義の宣傳をなし暗々裡にかゝる不穩行動を

るが、中等學校生徒が斯かる秘密結社を組織し不穩運動をなしたる事は今迄にない事件で教育上の大問題として注目されて居る、近く眞相が發表されるであらうが全く平北教育界の大不祥事と云はれてゐる

短刀を揮ひ 女給を傷く

昨日奉天で

【奉天特電十二日發】十二日午前一時半といふ眞夜中、奉天琴平町中央亭に二十四五歲の鳥打帽を冠れる日本人來り玄關を無理矢理に開き、中に入り酒を命じ同亭の女給中島光子が「もう遲いし、皆も寢てゐるから」と斷はるのも肯かず、二階に上らんとしたので、之を制すると、件の男は矢庭に懷中せる短刀を取出し斬つてかゝり、足や手に數ケ所の傷を負はせた、それを見た某自動車運轉手は、本人を戶外に引ずり出したが、その一支那人が同女を後方より突き倒し暴行を加へんとした騷ぎに、之れを現認した松林町三九滿鐵埠頭築港部潛水夫天辰三右工門及同人妻女シカが驅け付け取り押へんとした處、件の支那人が反抗して天辰の右眼を毆打し更に左手首に嚙傷を負はせ逃走せんとしたが遂に力つきて取り押へられた、この者は大連入港碇泊の廣發丸乘組火夫宴汝謙（三二）で多少飲酒酩酊してゐた、目下引き續き大連署で取調中

まゝ行方を晦ました、奉天署では目下犯人を嚴探中である

自動車の 衝突頻發

十一日は四件

十一日午前十一時五十五分頃大連奧町と浪速町の十字路で敷島町七七中央タクシー運轉手宋輝昌（三九）の自動車と武藏町六四善本船具店員王治民（一六）の自轉車と出面衝突し双方車體を破損した

◇同日午後一時三十分頃には監部通りと奧町の十字路に於て松林町六八上海タクシー運轉手張鳳翅（二二）の自動車と、伊勢町二七藤飯洋行店員横尾滿吉（一五）の自轉車と正面衝突し之も双方車體を破損

◇同日午後三時四十五分頃春日町五十八番地前路上で同町五四イナヅマタクシー運轉手文德淳（二二）の自動車が鈴木八郎操縱の自轉車に追突しレントゲンで診察せねば判らぬ程の打撲傷を負はせた

◇同日午後九時半橋立町八番地電車道十字路に於いて白雲山馬車收容所內馬車夫吳健花（三二）の馬車に若狹町八一花見タクシー運轉手矢野實秋（三二）の自動車が衝突馬車の前輪車臺に可成の損害を與へた

選手制を廢止

新潟高等學校

【新潟十二日發電】新潟高等學校文科學生が中心となつて運動選手の運動獨占の弊を除去するために選手制を廢すべしと主張し理科學生と對抗してゐたが十一日投票を行つて二〇五對二〇〇で廢止と決定した

公費徵收講習

滿鐵地方部では一昨年沿線地方公費徵收の件につきその關係者の講習會を開催し頗る好成績を擧げたが昨年該講習會を開かなかつたので本年は來る二十一日より二十五日まで午前八時より夏家河子に於て右講習會を開くに決定した

賜天覽

御買上之光榮

聖上陛下今般大阪へ行幸被遊候際弊社釀造『都菊』天覽且つ御買上の光榮に浴し候間此段御愛顧諸彥に謹告仕候也

昭和四年六月

大連市大山通　電七〇三六

合名會社 肥塚商店大連支店

夏家河子の 海水浴場開き

愈々來る十五日から

滿鐵では來る十五日より愈夏家河子の海水浴場開きをすることゝなつたが、鐵道部ではこれと同時に各驛からの乘車賃割引及び旅大兩驛からの臨時列車運轉を開始する模樣である、尚同海岸は目下地引網でサワラ、スヽキ等の魚獲が多く且つ本年は夏家河子名產のキスグチの釣魚成績が頗るよく、河童と大公望をかねた人出が夥しい模樣である、殊にキス釣には冷藏庫携帶者さへあつてなか〳〵の賑やかさであると

美人女中を 狙ふ曲者

失敗して逃走

十一日午後七時二十分聖德街五丁目三十四番地柴田官一方で夕食後家人一同が女中山邊八重子（一九）一人を殘して散步に出た留守中、一人の男が玄關扉を開けんとし錠が掛つてゐるのでもし〳〵と呼び掛け女中が今主人が留守だからと斷ると今度は勝手口に廻つて遂に硝子戶を破り押入らんとする處へ家人が歸來したので、件の男は何處かへ逃走したが怪しい男はその三日前にも女中一人の處へ窺ひ寄つた事あり、八重子は附近に評判の美人であるから或は戀の冒險かも知れないと

四人教化に ラヂオ据付

【東京十二日發電】全國五十六の刑務所、二十五の支所に在る約四萬の囚徒を有効に教化するため司法省は活動寫眞蓄音機の慰安を與へてゐたが、今度は各所の禮拜堂にラヂオを据付け優良囚徒に娛樂を與へることゝなり今夏より實行

納涼の人妻に アワや暴行

十一日午後七時三十分ごろ大連東郷町六十八番地先路上に於て松林町三七漁夫守永幸助內縁の妻井上照子（二六）が納涼中通行の

書籍雜誌商總會

滿洲書籍雜誌商組合定期總會は十一日奉天ヤマトホテルに於て開催されたが、決議の主なるものは從來組合加入金三十圓なりしを一躍金百圓に變更した事と、次の總會後同業優良勤續店員の表彰を行ふ事等である

中日文化展延期

大連圖書館で目下開催されてゐる中日文化資料展覽會は一般閱覽者殺到の盛況に十四日まで延期することゝなつた

狂犬現はる

十日午後三時裡野町一番地杉田萬吉方飼犬が野犬にかまれ取調べた處狂犬と判明直ちに撲殺、更に十一日沙河口黃金町下宿屋集星館に狂犬現はれ之も直に捕獲された

施療患者

大連逢坂町八七無職龜木勝（五〇）は一昨年來狀袋の糊張などをし僅かの賃銀を得、妻サヲ（四〇）は附近貸座敷等に奉公夫婦共稼中若い時代の放蕩が祟つて猛烈な花柳病に罹り病床に呻吟してゐたのを大連署のお情けで施療患者として慈惠病院に收容された

慈善演藝會

滿洲託兒所では滿鐵社會課の後援の下に六月十五、十六の兩日午後五時半より大連劇場に於て慈善演藝會を催す

けふのラヂオ

昭和四年六月十三日（木曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース

自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース

自午後七時三十分

一、ニユース
二、支那語講座（實用支那語會話）滿鐵學務課 秩父固太郎
三、映畫物語（ダグラスの鐵假面）解說 松葉詩朗、伴奏 演藝館管絃部
四、筑前琵琶（伊吹颪）　法秀山江　崎旭友
五、支那唱（搜孤救孤）　唱馬銀子　師付士穎泉
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

下記兩會社ハ業務ヲ合同スルヲ以テ生命保險事業ノ堅實ヲ期スル所以ナルノミナラズ保險契約者ニ對シ利益ナリト認メ昭和三年十二月三十一日兩會社ノ各々臨時株主總會ニ於テ左記要項ニ依リ合併契約ヲ承認シ…[illegible]

（一）日華生命保險株式會社ハ萬歲生命保險株式會社ヲ合併シ…[illegible]

萬歲生命保險株式會社　貸借對照表 [illegible]

日華生命保險株式會社　貸借對照表 [illegible]

ペン習字上達傳授
●葉書で御申越次第必ずペン字が一手に書ける
●速成秘術説明書無代進呈
●見本新聞名記入す
●早速申込あれ
東京牛込早稻田第一高等學院前
東洋ペン習字研究會

珊瑚と紫檀細工は
大連市信濃町市場正門前
國光公司
電話四五六〇番

◉小男も大男となる
發明登錄 昭和四年 身長器
全身發育不全體質虛弱の人、最新發明の身長器は人手を借りず自宅で脊の低きは高く體量增加強壯體となる、實益の一大發明也
公益の爲器械を無料貸與す ハガキで申込め説明書を送呈
實驗集一説明見本
東京京橋入船町大通 野村商會

清酒澤亀
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
新荷着
のり鰹煮　きんとん豆　小粒樂京　茄子辛子漬　鳥やさいみそ
東京風菓子謹製
雜萬特製 たいみそ　ゆずみそ　山椒みそ　スツポンみそ
米國產 バレーシヤオレンジ　生レモン
宅の店　大連大山通
電話代表 九一五九一

甲種 毎月金五圓掛
乙種 金參圓掛 十ケ月滿了
第三回 茶花 道具購買會開催
締切 七月五日
抽籤 七月十二日
（規約及申込書は御報次第御屆仕候）
大連市浪速町
ス 袋布向春園
電話四四四五番

◦信用あるヒスイ店◦
各位益々御多祥奉賀候陳者各位の絕大なる御高庇に依り開店以來十周年を迎へ逐日隆盛に赴き候段奉深謝候就而は世運の進展に伴ひ今回店內を增築致し特に北京本場「直輸入上等翡翠、寶石、新形麻雀、象牙細工」等內地土產に最好的品を豐富に取揃へ不安なる中國舊習を去り薄利多賣主義を主とし確實正札付にて販賣致し中候尚は增築中の店舖落成の爲め本月十日より從來通り營業可仕候間何卒御引立の程希上候
追而萬一當店にての御買上品にして御滿足に叶はざる場合は何時にても御取替申候
北京本場直輸入翡翠、象牙、麻雀其他內地土產好適品
大連市磐城町七番地 電話八四七九番
福豐東の屋號をおわすれなき樣お願ひ申ます
商 福 福豐東

英國直輸入新着
英國マクフアレン會社 高級ビスケツト（拾數種 一罐金二圓より四圓程度）
菊正宗
洋酒洋食料品
○小賣部も迅速に御屆け致します○
發賣元 鐵谷商店
大連市監部通 電話七〇四二番

胚芽米常食の普及により醫書より脚氣の文字は削除せらるゝに至るべし
ヴイタミンB含有豐富
壽印 胚芽米
榮養 美味 經濟 三拍子揃うた合理的食糧
發賣元 大連精糧株式會社 電話九五四六（クイシロ）
販賣所 滿鐵消費組合　關東廳購買組合　米穀店食料品店

常に新柄と新型 ユルヤカニシツクリト！
大連 丁子屋洋服店
電話六六二七
振替大連三四三九

愛慾の窓（7）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

死の接吻（七）

湖面を渡る風は、汽船の走るにつれて、女學生等の手にした手帛を、頻りにひら〳〵と靡かしてゐたが、そのうちに誰の手から離れたのであらうか、白い一枚は宙に飛んで、まるで一羽の水鳥のやうに、青い水の面に浮んだ。

「あら〳〵!……」

「左様なら!……」

「フ、レ、ン、チ、ノ……!」

そんな聲々が、賑やかに湖面を風と共に渡つて來て、久彦の微笑をそゝつた。

「左様なら、御機嫌よう!」さう高らかに叫び返してやりたいと思つたが、それも内氣な彼には不自然な氣がして出來なかつた。するうち加速度的に速力をはやめた汽船は、みる〳〵彼の視野の果に遠ざかつていつた。

——もうこれで彼女達とも二度と相會ふ機會はあるまい。それにしても心殘りなことだつた、あの自分を死の崖際から引戻してくれた少女の名を聞き漏らしたといふことは!

と、久彦は思ふのだつた。が然しこれでいゝのかも知れない、ふと行きずりの緣、たゞそれだけのことでいゝのかも知れない、結句人生はこのやうに頼りなく、しかし一方淡々とした白日の夢でいゝのだらう、それに神經質に終まつてこだはるのは、決して人生を明るくする所以ではない、夢だよ〳〵、夢だつたんだよ!さうも彼は考へるのであつた。すると仄かに明るく諦觀を伴うた哀傷が、水のやうに久彦の胸には滲みひろがつて來るのだつた。

彼は棧橋から踵を返すと、路傍の草原に腰をおろし、膝をかゝえて山を仰いだ。輝かしい五月の空が、青い玻璃板を張りつめたやうに、山の彼方にひろがつてゐた。そして悠々と、飄々と、風にまかせて往く雲の影が、山には射してゐた。暫くの間は、彼の心もその雲に遊んだ。陽の光を斜めに反射しつゝ、水氣に光つてゐる雲は、見る〳〵うちにさま〴〵に、自由自在縦横無碍に、その形を變へながら流れ漂ふて往き、また往いて限りがないのである。

だが、ふツとその雲に、久彦はまた幻影を見てしまつた。友永の細君の、先刻パラソルの蔭に見た顔が、空に甦生へつて來たのである。するとその生きてゐる人の顔が、亡くなつた人の顔に變り、そしてその亡き人の顔は、はるかに遠く高い空から、地上の彼に微笑みかけて來るのであつた。

生々しい記憶が、記憶の創痍が忽ちまた久彦の胸に疼きはじめた。彼が愛人を失うたのは、まだ漸く三月前のことだつたのである。

彼の内懐には、まだ彼女の書き遺していつた最後の手紙が、肌身にひたと著けたまゝ秘められてゐる。

すべて人の世の歡びといふものは束の間であるけれども、哀しみといふものは、永久に消え薄れがたく、折に觸れ時に際して、新にされ深められてゆくものである。多感な、純情のゆたかな青年草野久彦が、惡夢のやうなその哀しみから逃れようとしても、容易くは逃れることの出來ないのも、決して無理ではなかつた。

彼は雲の影から疲れた眼を閉ぢて、草原に仰臥してしまつた。兩手を折曲げて、後頭部に掌を宛てゝ、帽子の眉庇の蔭で、彼は幻影を見まいとする努力で、かたく眼瞼を合せてゐた。が、その眼瞼の蔭の暗に丁度宵闇に咲く夕顔の白い花のやうに、ぽつかりと花ひらくのは——またしても亡き人の美しい面影だつた。

彼はいつか不知不識のうちに、内懐から彼女の最後の手紙を取り出してゐた。それは哀しみ迫つた場合の、久彦の唯一つの慰めなのだつた。

お茶のはなし（一六）お茶の効用

速見宗泉

茶道の思想は禪や儒に加ふるに我國民性として長く養はれて顯在し又潜在する思想をよく形の上にも發揮し又潜在的にも根柢をなして獨特のものが創造せられたものであります。

岡倉先生は茶は支那では單なる飲料にすぎなかつたが我國では生と云ふ藝術の宗教である、茶人は藝術の眞の鑑賞とは其藝術を生に影響せしむる處にある事を主張し彼等は茶室内で教養された高い程度の洗練を以て、日常生活を律して行くのであると云はれて居ります。

誠に文藝々術はもとより我々の生を圓滿ならしめ深き慰藉を與ふるものでありますが、茶道はかくの如き事と同時に日常生活にそのまゝ具體的に觸れる處が主であります。

就いては上下貧富を論せず國民一般に茶道の本旨を明かにし是れが隆盛を計るは目下の急務と確信するのであります。

新刊紹介

▲文藝倶樂部（七月號）事實怪談集として細谷茂伸次氏の「死戀人喰樹」野村胡堂氏の「殺人鬼」其の他古今東西怪談を滿載して居る東京日本橋本石町博文館（定價五十錢）

▲共存（六月號）東京市豊多摩郡大久保百人町三一七番地新日本協會（定價二十五錢）

▲商業世界（六月號）東京市日本橋區小傳馬町一ノ三商業世界社（定價三十五錢）

▲國民法律（六月號）東京市芝區二本榎一ノ四七國民法律社（定價十五錢）

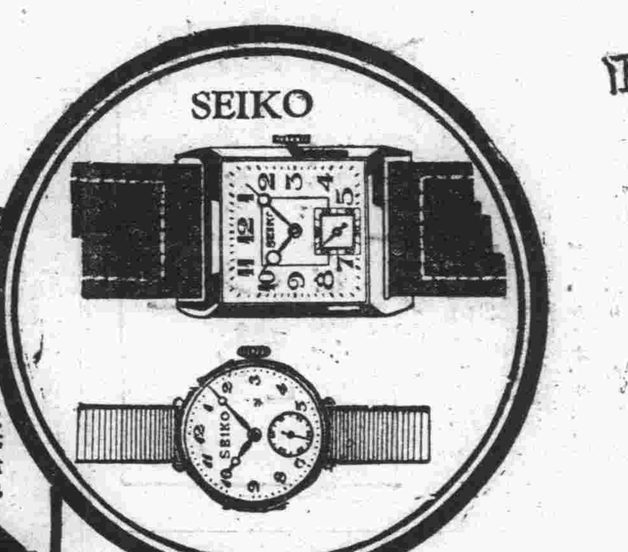
▲農業の滿洲（六月號）大連市記伊町八十五滿洲農事協會（定價三十五錢）

▲療養生活（六月號）神奈川縣足柄郡小田原町十字町四丁目七九五自然療養社（定價三十五錢）

▲精神（六月號）東京市外代々木山谷一ノ八精神社（定價十八錢）

▲刀劍研究（六月號）東京市下谷區才町二ノ三南人社（定價五十錢）

國産宣傳　第三回　セイコー　抽籤特賣



特賣品　精工舍製腕時計セイコー（總數六萬個限り）
クローム側…十一圓五十錢より
十八金側…十九圓五十錢より
プラチナ側…四十八圓より

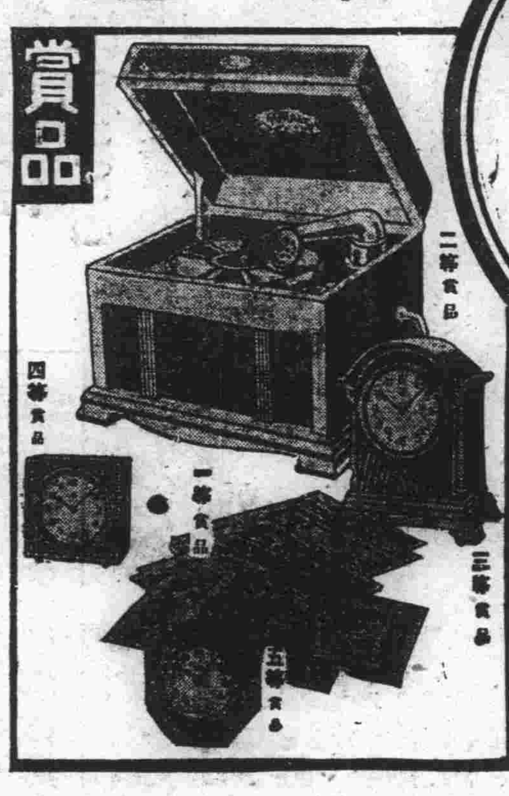
御註文　最寄の時計店へ御註文願ひます

抽籤　昭和四年十二月十日新聞記者及時計業者代表立會の上廻轉抽籤器にて嚴正に致します

當籤發表　昭和四年十二月二十日東京朝日及大阪毎日新聞紙上にて發表致します

主催　精工舍

賞品總額　拾六萬圓



賞品
一等　復興債券（額面百圓）　六十本
二等　蓄音器（三笠七十五號　市價七十五圓）　百二十本
三等　置時計（八日巻マホガニー　市價三十五圓）　三百本
四等　目覺時計（角形銀色枠　市價六圓五十錢）　千三百二十本
五等　机上時計（新型硝子枠　市價二圓二十錢）　五八、二〇〇本

全國の時計店にて特賣中　六月一日より十一月末日迄

鬱陶しい梅雨期を　下痢腹痛の御用意に

所謂おなかの掃除に——

強力なる吸着作用により腸内の有毒瓦斯　毒素　細菌を殘りなく脫取し且つ腸内を綺麗に掃除しますからどんな激烈な下痢腹痛も直に治癒します　時節柄常に座右にお備へ下さい

糖衣アドース錠

專賣特許　止瀉整腸新藥

適應症
一般下痢　鼓腸　醱酵性下痢　急性腸カタル　慢性腸カタル　胃腸過多症　慢性便秘　疫痢　コレラ　腸チフス　食餌中毒　藥物中毒等
說明書文献進呈

一五錠　〇・二〇
五〇錠　〇・五〇
一二〇錠　一・〇〇
五〇〇錠　三・五〇

大阪市東區道修町二　藤澤友吉商店　支店　東京　京城

A—15

マドホロ　冷藏庫　藤椅子　レースカーテン

氣のきいた家具と装飾は　大連西伊勢町六二　滿蒙工業會社　電話七九六八番

三井保險

火災。海上。運送。自動車

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます

三井物産株式會社　大連支店

大連市山縣通一八二番地　電話代表七一〇一番

小粒　大粒　仁丹

四博士責任剤　消化素口香料

△常用▽　胃腸痛に　目まいに　口渇きに　疲勞に　執務に　外出に　悪酔に　茛代りに

仁丹のハミガキ　仁丹の煉歯磨　仁丹の体温計

人は己を制し、達人は之を求む（先賢）　金言

井上醫院

大連浪速町一丁目　電話五二六〇番

性病（梅毒淋疾軟性下疳）　皮膚病　泌尿器病　生殖器障碍

産婆　吉川ふよ

大連惠比須町一番地仙波ビル　電話六九一一番

理料西蘭佛　カフエー　香翠

連鎖町四丁目　電話四六三番

大連汽船出帆

●青島、上海行
大連丸　六月十三日前十一時
奉天丸　六月十六日前十一時
榊丸　六月十九日前十一時
●天津行
濟通丸　六月十三日前八時
天潮丸　六月十四日前十時
長平丸　六月十七日後四時
●登州府、龍口行
龍平丸　六月十三日後六時
●安東行
濟通丸　六月十八日後四時
●香港廣東行
一東洋丸　六月十四日
龍鳳丸　六月十五日
興順丸　六月廿二日
●阪神行
備、天津丸　六月十三日
●營口行
長順丸　六月十六日

專屬荷客取扱店（大連市敷島町）
大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
永和公司　電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆

●鹿兒島三角行
廣發丸　六月十五日
富士丸　六月廿八日
●日本海行
千壽丸　六月卅日
●龍口青島行
南都丸　六月十八日

大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所　電話七四一八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸　六月廿七日
鮮海丸　七月五日
●寄港地鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行
長成丸　六月十五日
●寄港地　鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり

代理店　島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通一五三
大三商會　電長四七一一・三四八二・六二三三

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間定期船
●芝罘行
海壽丸　六月十四日午後六時

代理店　鹿玉軒記
大連加賀町三〇　電六一一七・三八五一

政記輪船出帆

宏利號　六月十三日龍口行
順利號　六月十三日營口行
永利號　六月十四日芝罘行
純利號　六月十八日上海行
廣利號　六月十九日威海行

政記輪船股份有限公司　電話四一四一番

大阪商船出帆

●門司神戸（大阪行）午前十時出帆
はるぴん丸　六月十四日
うらる丸　六月十六日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
香港丸　六月十九日
福建丸　六月十六日
盛京丸　六月廿六日
長沙丸　七月八日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸　七月一日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）
ありぞな丸　七月八日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
はばな丸　七月十七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あるたい丸　七月二日
●天津行
武昌丸　六月廿二日後四時半
貴州丸　六月廿九日前十時
河南丸
●横濱直行（後三時出帆）
貴州丸　六月十三日
武昌丸　六月廿七日
河南丸

大阪商船株式會社大連支店　電話四一三三七番

專屬船客案内所滿洲旅館協會　信濃町遼東ホテル内電四一三三一番
乘船切符發賣所　大連市伊勢町ジヤパンツーリストビユーロー

國際運輸株式會社大連支店
專屬荷客扱店（大連市山縣通）
大連案内所電五五五四番

大山通り列車發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所　東來洋行内　電話九五〇六番
ニホーム荷扱所　電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆
唐山丸　六月廿五日
華山丸　六月十七日

代理店　大阪商船株式會社　大連支店
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社　電話四一三三七番　電話三一五二番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行
第十六共同丸　六月十三日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行
第廿一共同丸　六月十六日前十二時
第廿六共同丸　六月十四日後七時
●青島行
●鎭南浦行
長山丸

滿鐵と貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社　大連支店　電長六八九一・五〇〇一番

日本郵船出帆

●歐洲行
豐橋丸　六月廿日漢堡行
敦賀丸　七月廿一日漢堡行
だあばん丸　七月二日孟買行
●紐育行
飛鳥丸　六月十五日
高岡丸　七月三日

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪、横濱行
勝浦丸　六月廿日
淡路丸　七月十一日
●横濱行
玄武丸　六月十三日
相模丸　六月廿八日
●天津、牛莊行
勝浦丸　六月十三日
玄武丸　六月廿一日
相模丸　六月廿七日
淡路丸　七月四日
●基隆、高雄行
岐阜丸　六月十七日

朝鮮郵船大連出帆

●青島、仁川行
會寧丸　六月廿一日
●仁川、長崎、鹿兒島行
錦江丸　六月廿一日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候

水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店

日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九・七八四六番

專屬客荷取扱店　監部通（吾妻橋）
丸二商會　電話四二四六・五八八八番

夕刊
滿洲日報
六月十二日
發行所　大連市東公園町廿一番地　株式會社滿洲日報社

新撰　登録商標　都菊　1.800cc（一升）¥5.00

東支鐵道を中心として奉露の關係愈よ險惡
滿蒙に紛爭の波及を惧れて我政府成行を注視

【ハルビン特電十二日發】支那官憲の露國領事館大手入れの底意は從來露支間に商議されつゝあつた東支鐵道問題を一氣呵成的に有利に解決するためで、支那側は露國領事館に於ける共產黨の秘密會議を楯に種々の口實を設けて露國側を脅かすものと見られてゐる、蓋し支那側の出樣如何に依ては東支鐵道を挾んで奉露の關係は愈よ險惡なる形勢となり、殊に露支兩國共に建國の過度期にあり常軌を逸するを常とするので何時如何なる事端を醸すやも計り難く兩者の紛爭の餘波は直に滿蒙に於ける帝國の權益に波及する惧れがあるので今や日本は露支關係の成行を靜觀し萬遺漏なきを期すべき重大なる時機に直面してゐる

北滿赤化を企てた東鐵從業員の職業組合
共產黨の宣傳機關として活躍
組織と內容暴露す

【哈爾賓特電十一日發】北滿各地にある東鐵從業員職業組合及びその支部は豫て共產黨の宣傳機關として支那側から睨まれてゐたが、今回勞農總領事館から押收した文書に よつて明かにその使命並に組織が暴露された、即ち職業組合員は各地方共產黨結社の細胞分子であつて、職業組合そのものは更に職業組合ソウエートを結成する要素となつてゐるのである、而して職業組合ソウエートは常に第三インターナショナルと連絡を保ち、北滿の赤化を計つてゐたもので東支鐵道從事員の大部分は組合に籍を置いてゐる關係上同組合は東鐵に對し殆ど

絕對の 勢力を有してゐるのである、而してドルゴム（東支從業員職業組合）は東支沿線各地にメストコムを分置し從業員の赤化を計るは素より各地勞働者の赤化を行つてゐるものである、尙組合委員は總て共產黨員でハルビンでは東支管理局のシヤフランが委員長に任じ組合の

實權を 握つてゐるが支那側では尙調査した結果によつては全部これ等の機關に對し閉鎖を命ずる意嚮であると領事以下東支鐵道幹部多數の大更迭を行ふ模樣である

時機を俟つて勢力を挽回
要人會議で決定した
露國側の根本方針

【ハルビン十二日發電】支那側の露國總領事館の大手入れ事件に關し露國側は本國政府と折衝の結果引續き要人會合し熟議を凝らした結果大體露國側の方針は左の如く決定したと仄聞する即ち

支那側が露國領事館に於ける共產黨の秘密會議を先般來係爭中の東支鐵道問題と結びつけ一瀉千里的に之が解決を迫るは既定の事實であるが露國が東支鐵道に對する權益を喪失する事は浦鹽港ウスリー、ザバイカルの兩鐵道の經濟的運命を左右し且つ政治的には極東政策遂行上の礎石に大動搖を誘致する事になるので此の際一貫して穩健なる態度を執り假令支那側が東支鐵道に臨する一方的利益に立脚する要求を提出するも從來の如く眞向から一蹴する態度を改め重要ならざる點を徐々に支那側に讓り重要性を帶びるものは極力之れが審議の遷延策を講じ殊に南北統一を揚言する支那は實質的には舊態依然として封建的地方軍閥主義で各地に蟠居する各軍閥が中央政府の運命を支配する大勢であり、從つて支那の完全なる統一は五里霧中であるから支那の內政を監視し一面北滿に於ける權益の確保を期し他面時機の到來を俟つて退嬰的に現下の勢力の挽回に努むる事が賢明な策であると云ふにある、尙露國側は支那側の歡心を買ふ辦法として支那側の態度如何に依りてはメリニコフ總[illegible]

米國記者團の京城着（京城驛にて九日夜寫す）

英國首相の渡米歡迎
米國民期待す

【ワシントン十一日發電】米國政府當局につき聞知するところに依れば英國首相マクドナルド氏の米國訪問についてはまだ國務省にも大統領官邸にも正式の意志表示はないが氏の來訪については米國政府及び國民は之を歡迎すべくロンドンに到着せる新駐英米國大使ドーズ氏は英國政府に對し特に右米國の態度を通ずるところあるべしと尙或方面に傳へられるところに依れば米國政府は前英國首相ボールドウイン氏が今回の總選擧後再び首相の地位を得ばワシントン政府は氏の渡米を招待したいと云つてゐるがワシントン政府當局はさる事實なしと否認してゐる、たゞマ首相渡米說につきワシントンは非常に歡迎し其の結果は兩國の國交を敦厚ならしめ海軍問題を專門家の手から最高權威者の手に移すものだとしてゐると

ヤング案調印

【パリー十一日發電】聯合國賠償金支拂に關するヤング案の調印を了したるもの賠償委員に交附された、批准が濟まれば同案は九月一日よりドーズ協定に代るはずである

交通借款の停滯利息を督促
代表を南京に派して

【東京特電十一日發】西原借款の一部たる交通借款三千萬圓は利拂停滯の結果元利合計五千萬圓に達するに至つたので、今回我國が南京政府承認を機會に之れが利子取立てのため十一日午後三時興銀に鈴木、安田の正副總裁、臺銀の柳田、鮮銀の井內各理事、白岩東亞興業常務其他參集協議の結果、右三行囑託の岡部三郎氏をして南京政府に直接交涉せしむることに決定し五時半散會した、岡部氏は十三日東京發の豫定である

十九日本會議に不戰案上程
精査委員會は十四日

【東京十二日發電】不戰條約案に關する樞密院に於ける審議方針は正副議長、委員長共に出來得る限り急速に委員會を結了するに至らしめたき希望を以て進んで居るのであるが

委員中 石井菊次郎子、江木千之、齋藤實子の三顧問官が目下旅行中で歸京は十三日ごろのため大體十四日ごろには是非第一回精査委員會を開催し十九日の定例本會議には上程し得るやう努力する方針を決定した、然しながら委員會に於ては石黑、江木、富井等の顧問官は警告案文作成に當り最强硬論を主張すべく、之に反し石井顧問官は外交畑出身であるだけ內心反對であるから警告に對しては軟論を主張するであらうから伊東委員長に於て此の兩主張者に對し適當に整理をせざる限り委員會のは

非常な 論戰を免れざるべく然る時は豫定の十九日の本會議には到底間に合はざるべく伊東委員長の整理振如何は委員會の形勢に重大關係を有するので非常に注意を拂はれてゐる

滿洲某事件と貴族院四氏

【東京十二日發電】滿洲某事件に關し田中首相と會見した貴族院四氏は會見後赤坂福吉町一條公邸に引揚げ今後の對策につき種々協議するところあつたが、結局首相が世上の疑惑一掃のために遠からず事件の眞相を發表するとの言明をなしたる以上今暫く首相の言明を信じて政府の態度を嚴重監視すべきであると云ふに意見一致した

民政黨總務會

【東京十二日發電】民政黨は十一日午後本部に總務會を開き俵幹事長の提議で當面の不戰條約問題の協議に入り安達、小橋外一同から意見の開陳ありたる結果、樞府の決定を見た上で政府が其の責に任ずるなら敢て追及せざるべきも、若し責任を解せず居据わり等のことあらば斷然起つて其の責任を徹底的に糾彈することを申合せた

荻川放談 (51)
回權（其二）

儒教就中孔敎は、支那國民性の缺點、弱點とするところに向つて矯正の斧を揮ひしものなりとの觀察あり、或は然らん、果して然らば、支那國民にして孔敎を奉ずること熱ければ、日本國民性を理解し、これと親善の關係に立つは敢て困難にあらざるべし、何んとなれば、日本國民は漬儀の訓練を多く儒教に享け之を今日に守ること深く、既に自己の國民性よりは、支那國民性の缺點と弱點とを排けあるなり、それで支那國民の之を察して日本と交はらんか、世界中にこれほど交はり易き國はなからん。

◇

加ふるに日本國民は、古くよりまた佛敎に歸依し、之を以て心情の感化に資す、而も此佛教は其發生こそ印度なるも、日本國民は支那を通じて之を擇る、謂はば儒教に等しくそれを支那に學んで、兩國民はこゝにも同じ途を履むものあり、愈以て相互の接近が期せらるべき筈なるに、斯くならざるは、現今支那に佛敎は萎んだりと云つて好い儒教も衰えたりと云つて好いのに、日本國民は大和魂內に之を保つて渝らず、頃者日本が支那を向ふに廻すに、其道其心を以て臨むは稀しからぬからである。

◇

支那に佛教は萎み儒教は衰えたりとするも、古昔此兩教流が支那に旺溢せしことは事實である昨今でも其河床ぐらゐは殘つて居るならん、何も支那國民に、萎んだ佛教や衰えた儒教を復興せよとは强ぬが、善隣たる友誼を保つて兩國の繁榮を思はゞ、せめて兩教流が穿ちし舊時の河床に立ち、日本を望んで欲しいそうすると其處にあつてこそ日本への理解が湧く、回權のことたる無理からぬ主張と認める、又此の回權が何も日本に對してのみではないが、之で日本に觸れんとせば、其處に前記の理解を必要とする。

◇

然らざれば支那の主張を日本が容れざるのみか、反感をも起しかねまじ、況んや過去日本も支那と同じく此の回權に狂奔したことがある、此の場合其目的を達するには、正義と公道を踏み實に堂々たるところがあつたと自負し、其精神其骨髓には儒敎や佛敎を含む、此點からして今日支那の回權運動を眺むると、それが餘りに突飛で、中華を以て任じ、聖賢を以て誇りし支那とは思へなく、日本からすると それに多くの不可解を持つ、支那は之をも解かざれば、回權に關する日本の同意同情を得難かるべし。

帝展の審査員と無鑑查推薦決る
新會員五名を增加す

【東京十二日發電】十一日の帝國美術院會議は午前に引續き午後一時再開新會員五名增員及秋の帝展審査員、無鑑查推薦につき各部會を開き銓衡總會に諮つた結果午後十時に至り左の如く決定した、審査員の顏觸れの內注目すべきは昨秋朝倉文夫氏と共に審査員を辭した安藤照氏を再び審査員に擧げたことで之にて昨年連袂不出品を聲明した一門の作品は再び帝展に乘り出すであらう、なほ昭和洋畫奬勵賞は帝展洋畫部優秀作に授與することゝなつた

▲會員（五名）西山翠嶂、鏑木清方、南薰造、板谷波山、香取秀眞

▲審査員第一部（十五名）石崎光瑤、西村五雲、橋本關雪、登內微笑、堂本印象、川崎小虎、勝田蕉琴、吉田秋光、蔦谷龍岬、山內多門、山口蓬春、松林桂月、木島櫻谷、水田竹圃、平福百穗、外に會員から山元春擧、菊池契月、荒木十畝、都路華香

▲審査員第二部（十一名）長原孝太郎、田邊至、太田喜二郎、金山平三、辻永、中澤弘光、牧野虎雄、安宅安五郎、柚木久太、奧瀨英三、前田寬治

▲審査員第三部（四名）安藤照、横江嘉純、佐々木大樹、矢野誠一

▲審査員第四部（十二名）清水六兵衞、津田信夫、石田英一、海野清、清水龜藏、赤塚自得、六角紫水、竹內栖鳳、結城素明、和田英作、和田三造、板谷波山

▲無鑑查推薦第一部（十七名）八田高容、服部有恒、西澤笛畝、大河內夜江、大村廣陽、小野竹喬、金島桂華、田村彩天、根上富治、村上華岳、矢野橋村、山口華陽、山元春汀、楽本一洋、小山榮達、榊原紫峯、森月城

▲無鑑查推薦第四部（七名）河井寬治郎、森村兵藏、堆朱楊成、大島如雲、澤田宗山、北原千鹿、木內半古

民國十九年まで軍閥は暴れ放題
全體會議の上程議案

【南京十一日發電】全體會議上程議案は本日常務委員より提出されたが其の內注目に値する重要議案左の如し

一、租界回收と治外法權撤廢に關する案

二、現に採掘中に在る漢冶萍其の他私營鑛山を政府が監督し相當の稅金を向ふ十ケ年間賦課するの案

三、電氣及鐵道事業の發展を以て國家建設の核心とし其の經費は團匪事件費の一部を流用するの案

四、蔣介石氏提出の農業立國策案

五、義務敎育決案

六、今年中に兵制統一、財政整理根本國策確定のため專門委員會招集案

七、鹽事賣法整理、鹽價調節策案

八、各種勞働立法々案

九、中央黨部改造案

一〇、民國十九年限り內亂一掃、土匪討伐案

一一、民國二十三年までに黃河大運河治水完成案

朝鮮文化の努力の跡を認む
◇米國記者の視察談

【京城特電十一日發】廿五新聞を代表して來たワシントンのスクリップス・ハワード紙の記者ウイリアム・フイリップ・スミス氏は語る日本の食糧及人口問題は重要問題で、一ケ月や二ケ月の見聞では具體的な意見は述べられぬが然し日本に來て以來今日まで見聞した處では

人口が 稠密してゐるから食糧問題が起るのは當然である、今まで耕した土地以外に土地を要するが、日本には無いから何處かに求めねばならないとも、日本人が朝鮮や滿洲に入込むことは同情するが、日本が人口問題に惱んでゐるることは人口の稠密に因るのだらう、解決すべきかは私には判らない、如何に解朝鮮に來て見て日本人の仕事を見ると、同じ面積からより以上の

收穫を 上げる科學的方法を朝鮮人に敎へてゐることは根本的ではないが、食糧問題を解決すべく努力してゐるためであらう、現在の朝鮮統治を見ると植林をなし新農業法を奬勵し學校を建て道路を建設し築港工事をなして各方面の改良を行ひつゝある點より爲政者が朝鮮のために利益を與へてゐることが印象から離れない、又朝鮮人の風俗其他を眼に映じた點から判斷すると衣服は暑い所に適したもので一般の風俗は他の東洋人に較べて目立つた

異風が ある、それに特有の美術と文明の背景を有つてゐる昨夜總督府で朝鮮のオーケストラを聽いたが美しく面白いものだと感じた

高女校長會議

【東京十二日發電】全國高等女學校長會議第二日は十二日午後一時再開

一、高女の名稱を廢し女子中學と改む

一、實科及實科高等女學校を廢止する

一、學科目及授業時間數を校長の自由裁量に依らしむる範圍を大にし必須科目を修身、公民科（新設）、敎育科（新設）、國語、歷史、地理、數學、理科、圖書、家事、裁縫、音樂、體操とし外語、實業其の他を隨意科目とする

等を可決した

今夜京城出發安東へ

【京城特電十二日發】アメリカ記者團は十二日朝十時半より、米國人經營の女學院における鮮人敎育狀態を視察し、次いで經學院の孔子廟を見物した、午後は京城大學を經て、昌德宮內及び秘園を拜觀し、李王職から茶菓の饗應を受けたが、同夜八時京城驛發列車にて安東へ向ふ筈

頭山翁歸京

【東京十二日發電】孫文移靈祭に參列した頭山滿翁は十二日歸京した

馮氏の後任に王伯群氏

【南京十一日發電】本日の中央執監會議は馮玉祥氏を中央執行委員から除名し後任を王伯群氏に決定した、之で馮玉祥氏は完全に中央から放逐された

王瑚氏を逮捕
韓復渠氏が

【北京十一日發電】前陝西省長王瑚氏を鄭州に派し韓復渠氏との連繫を求めたが韓復渠氏は之れを拒絕し王瑚氏を逮捕監禁したと

舊安福派の要人畫策
同盟クラブを組織して

元北京國務院參議張容公氏は本月八日惠比須町から黃金町百六十番地に移轉して來たが、最近張宗昌舊安福派の人等が同盟俱樂部を組織し密かに氏の邸に集まり種々畫策してゐると云ふ噂あり當局でも內々監視を續けてゐる

州內中等學校の職員增加の內容

關東廳所管州內の中等學校の官制改正により學級增加に伴ふ職員增加は既報の通りであるが、その增加數の詳細は次の通り通報があつた

	奏任官數新	(舊)	判任官數新	(舊)
旅順一中	六名	(五名)	十九名	(十八名)
同二中	三名	(二名)	十名	(十一名)
大連一中	七名	(六名)	二十一名	(二十一名)
同二中	七名	(六名)	二十三名	(同)
旅順高女	六名	(四名)	十八名	(同)
神明高女	七名	(五名)	二十二名	(二十四名)

因に師範學堂は目下のところ改正を見ないと

おしよろ丸けふ入港
北大の練習船

北大水產科の練習船おしよろ丸は今朝微風をはらんで旅順を拔錨、十二日正午過ぎ大連港外にその姿を現はした、純白の數々の帆は一杯にはられ飛び交ふ鷗に護られて一先づ沖待したが同船は去る四月三日小樽を出帆し、樺太、樺子江の漁業の實地調査をなしつゝあつたもので練習船としては最新式なものである

松岡副社長けふ乘船

松岡滿鐵副社長は既報の如く十二日朝門司よりうらる丸に乘船歸任の途に就たが十四日着連の豫定である

市營卸賣市場狀況視察

社會事業委員の笠原、二村、大內副島、佐藤、立石、劉の各市會議員及び田中喜介、伊佐壽兩特別委員は十二日午後三時半信濃町市場に參集の上市營卸賣市場における取引の狀況其他を視察する筈

小數賀前助役慰勞金

大連市では十二日午後二時より助役以下退職吏員に對する退職慰勞金支出に關する市參事會を開くが議題の內容は秘密になつてゐる、小數賀助役の慰勞金は二萬圓前後の原案を作成したらしい

人事

▲田中千吉氏（大連民政署長）十二日午前吉野地方課長帶同小平島造林視察即日歸連の豫定

大觀小觀

◇全體會議案中に一財政整理根本國策と門委員會召集案と[illegible]

◇更に民國十九年[illegible]匪討伐案がある、[illegible]だ一年半は暴れ放[illegible]

◇民政黨、若し政[illegible]斷然起つて其責任[illegible]することをも成行[illegible]

◇今迄は斷然たて[illegible]ると見える。

◇ばいかる丸の棒[illegible]釜海底鐵道敷設の[illegible]

◇ソウエートロシ[illegible]を吐く、之に反し[illegible]がる、今の處相撲[illegible]い。

天氣豫報

十三日（曇り）南東の風[illegible]
日出前四時三十六分　日沒後七時[illegible]分
滿潮前一時[illegible]分　後[illegible]
干潮前八時[illegible]分　後九時[illegible]

新製法　ワシ印レコード　肉声其の儘　雑音皆無
特別發賣　七月新譜
NIPPONOPHONE ニッポノホン
[illegible]
御買上は全國到る處の蓄音器店にて
發賣元　日本蓄音器商會

定期船ばいかる丸遭難事件

最後を見屆けるべく千葉船長、船に止まる

避難の乘客、船員は長成丸でけふ午後、仁川着港

十二日午前一時廿二分(朝刊參照)の報道によると千葉平馬船長の消息不明とあつたが船長より十二日朝支店への入電では「船客一同乘組員一同皆無事、船客四百十二名には松島事務長附添ひ島谷汽船長成丸にて仁川に向つて出發した、十二日午後三時仁川着港の豫定」とあり船長は無事ばいかる丸に其の最後をみまもるべく居殘りつゝある事明瞭となつた

「本船危險なるも未だに沈沒せず」

今朝ばいかる丸の無電

刻々迫る危險を前にして定期船ばいかる丸は不安と焦燥の一夜を明かしたが十二日午前八時三十六分大阪商船本社より大連支社への轉電によると

ばいかる丸船客は全部四百十二名乘組員は松島事務長ほか六十三名と共に無事長成丸に乘組み十一日午後十時半現場を發し仁川に向つた

而して本店より速急一二等船客の人名を打電せよと命ぜられたので大連支店船客係ではその手配に多忙を極め且つ奧地その他よりも安否を氣遣ふ電報が引きも切らず配達されるので物々しい緊張を呈してゐる、尚ばいかる丸よりは十二日朝「本船危險なるも未だに沈沒せず、千葉船長以下六十二名の船員は居殘り看視中なり」と悲痛な入電あり今更の如く現場の混亂騷擾は目の邊見る如く、そゞろに人の氣を戰かしてゐる

大連航路に全生涯を捧げた

惜しまるゝ最優秀船

ばいかる丸の遭難によつて大連無電局は受信、打電共に頻繁を極め空電多く午前八時三十六分の入電を最後としてその後は無電の混亂激しく仔細の樣子を知るに由ないが、大體において船體は未だ沈沒しない事は事實である然し消息通の話によると同船が一番、二番船艙に入水を見たと云ふことゝ前後の事情から考へて恐らくそのまゝ沈沒はまぬかれないだらうと、門司よりは帝國サルベージの海元丸が既報の如く急航したが船體救援がどの程度迄運ぶかは不明である、しかして遭難せるばいかる丸は大阪商船が大連航路に就航せしむる爲め特に建造せる優秀なる客船で、現在にてもらる丸を除けば同航路の最優船であつた、大正十年五月三菱造船所で進水、同年九月より現社より大連航路に就くことゝなつたもので、總噸數五千二百四十三噸、全長四百呎、船長として千葉平馬氏、事務長松島武三郎氏乘組居り船體保險額等は一切本店の方で契約せる爲め不明であるが、大連航路でお馴染の船なりしだけ一般より痛く惜まれてゐる

遭難者の知己や家族續々仁川へ

大連驛發列車毎に

十二日午後三時乘客を滿載し長成丸が遭難現場より仁川に入港する筈である、なほ乘客の手荷物等は恐らく全部放棄されたものであらうと傳へられるや遭難者の知己家族達の仁川に向つて出發するもの多く大連驛は發車毎にそれ等の人の不安な顏を見受けられるが、遭難者の仁川上陸後の處置に關しては大阪商船支店より問合せ中で、本社よりの派遣員と仁川同社支店との間に種々協定のうへ取極められるだらうと云はれてゐる、しかして今回の事件に殊勳をたてた長成丸は大連に向け航行途上にあつたものであるから仁川に遭難客を上陸せしめた後直に大連に向つて來航するだらうと

探照燈で徹宵監視す

急航の兩驅逐艦

【木浦特電十二日發】急航した鎭海要港部の梨、柿の兩驅逐艦は昨夜十二時現場に到着し、徹宵探照燈でばいかる丸を監視したが波浪穩かで船體は安全と觀られてゐる

危險礁に乘上げたか

梅加島上陸は誤電らしい

航路標識の完成は目下の急務　江原海務局港務課長談

ばいかる丸の海難事故に關し江原海務局港務課長は語る

「あの邊は私も船長時代航海した事があるが頗る危險區域である今まで當方の手許に入つた情報によると遭難地點が區々でその判斷に苦しむものがある、即ち大苣島北で坐礁とあるからあの邊にシルビヤロツク(危險礁)と名前のついた恐しい箇所があるから其處であると合點がゆくが、その後梅加島に上陸と云ふ所を見るとこの間が約廿哩あるから短艇で行くとしても到底不可能な事で梅加島上陸は無電の通りであらうと思はれる、要するにあの邊は勿論何處にしても今後航路標識の完成と云ふ事が目下の急務であると考へる、尚ばいかる丸のやうな大きな旅客船が朝鮮近海で遭難したことは初めてだといはれてゐる

濃霧と潮流で針路を誤つたか

【木浦特電十二日發】ばいかる丸の遭難した木浦沖は五月中旬から七月までが濃霧の季節でその上暗礁や島が多く潮流が速いので大連線の船は右か左に流されるのが常だから、ばいかる丸も濃霧で七發島の燈臺の灯が見えず潮流に流されて針路を誤つたものと觀られてゐる

人力車の検査 けふ大連警察署で

ばいかる丸の代船はあめりか丸に決定

今次のばいかる丸の遭難によつて大阪商船ではその代船を物色中であつたがお馴染のあめりか丸を就航さす事に決定、午後二時本社より右の旨大連支店にあて入電あり發着港時日は從來通り變化なしと

孫三人の保護願

孤兒となつた

長崎市大浦元町五三田島内藏太郎は十二日大連署に兩親を亡くして孤兒になつた孫達大連沙河口巴町二四吉村俊幸(一三)同好人(九)同千鶴子(一)三名の保護を願つて來たこの三名は故佐登次の子供で佐登次は今から十年ばかり前家族連れで來滿、滿鐵に就職したが數年前解雇され前記の場所に居住大工業に從事中、妻は三四年前死亡し最近また佐登次もその後を追ふて病歿した、殘る三名の孤兒を引取るから宜しく御配慮を乞ふと云ふのである

海城駐割聯隊に赤痢發生す

ます〳〵蔓延の兆

海城駐割第二十二聯隊に細菌性赤痢發生し本月二日から九日までの間に既に十九名の患者を出し内七名は眞性と決定、而もなほ益々蔓延の兆があるので聯隊では全員に對して菌の檢査を行ふなどして豫防に全力を注いでゐる感染經路は判然しないが多分行軍中傳染したものであらうと、同病は最初輕度の胸痛を覺えるものであるといふなほこれと同時に奉天駐割の第三十三聯隊及び同地の獨立守備隊第二大隊にも各一名宛の同患者を出したので軍部ではこれが蔓延を防ぐべく目下全力を傾注してゐる

二、昭和自動車寺田運轉手の負傷は醫師の診斷書に基き醫療代を加害者巡警が負擔すること

にて解決した、右により債權者昇市號では昨夜八時内金として二百圓を支拂つた

大連三業組合の稻垣書記收監さる

きのふ突如帳簿押收と同時に司法權愈よ發動す

大連地方法院檢察局高井檢察官は木梨書記と共に十一日午後二時極秘裡に電光石火の活動を開始し自動車を飛ばして美濃町三業組合事務所に横付けなし山なす帳簿の提出を命じ一應調査の上、これを押收し會計書記稻垣鎌一に拘引狀を執行しこれを自動車に乘せて午後四時檢察局に引き揚て來た、右はなつたもので、高井檢察官はソレより檢察局第二取調室に入り木梨書記立會の許に前記帳簿により同九時五十分まで稻垣會計書記の嚴重な取調べを爲し第一回訊問調書を作成しこれに捺印を求めて拘留狀を發し松島巡查に警護せしめて嶺前屯刑務支所に收容したが、なほ高井檢察官は十二日旅順高等法院における公判立會のため赴旅したので午後歸連と共に二時より

摘發に

司法權の發動と小川席の告訴に基く三業組合の不正事件

告訴人

小川席主人小川司氏に出頭を命じ告訴内容に就いて種々聽取する處あつた、一方大連三業合は檢察局の活動と共に頗る狼狽し十二日午後一時より事務所に役員會を開き之れが善後策に就いて協議した

反日運動を嚴禁

延吉縣下の學校に示達

【間島特電十二日發】延吉縣教育局に於ては此の程管内各學校當局に對して學生の反日運動を嚴禁せよと示達した由だが、右は吉林省政府主席張作相氏の意圖を承けて目下吉林に於ける學生の反日及び政治運動を極力彈壓しつゝありと傳へられてゐる王教育廳長の訓令に基くものといはれてゐる、しかし目下朝鮮人の私立學校を壓迫しつゝある間島各地の支那教育當局が學生の反日運動を那邊まで取締るかは大に疑問視されてゐる

大連、青島方面へ拳銃の大密輸

首魁初め十數名大阪で御用

刑事大連へ急行す

【大阪特電十二日發】岡山市下之町尾關銃砲店におけるピストル盜難事件の捜査から端なくも支那動亂をあて込み大連、青島方面へのピストル及び銃彈の大密輸團の端緒を摑み岡山東署では縣刑事課と協力して先月末來極秘裡に阪神、九州方面に大活動の結果、十一日に至りその首魁原籍岡山縣上道郡幡多村、原住所大阪市東淀川區南ノ町七洋服商笠間英(三七)を初め十五、六名を逮捕したが、なほ阪神、青島、大連方面に連累者あり刑事を急派し大活動を續けてゐる

旅順第一小學校の訓導兒童の鼓膜を破る

窓硝子を破壞し屆出たのを毆り

父兄側無法を詰る

旅順第一高等小學校では十日時の宣傳講話の後各兒童に對し臨時室内に於て、自習せしめてゐたが、高等科一年生並木勝治(一三)が放課後他の兒童とふざけて窓硝子を壞したので受持の山口尚夫訓導に斯くと屆け出たところ山口訓導は矢庭に左耳上部を四回ほど強く毆打した爲め並木の耳の鼓膜を破つたこれを傳へ聞いた父兄等は一齊に憤慨し高橋校長を始め藤原民政署長、土方視學等を訪問し、此の無法極まる處置に對して學校當局者の責任を問ふべく交渉を開始してゐる

甚だ遺憾

高橋校長談

右に關し高橋校長は左の如く語る

兒童がふざけて硝子窓を壞した問題は既に父兄との間に了解が出來てゐたものと思つてゐたが何れにせよ毆つたのはよくないことで、甚だ遺憾で自分としては只今何事も申しあげかねる

高級船員三人のフランス船きのふ入港

二千五百噸もある船で高級船員が僅かに三名と云ふ珍しいフランスの船が十一日の午後大連に入港した、同船はアルバートサーレイト號と云ひ船長レコント氏は無電局長を兼ね、船長の外に一等運轉士と機關長が居る許りでその他に支那人水夫が三十名許り働いてゐるといふ、船長は語る

遼波から來ましたよ、却つて船のりは少い方が好い樣です、氣を併せて皆仕事に懸命になれますからね、

運轉手傷害事件解決

【奉天特電十二日發】昨報、當地春日町七宇治商店主及び巡警の邦人自動車運轉手傷害事件は我總領事館警察署より支那警察當局に嚴談の結果

一、石氏賣掛代金一千四百圓は來る十四日迄に全部支拂ふこと

集金横領店員捕る

京畿廣島縣双三郡八幡村佐伯良次郎(二一)は昨年八月より大連伊勢町一一〇菓子店花の屋に店員として傭はれ中この五月二十九日以降但馬町大西某ほか十七軒より集金した賣掛代金百六十四圓二十一錢を横領し逃走したが、告訴により大連署で捜査手配中、旅順乃木町三丁目二二桃太郎菓子店に居る事を突き止められ七日旅順署に逮捕され身柄は一件書類と共に十二日大連署に押送されて來た、同人は昨年旅順乃木町木村屋菓子店に雇はれ中も約百圓ばかりの集金を横領し地方法院より懲役六月、三年間執行猶豫に處せられた者であると

海拉爾東支商業部近く復活か

【哈爾賓發】海拉爾の東支商業部出張所は主として東支鐵道發行の貨物引換證を擔保として地方の金融を計りつゝあつたが一昨年支那官憲から閉鎖を命ぜられた、その爲め同地方は金融機關を失ひ大打撃を蒙つたが最近同地方商民再三の請願により近く復活される模樣である

油脂工業TYデー

梅澤昇劍劇一行は十一日より歌舞伎座に於て驀明けしたが當日は特にTYデーとして市内大連油脂工業會社製品純植物性煮物用のTY脂を十産として特等及一等入場者へ進呈した

◇……間島延吉縣頭道溝駐在支那第一營第二連の士卒三十數名は綿の入いた鼠色の軍服を着込んで奧地方面の馬賊討伐に出かけたところ、暑くてとてもヤリ切れぬとあつて此程歸營したが近く夏服を着用に及んで出直すと【間島發】

◇……十一日午後九時半過ぎ山東生れの船乘り孫英棋(三五)は朋輩十一名と車座となり痛飲快談したのはよかつたが、その歸途山城町の深さ二寸位の海邊に打ちたふれ泥醉してゐた爲に溺死

◇……沿線中撫順は傳染病の名所であるがそれもその筈大官橋鐵道踏切下には土もかぶせぬ屍體を放棄したものが百五六十もころがつてゐる、それが最近の暑さで腐敗し異樣な臭氣で通行も出來ない位で數萬の蠅が群がりそれが黴菌を傳播するのだからやりきれない、衞生デーもわるくないが是等屍體の衞生的處置も日支協力大にやる必要があるとは一般の輿論【撫順發】

太田胃散

實質本位

盛んに賣れてる胃病藥

本舗 東京 太田信義藥房

南船北馬

當行常務取締役高橋勇バイカル丸にて遭難致候に付ては種々御配慮を辱し早速御見舞被成下厚く御禮申上候今曉本人より入電有之無事長成丸にて仁川に向ふ旨分明致候間乍憚御放慮被成下度此段不取敢以紙上御挨拶旁御通知申上候 敬具

昭和四年六月拾貳日

株式會社 正隆銀行

佐藤實

右者昭和四年四月十八日限り解傭致候間爾今當店と一切關係無之候

大連西崗子 中和電氣行

大連市信濃町岩代町角 三根眼科醫院 電話六四一〇番

雜貨は浪華洋行 電話は七二八〇 和洋雜貨の豊富 大連第一

盛夏用品 大安賣 御景物三ツ

六月十三日より二十日まで

越後製品

男絽羽織	十圓より
明石上布	十二圓より
經絽綸織	八圓八十錢より
絽袴地	十五圓より
絽エバ羽織	十八圓五十錢より
絽廣帶	十二圓より
小紋絽着尺	十四圓五十錢より
小紋絽縮緬	十二圓五十錢より
麻白紺絣	九圓より
レイヨン單帶	二圓より

涼しいゆかた……新撰東京中形別好み品

△生地……絽地、リンプ地、ボイル地、眞岡地、手拭地等

値段は……一圓より一圓五十錢、二圓、二圓五十錢、二圓八十錢

田中屋呉服店 イワキ町

大景品附

婦女界浴衣地 彌生染ぬ麻着尺 大賣出し

六月十二日より十六日まで……

盛夏向子供服地 新柄品揃

大連 三井呉服店 電話六八六五番

大連汽船が船舶五隻を新造
客船一隻貨物船四隻
大連上海航路の榊丸は廢す

【神戸特電十二日發】大連汽船會社では第二次の船腹増加計畫として、五隻の建造を發表した、卽ち同社の大連、上海定期航路には榊丸を廢し、奉天丸（三〇七五噸）と同型の客船一隻及び四千噸デーゼル貨物船四隻を新造すると

商店個々の指導を主に講習
輪組本年も井關教授を招聘
効果大いに期待さる

鐵嶺商工課では大正十四年來毎年內地より商店經營の學者、實務家の權威を招聘して在滿邦商の指導發展を圖りつゝあるが、本年度に於ても夏枯閑散期に明大教授井關十二郎氏と外一名大阪よりデパートの權威を招聘して約二ケ月に亘り南北滿各地十三ケ所の輸入組合主催の下に商店實務經營の指導を仰ぐ可く目下商工課并手輸入貿易係主任の手許に於て具體案作成中であるが、本年度に於いては從來の一般的講習會よりも商店の內部經營實地指導の方が効果大なるに鑑み大體左の諸點を基調として實施される筈である

イ、昨年は講演を主として店主及店員に對し商店經營の理論、實錢方法、店員のサーヴイスに對する訓練等を主眼したが、本年は個々の商店內部の仕入方法、事務の分配、帳簿整理、販賣方法等に就て親しく右の權威者の批判並に指導を受けしめ商店能率を増進せしめる

ロ、一定地の個々の商店の內部經營に關する指導が終了せる後更に一般的な總括的結論の講演を受けて經費の節約と販路の開拓を自發的に促進せしめる

ハ、短期間に可及的多くの商店の指導を受くるため豫め被指導者の注意書を作製して配付し準備せしめる

河豆出廻り漸く旺盛
品質不良で荷捌なし

【哈爾賓發】松河江の河豆出廻りは本月に入つてからますく旺盛となり毎日大豆約百五十車小麥約四十車の河物が當地埠頭に到着してゐる、右河豆は大部分哈爾賓三姓間の各沿岸地方から輸送されたもので品質概して不良で水分多く到底輸出向としては適しないため一向荷捌なく現在江岸埠頭に約一萬噸の滯貨がある

この不良大豆は製油原料として消費されるものであるが廣信公司の如きは相場見送り中であるため滯貨は益々増加の有樣である、今尚ほ開江以來今日まで約四十日間に當埠頭に到着した河物は大豆八百萬布度、小麥百六十萬布度、雜穀七萬布度合計約千萬布度であると

◇商品市場の綿糸定期取引初立會◇

民間預金激增

【東京十二日發電】前週末八日現在の日銀週報に依れば、民間預金は七千八百五十七萬八千圓を急増して四億四千九百八十八萬七千圓となつたが、之は特別融通締切直後の昨年五月十二日の五億三千餘萬圓に次ぐ記錄である

奥地商が大連進出
連鎖商店に支店開設

◇北滿の邦商は逐年その地盤を外商に奪はれ極度の疲弊に陷りこれが窮狀打開策として支那奥地への進出等が試みられてゐるが思はしからず、今回遂に大連に進出することゝなり

◇哈爾賓における熊澤、盛倉、松浦の三商店は目下電園下に建設中のチエンストアに支店を開設し洋雜貨、フランス刺繡、毛皮類、ソーセーヂ、ロシヤ菓子、洋酒類の販賣をする筈で既にその手續を了したと

商議役員會
通商條約改訂の件等附議

大連商工會議所では十三日午後三時から役員會を開催、左の事項を附議すると

一、松花江川豆輸出税に關し事後承認の件

二、日支通商條約改訂に關する件

右の條約改訂に關する件は役員會にて承認を求めたうへ直に外務省、關東廳其他關係要路へ發送する筈

貸出依然振はず預金は増す一方
事業界の不振深刻
◇…先月末組合銀行勘定

大連組合銀行五月末の金融狀況を見るに金勘定預金は一億一千八十二萬九千圓、貸出九千六百二十六萬四千圓にて、依然預金增加、貸出減少を來してゐる、卽ち前月に比すれば（單位千）

金勘定（預金　一二、五八八増加／貸出　三、七二二減少）

さらに前年同期に比すれば、一層右の傾向が著しい卽ち

金勘定（預金　一一、二二七増加／貸出　二九、〇四七減少）

斯のごとき現象は特產資金の需要減退と一般事業界不振のため放資難に陷つた資金が何れも銀行預金となつて死藏せるに因るものであるが、夏枯閑散期に直面し大勢は依然この傾向を增長するものと見られてゐる、さらに銀勘定に就いて見ると預金千九百八十二萬六千圓、貸出七百二十七萬六千圓にて、これを前月に比すれば預金百三十三萬六千圓の増加、貸出は三百五十一萬八千圓の減少である、なほ前年同期に比べると預金千三百八十一萬一千圓の減少、貸出百八十五萬九千圓の增加を告げてゐる、各行別にその內容を示せば左の如し（單位千圓）

金勘定

行別	預金	貸出
鮮銀	二六、四〇七	二三、八〇七
正金	一四、九〇三	八、五八五
正隆	四九、一九八	四三、三五一
滿銀	一五、八三六	一八、四〇五
商業	一、二三〇	一二、六八七
中國	一四一	六四
匯豐	四一六	五〇三
花旗	三六八	六四一

銀勘定

行別	預金	貸出
鮮銀	七三〇	一一九
正金	一〇、九三三	三、八〇三
滿銀	一、〇八七	九一三
正隆	六六七	二〇四
中國	二、四四二	四九九
匯豐	七七	一、一三三
花旗	三九八	三六三
交通	八一九	三九一
金城	二、六四一	六七三
麥加利	九	—
合計	一九、八二六	七、二七六
交通	三九五	三二五
金城	六二一	一〇五
麥加利	九七七	四四七
合計	二〇、八二九	九六、二六四

オイルセール工場工事順調に進む
本年度中には完成

【撫順發】總經費一千萬圓を投じて竣工を急いでゐる大官のオイルセール工場の諸工事は極めて順調に進み、油母頁岩工業工場及び附屬各工場は全く完成、乾餾爐八十基の內四十基の諸設備も既になり近く試運轉が開始されるまでになつた、殘り四十基も大體出來上り前記四十基の試驗期が終る頃試運轉が開始される筈である

製品を精製する蒸餾工場も八部通り出來あがつた、遲くも本年度末までには同工場は完成し初年度に於て重油七萬噸、粗パラフキン九千四百噸、硫安一萬八千二百噸、骸炭四千九百噸が生產されるであらう、因みに右完成の曉はその成績如何に依つて更に第二次の擴張がなされる豫定で眞に東洋唯一のオイルセール工場が出來る譯である

錢鈔臨時總會
本月二十九日に招集
一兩日手續きを取る

錢鈔信託會社では既報の如く合併問題を附議すべき臨時株主總會に對する重役側の態度を決すると共に錢鈔擁護派の有力株主の召集を乞ひ秘密會議を開き來るべき臨時總會に對する態度に就いて諒解を求むる所あり錢鈔擁護會を設けてこれに當ることゝなつたが該總會は愈 來る二十九日開催することとし、これが爲め高崎專務は十一日關東廳を訪問右の事情を報告し愈 一兩日中、曩に發表した聲明書と同一意味の反對意見を附記して招集の手續きを取る筈である

五月送金爲替
組合銀行扱ひ

大連組合銀行が五月中に取扱つた送金爲替は取組高四千四百二十八萬四千圓、支拂高四千四百九十一萬七千圓で差引六十三萬三千圓の受入れとなり、さらに荷爲替は取組高千六百九十八萬圓、支拂高千五十九萬一千圓で差引六百三十八萬九千圓の受入れである

黄塵

◇…北滿の支那當局はゴム底の支那靴は「衞生上有害」だと云ふ理由で曩に其販賣を禁止したが一般の需要は却々衰へず益々増加する一方なので今度は「使用禁止」と來た。

◇…その目的が排日にあること云ふまでもないが、それにしても「衞生上有害」は笑はせる。

◇…それよりも商標に「日本製」とあるから「日本を踏みつける」ンだ」と云ふ方が一般支那人には寧ろ頭に入り易からう。

◇…笑止な點ではドチラでも同じことだがね。

◇…そのゴム底靴乃至地下足袋は今や海外輸出品として年々激增し、製品の大部分を占むる久留米の日本足袋と、つちや足袋の競走激甚。

◇…こんど日本足袋は三井物產が又つちや足袋は三菱商事が海外の一手販賣權を獲得した。

◇…斯うなると正に我國二大財閥の對立で、ゴム底足袋だとて却々馬鹿に出來ぬ勢ひだ。

豆信株主總會
二十五日開催

大連取引所信託會社では來る二十五日株主總會を開き本年上半期の決算を附議承認を求むる筈であるが、損益計算書は左の通りである（單位錢）

▲損失之部

諸税	四八、七五四、五〇
當座借越利息	一五五、三六
取引人身元保證金利息	七、八〇六、〇四
社員身元保證金利息	一、四七九、八〇
營業費	五八、六六〇、九九
當期益金	二五四、一四〇、二六
合計	三七〇、九九六、九五

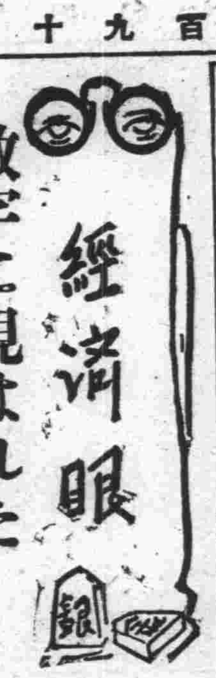
▲利益之部

賣買手數料	一五九、五六六、三一
諸預り金利息	二二四、四六六、五一
貸付金利息	三〇、五七一、八二
有價證券配當金	五一、五八九、五八
株式名義書換手數料	
雜損益	二〇六、八〇
合計	三七〇、九九六、九五

而して配當は既報の如く舊株一圓八十錢、新株四十錢（年七分五厘二毛の割）として目下關東廳に認可申請中である

五月中の青物類賣上高
中央卸賣市場

中央卸賣市場五月中の青物類賣上高は總點數一萬四千七十二點でその金額は十三萬千二十四圓、前月に比し點數二千八百六十五點の增加だが金額は三萬九千八百八十圓の減少である、金額減少の原因は日本の果物と蔬菜の相場が全く終末を告げた結果で一方點數の増加は野菜類の出廻りが漸增した爲である

經濟眼


數字に現はれた滿洲の財界

大連商議書記長　篠崎嘉郎

一八、遞信事業

＝遞信＝　事業は一般經濟界と密接なる關係を有す就中電信、電話の消長は概ね財界の業况と其步調を同うし之れが利用に就ては我滿洲に在りては大豆、豆粕等の特產物及錢鈔取引に最も多く活用せらるゝ關係上之等取引の盛衰は遞信收入に重大なる影響を及ぼすものであるから此の收入及電信、電話業種の如何は滿洲財界の弛張を説明するの一資料たり得るものと謂はなければならぬ今滿洲に於ける遞信收入の狀況を檢するに創業以來年々增收を繼續して居る

＝大正＝　二年度は百二十四萬圓であつたが漸增して大正七年度に於ては一躍二百六十萬圓、八年度には再躍して三百四十八萬圓となり九年に至り一般經濟界の影響を蒙り俄然電報發信通數は前年度に比し二十八萬六千通の減退を見たるも電信電話及郵便局爲替料金の値上により辛じて前年度の實收額を維持し得たのである、而して十年度に及では此不況の傾向益甚しく、殊に四月より九月迄に至る六箇月間に渉り大連に於ける特產及錢鈔の取引休止せらるゝありさらぬだに悲觀せられつゝある、財界は一層沈衰の極に達し遂に遞信收入に於て前年度の實收額に比し三十二萬圓の減收、卽ち四百八十五萬圓となつた、越へて十一年度よりは幾分好調に復し三年度には實に六百七十七萬圓の激增を呈し遞信局創業以來の最大記錄を示すに至つた

＝前記＝　遞信收入の漸增に伴ふ電信、郵便物の發著通數を見れば其の大勢を窺ふことが出來る、卽ち電信に於て大正二年度は發信九十二萬通、着信百七十八十三萬通、中繼信百七十萬通であつたが、六年度には發信百八十萬通、着信百七十一萬通、中繼信二百八萬通に增加し八年度には一躍發信二百六十九萬通著信二百五十一萬通、中繼信三百十九萬通に達し創業以來の記錄を示したが九年度より漸減の步調を辿り昭和三年度には發信二百十八萬通、着信二百九萬通、中繼信二百三十三萬通となつた、次に郵便物は大正二年度は引受千五百二十四萬通、配達千九百二十八萬通であつたが、逐年漸增し九年度には引受四千八百八十八萬通、配達五千二百九十萬通に增加し十年度より漸減し十二年度には引受三千八百四十萬通、配達四千三百十四萬通に

＝減退＝　し十三年度より再び漸增し昭和三年に於ては引受五千七百五十萬通、配達六千百四十九萬通を示すに至つた小包郵便物に於ては大正二年度であつたが、好景氣の八年度には引受二十萬個、配達二十三萬個に增加したが、引受は九年度より遞減の傾向を呈し、昭和元年に再び三十三萬個に躍進し昭和三年度には三十九萬個に激增した。之に反し配達は九年度より漸減し昭和元年には一躍七十三萬個、昭和三年に至つて俄然九十三萬個の激增を加へた

商品市場の綿糸定期初立會
出來高は百三十梱

大連五品取引所商品市場における綿糸定期取引に關しては既報の通り曩に關東廳の認可指令に接したので取引所側は取引人側と具體的打合せを了し愈 十二日前場から初立會を行ふた、十時三十分商品市場に取引人參集の上原田理事長より多年の宿望であつた綿糸の定期取引が今日實現されたのは市場のため同慶の至りである、大連における綿糸の取引は將來益々發展を期待されつゝあり更に安東における陸境關税も近く撤廢されんとする情勢であるからこれを機會に取引人諸氏も益々市場の向上に努力されんことを望むとの挨拶あり冷酒を酌みて初立會を行つたが前場材料としては米棉大阪三品共保合ながら場面活況を呈し綿糸編助標は九月限二百二十五圓七十錢、十月限二百二十三圓五十錢、十一月限二百二十三圓五十錢の生れ値で百三十梱の手合せがあつた

市況

特產
豆粕は强調
內地の買長に

今朝の定期は大豆は添はず平調を辿り三等大豆は依然出來不申、豆粕は內地の買長に現物上伸に伴つて强調を辿り豆油は手仕舞ものに手合賑ひしも伸びず弱含を呈し、高粱は奥地に降雨ありたると頃日來睨りの後を受けて一氣に下押し四五錢方の下廻りを示した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

▲豆粕（强調）單位厘

▲三等大豆（出來不申）

▲豆油（弱含）單位錢

▲高粱（低落）單位厘

◇現物前場（銀建）

▲包米（出來不申）

錢鈔
前場（昂騰）

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片四分の一と（十六分の一高）先物二十四片四分の一と（同事）紐育は五十二仙八分の三と（八分の一高）孟買は七十二兩〇二五大洋は九十八圓八十錢日米は四十三弗八分の七と（十六分の一安）米日は四十四弗丁度と（十六分の一安）英米クロスは四十四仙十六分の十三と（十六分の一安）米支は五十七弗八分の七八十四仙十六分の十三と（十六分の一安）上海標金は三百七十四兩一と寄付き七十一兩五と止めて當市の銀價は昂騰を呈した

◇定期取引（單位錢）

◇現物取引（單位錢）

定期喰合高（十一日）

		前日對比較
大豆	二八三〇車	×二七車
高粱	一四〇〇車	六一一車
豆粕	一〇四〇千枚	二五千枚
豆油	一九〇五百函	三五百函

雜穀出來値（十日）

▲包米（海城）四、〇三（開原）三、九〇▲吉豆（虎石臺）四、〇八（新城子）七、八五（通遼）七、〇〇▲蕎麥四、九五

	出來高	
豆粕	一車	二〇二五　二〇二〇
豆	五萬枚	
豆油	一千箱	一六三〇　一六三五
高粱（上モノ）	四車	三九五〇　三九五〇
包米（上モノ）	三車	四一〇〇　四一〇〇

銀

海外材料の銀塊は倫敦十三分の一高紐育八分の一高孟買十六分の五高と一齊強調を入れ爲替は又日米、米日共に十六分の一安であつた▲のみならず上海標金は銀塊反撥見越しと時局懸念に急落しこれが爲め地場鈔票は五十錢高と昂騰を呈した▲上海情報に依るも銀塊は目前打ちく反撥を越し米は目前反彈力鈍下相談始まり又復排日惡化の模樣あり仕手も標金高値は賣り賛成の者多し休み明け標金は尙戻り賣りと思ふ▲錢鈔取引人組合評議會では去る十日公議會組合事務所で懇談會を催し合併問題に對する態度について協議したが結局何等纏まる所がなかつた模樣近く更に評議員會を開くそうな。

豆

需要の減退を傳へられ殊に內地向きの引合漸減に不勢にあつた豆粕は今朝內地の買物旺盛なるを眺めて現物高を演じこれに隨伴して定期も亦漸次上伸して强調を辿り手合も九萬四千枚に上り場面も頗る活氣を呈し▲豆油も亦手仕舞のあつて一萬二千箱の手合を見せたが大勢上一向に伸びず結局弱含みを呈してゐる▲高粱は奥地の降雨に加へて頃日來好調を受けて反動安を示す四錢乃至五錢方の低落商狀に推移した▲現物大豆は油房二十車、邦商華商筋四十車で六十車の手合により永行の賣物が五車▲現物三等大豆は一車、協和棧の賣に日清の買物である

株
諸株一齊安
錢鈔は暴落

今朝北濱諸株のボンヤリ新東短期の新東七十錢安を入れて當市の五品は直の寄鼻三十錢安定期二三十錢安と軟調を辿り新豆も三四十錢安錢鈔は九十錢安を示したが直の第二回立會中東短の新東二十圓臺

兩三日引續いて引高氣配を示した新東短期は今朝七十錢安を報じ五品及大阪諸株亦社槍を眺めて直の五品は三文安に寄付き錢鈔は六圓下多と元の杢阿彌に歸る等不味稍深刻なる振合がある▲定期亦軟調を辿り新豆の如きも遂に六圓臺を呈するに至つたが場而全體より見て結局五品買の錢鈔賣は尙繼續す可く稍寫地商內の振合もあつてマバラ連の去就に迷つてゐるものが多い▲新東は這次の反撥以來約三萬餘の取組增加を示してゐる模樣で此鼻一場りの無い以上却て將來の禍根を殘すものともみられるが直の第二回立會中大阪短期の二十圓九十錢を入れて先行尙多少の下値を想はするものがある。

◇定期後場（保合）

◇現物（甲部）

◇現物（乙部）

◇爲替及受渡日步

商品
前場

麻袋（期近高）產地情報は青鐵共に四分の一安爲替四分の一高と軟弱を傳へたるも當市は依然期近は賣物薄のため高調を示し現物四十錢賣唱へ三十九錢五厘出來値にて六月三十八錢七月三十六錢五厘八九月三十五錢五厘先物三十五錢見當であつた

綿糸（保合）米棉保合大阪三品又保合にて延取引は見送り氣味であつたが定期は初立會で相當場面活況を呈した

◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
綿助	九月末	二二五七〇	二〇
同	十月末	二二三一〇	六〇
同	十一月末	二二三五〇	四〇
出來高			百三十梱

株式
內地株軟調に

前場

◇定期

上海爲替情報

【上海十二日發電】寄與より銀行筋銀塊高見越しで磅好く賣り信孚つたその他元興永天裕永は買特を賣越しに轉じ滙豐は建値を二回引下げた爲め新規の買物殆んどなく急落した、滙豐は引續き本國よりの注文と思はれる磅を好く買ふ

上海標金

寄付	三七四兩三
高値	三七四兩四
安値	三七一兩四
大引	三七一兩五

市場電報（十二日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二四片四分一
同先物	二四片四分一
紐育銀塊	五二仙八分三
孟買銀塊	七二留比十六分一三
英米爲替	四弗八四仙十六分十三
米日爲替	四四弗〇分〇
米支爲替	五七弗八分七

棉花

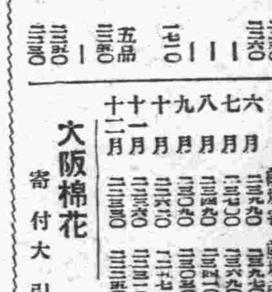
◎米棉（換算百錢高）

◎印棉

大阪株式
東京株式
大阪期米
東京期米
大阪綿糸
大阪棉花
橫濱生糸
神戸豆粕
印度麻袋

林長二郎氏の愛用する輕快な鳥打帽子

新綠の郊外は今や行樂の好季で輕快な服裝の人々が盛んに郊外へ出かけて行く。それが皆いひ合せたやうに鳥打帽子を被つてゐるがこれは鳥打帽子が一番散步氣分に適し而も服裝美に好く調和してゐるからである。



（寫眞は林長二郎氏）

歐米各國の流行

米國映畫界の新進リチャード・タルマッヂ氏は鳥打帽子の禮讃者として最も有名で年中鳥打帽子以外の帽子を被らない。氏曰く「繁劇な都會生活には鳥打帽子に限る汽車や電車や自動車に乘つたとき如何に車体が動搖しても窓際や他人に突きあたることなく鍔の甲板や…

ビルデングの屋上にあつて如何に强い風が吹くとも脫げず最も活動を要する現代人の常用帽子としては鳥打帽子に優るものはない。現時歐米諸國において旅行するときにはトランクの中に必ず一個の鳥打帽子が入れてある。これ歐米諸國の紳士が輕快な鳥打帽子を愛するからで鳥打帽子を被つてないものは今は現代紳士といはれない狀勢である」と。

我國の一般傾向

我國に於ても近來登山やスポーツ熱が非常な勢で流行し運動好きな紳士が盛んに鳥打帽子を被るので鳥打帽子は都會から地方に向つて流行を檎むるに至り何れの地にありても鳥打帽子を愛用せぬ人はないようになつた。今や全國の帽子店は鳥打帽子のみが良く賣れて他の帽子が賣れぬので困つてゐるのも近代流行の一つである。

病んり

五日でケロリ（無効返金）

今晩飲めば翌日御滿足

大阪東區船越町二丁目　鎌田玄林研究所　（說明書切手三錢）電東一八七・振替大阪七七三八

肺‼ 水獺膽

特製「煎藥器」を添へ十日分試用七圓、四十日分大型一四十八圓

世界第一の優等品天山產を奉仕的安價に提供す

輸入元　福岡市千代の松原東公園　林田總本家

特効藥

未だ世界に類例なき

生殖器障害　神經衰弱

聯合ホルモンの最新製劑

コムポルモン

男子用　女子用

文献贈呈

生殖器發育不全　生殖器機能障害　性的神經衰弱　初老期衰憊

【適應症】（男子用・女子用共）

◎注射液（皮下）・錠劑・粉末の三種

◎知名藥店・大百貨店藥品部に在り

發賣元　東京市日本橋區本町　田邊元三郎商店

大阪市東區伏見町　日本藥品洋行

滿洲代理店　大連市浪速町　日本賣藥會社

製造元　大阪市西區靱中通　國際ホルモン研究所

平安異香(17)

葉多默太郎作 中一彌畫

宿の夜(二)

解放された大物の陣屋を出た高麗の三郎と女面の小太郎の二人は、霜に凍てた道を踏み、白い息を吐きながら眞直に神崎へ出て、それから難波道を東へとつて江口へ出た。

江口は有名な旅驛であり、同時に屈指の遊女街でもあつた。

二人はこの江口からおとなしく京上りの船に乗つた――といふのが、二人を跟けた密偵の報告だつた。

「誰かを待合せて、一緒に船に乗つたのではなかつたか」

「一向そんな樣子はありませんなんだ」

「さうか」

で、源八郎は考へる――それでは愈、夢之助は昨夜何處かへ上陸したに決つた。昨夜先手の舟の手合が此方の網を騷がせてゐる間に、第二の舟で上陸らうとしてゐる、と睨んだのが昨夜の失敗の因だつた。實は、第一第二の二つの舟が共に囮だつたので、その騷ぎの間に、夢之助は何處か場所を變へて上陸つたに相違ない。勘兵衞が船底に喰つ付いてゐるのを知つて、第二の舟をも囮に使ふことにしたのかも知れない。勘兵衞を逆に利用されたわけだ。サカロといふ隱語には、これだけの手が含まれてゐたのだらう――

そして、まづ無事に上陸は出來たが、此方の警戒が嚴重なので一緒に京へ上る事が出來ず、三々伍々、路を分つて結局大悲山の山寨へ歸らうとしてゐるのだ。

源八郎はさう思ふ。

それから、猶暫く、何事か考へこんでゐた源八郎が、ふと顏を擧げると、高倉四郎に云つた。

「四郎、世間の樣子はどうだ」

「昨夜澱で大悲山の張本が捕へられたといふ評判が立て、大變な騷ぎです。今日は誰が護送するだらうと云つて、外は見物で一杯です。近在は云ふまでもなく、京への街道筋など、一面に噂が行亘つてゐるらしい模樣です」

「そいつは困つた。ではかうしやう。おぬしはこゝに遺つて二三日負傷者の世話をしてやつてくれ。俺はお秀を連れて――」

何かこまごまと手配りをしてゐると思ふと、それから一時ばかり後の京街道――

午に近い陽の光が、天にも地にも滿ち充ちて、二三寸ばかりの青麥に、春めかしい陽炎のたつ京街道に、二人の男に舁かせた手舁きの輿が一挺、格別急がない歩調でギツコギツコ揺れてゐた。そしてそれから小半丁遲れて、驛馬に乗つた一人の百姓風の男――。

所は小松の里。江口の少し手前である。

道は神崎川の堤の上についてゐる。

白い美しい道だが、所々に、牛馬の糞が轉がつてゐるのは、通行の多い街道のことだから餘儀がない。

先に行く輿は、これは宿場の驛輿に相違ない。簾など、所々の漆が剝げて心の網代が覗いてゐる。

人足も、云ふまでもなく宿場の舁夫と見えたが――いや、誰の眼にもさう見える身ごしらへ、足固めではあるが、實は、捕吏黒住源八郎の配下三宅又八郎と源八郎の下郎赤穴の太吉の二人だつた。

で、こいつは、お秀をたゞの旅人に仕立てゝ、世間の目を潜つて京へ護送してゐるに相違ない。だから、後から續く馬の百姓は?――これは黒住源八郎でなければならないが、どう見てもさうとは受取れないのが不思議だつた。

不器用な蛞蝓のやうな眉、たわしのやうな無精鬚に包まれた口、間の抜けた顴骨の上の黒子――ざつとこんな風な顔を、淺黄の頬かむりに包んで、心持ばかり右へ剝げてかつぎ首の恰好になつてゐる。

手綱の執り具合も、腰の据ゑやうも、まつたく百姓馬の恰好で、微塵も武士の面影がない。

だが、馬の轡を摑んだ馬子が、これは眞正正味のからつけつの勘兵衞だ。

勘兵衞が、轡をとつて、前に行く輿に附かず離れず、連れのやうでもありさうでないらしくもありといつた樣子でついて行く。

と、それから更に二三丁後れた所の松の木の上にとまつて、しきりにからつけつ勘兵衞の馬の方を氣にしながら、右手に見える新庄の里の村家の方を見てゐる一人の男がある。

「何をしてやがるんだらうな、兄いは。まごついてゐちや手後れだ」

男は呟いてゐる。

映画と演藝

澤正の忠次と鐵假面 今夜から演藝館上映

ダグラスの「鐵假面」は十、十一兩夜協和會館にて公開頗る好評を博したが、十二日からは西廣場演藝館に上映することとなつた、なほ故澤田正二郎の主演である「國定忠次」も上映することゝなつてゐる「國定忠次」は澤正十八番の出世狂言で澤正の忠次か忠次の澤正かと云はれた程のものでファンは頗る期待してゐる

新昇劇の初日を觀る

◇…新昇劇梅澤昇一派の初日を見る……來連當日の蓋開けではあつたが、風雲兒澤正の百ケ日に當り其の追善興行として潑剌たる氣分を見せて居た。

◇…一番目の「山形屋」は澤正極附けの名狂言「國定忠次」の一部で、此れを一幕三場にまとめたものである、梅澤の忠次は理窟なしに一本氣な性格が動作によつてよくあらはして居る、それに獨白の切り方が澤正そつくりであることに驚かされた、水田吉郎の山形屋は役柄にはまつて居り、花園靜子の娘お花は可憐であつた、並木道の立廻りは澤正より長めではあつたが、一般にはかへつて其の方が受けやう。

◇…二番目「黑龍隊悲話」は此の座の幹部役者並に梅澤を上手に組み合せてある、梅澤の桂之進ははまり役であつたが、獨白はもう少し聲を落した方がよからう伊坂の東頭勘兵衞は性格の表現か少し足らぬ樣である、舞臺の轉換は氣きいた行き方ではあるがライトの下手さは問題外である、あれだけの光では見物の眼にはあまり暗すぎて感銘は全く無い。

◇…三番目の「蘇嘉流し」で梅澤の吉五郎はよく切れる獨白とキツパリとした仕ぐさで勿論その人がらにはまつて居る、ことに獨白の頭を長く引く癖は澤正そつくりで耳には氣持よく響く、水田の時三郎は人情味の深さがよく出ており、燕枝の樣な獨白はいかにも盲目の蘇嘉流しと云つた感じが出る、伊坂の泉屋、玉川の大吉先づ無難、北村のお紺は何とかもう少し上品な着付をしてほしい、大づめのチヤンバラは實に見事。

◇…全部を通じて舞臺に溢れる意氣と熱は充分に認める事が出來る、唯ライトだけは何とかしてほしい。(しまだ生)

十二日より 超記錄的特別興行 西にダグラス東に澤正

ダグラスの 鐵假面
澤正の 國定忠次
世界的二劍豪の顔合せ
演藝館

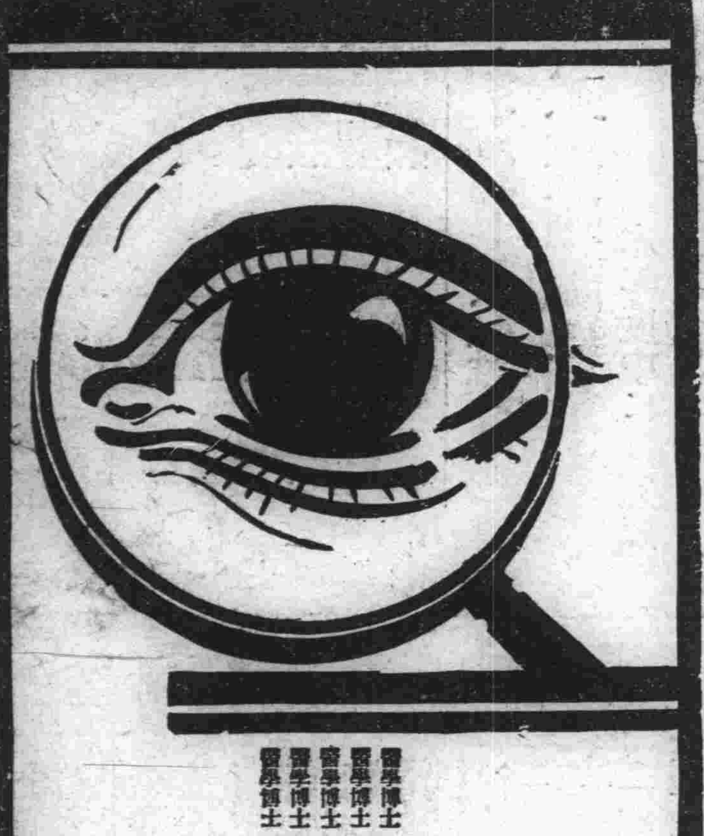
拾一日より晝夜特別大公開
池田富保監督大作品 義士三部曲の第三部篇
河部五郎主演 赤垣源藏
澤田清、澤村春子、市川小文治、葛木香一助演
現代映畫社會悲劇 木村次郎監督 最後の微笑 鈴川和子、小杉勇主演
▽次週遂に大公開△ 本年度最高至上の文藝篇 原作…德富蘆花氏 監督…村田實 西南餘聞 灰燼 全十二卷 中野英治、夏川靜江主演
日活時代劇 遠山櫻 金さん奉行 十卷 英治郎主演
浪速館

六月九日より上映
新愛知新聞戲講談 主演……谷崎十郎……前後……全十八卷
烏組秘聞 落花の辻
原作……柳小路勇 監督……松尾春幸
探偵奇談 十萬圓事件 原作脚色……八尋不二 主演……松尾文人
(館名)

十二日より…… 開館披露特別大興行第二週
大衆文藝所載――湊邦三原作「砂繪呪縛」の名監督 山口哲平復歸第一回作品 阪東妻三郎主演
花骨牌
朝に好轉するも夕に逆轉する人生の妙味を知れ! 圖られぬ花骨牌に盡くるなき人生それ一片の花骨牌か
×
新進の美男結城一朗主演 近代的珍優齋藤達雄 全批評家絶贊の少壯監督小津安次郎本年度代表的作品
若き日
若き日の感激に奏づる交響樂
×
カマダキゲキ 日夏百合繪、小林十九二主演
寶の山
藝妓の家の二階に居候してる男のはなし
帝國館

氣持よく體毒一切をはらいためず除く
毒掃丸
梅毒りん病たい毒ひえ症にて頭痛その他淋巴腺にグリグリ出來無名のボツボツ腫物生じ顔色青黒く口中臭く逆上し頭髪ぬけ身體だるく便通遠くかんそう横痃其他梅毒性諸症に卓効を奏し諸毒を快く下し新陳代謝を旺にし血液を清淨ならしむ正價二十錢五十錢一圓二圓三圓五圓拾圓密送料十二錢廿四錢全國有名藥店に販賣す本舖東京神田花房町株式會社山崎帝國堂謹製

大連市三河町二番地 日下齒科醫院 電話三三六七



推奨 醫學博士 河本禎次郎氏 醫學博士 小玉龍藏氏 醫學博士 松岡與之助氏 醫學博士 三宅良人氏 醫學博士 山中凝之氏

いつも檢査滿點! 良い眼を造る大學眼藥
大學眼藥

價 二十錢、三十錢、五十錢、壹圓、各藥店に有り 小兒用眼藥の元祖 小兒用大學眼藥は 二十錢
選擇力の無い小兒の爲に、よい藥を選ぶのは母の義務であります

效能 トラホーム、はやり眼、星眼、打撲眼、かすみ眼、血眼、疲れ眼、のぼせ眼、やに眼其他眼病一切に醫學上正しくキキメある高級藥であります

「大學眼藥」は、眼科專門の有名な五醫學博士が揃つて推奬せられてゐる最も權威ある高級眼藥であります
從つて、「大學眼藥」は、よく効くからよく賣れます 販路は世界各國に行き亘り東洋一の賣行を示して居ります
「大學眼藥」には、十才以下の小兒の爲に親切に行屆いた「小兒用大學眼藥」があります その他、「大學眼藥」は、點藥器でも、瓶でも、函でも、すべて需要家の便利を考へて造られてありますから、それからそれへ評判が傳へられて「大學眼藥」の御客樣は殖へ殖れる許りであります

大阪北濱一丁目 參天堂株式會社 186

典雅にして貴品ある
紫檀細工
各種製造販賣
伊勢町(吉野町角)
大連日支公司
電六七四八番

飲ますに治る
コリサ浸透療法
肺ロクマク腹膜炎リウマチス神經痛治療藥
結核の治療と豫防
コリサは肺尖加答兒、肺結核、急性肺炎、肋膜炎、腹膜炎等に現代無類の新治療藥にして殊に神經痛、リウマチス、肩コリ、腰痛等はわけなく治る 尚添附説明書の如く、内科外科幾十種の難症に簡單治療藥として定評あり 夏期の南京虫、蚊、蚤、毒虫の咬刺の痒み、痛みは速席で治る解毒藥である
論より證據百聞一見に不如 一度御實感あれ!!
實感希望者は郵便切手廿錢封入製劑部へ御申込あれ試用瓶と浸透療法の小冊子を郵送す
醫學博士 内野先生實驗 藥師 吉松先生發見
定價 四十五錢 九十錢 二円七十錢 特大瓶醫家用 送料 内地十二錢 海外四十五錢
大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部 振替大阪二一三七一・電長土二一二三九
代理店 大阪 高島、丹平、小林、各百貨店、離萬、大毎代理部 東京 玉置、大木、會社
滿洲代理店 大連 日本賣藥會社
●各地有名藥店に有り品切の節は本院へ御申込下さい
●全國小學校及警察官の御申込には無代進呈致します

花柳病科 内科 小兒科
光畑医院
大連市紀伊町(東京通り) 電話七〇六四
滿鐵本社 山縣通 紀伊町 大廣場 光畑

内科 小兒科 入院應需
大連市吉野町三越横
桐原医院
電話四二九一

▲日活が世界に誇る名篇遂に公開▼
德富蘆花原作 西南餘聞 悲戀哀詩
灰燼(カイジン) 全拾貳卷
村田實監督
中野英治・夏川靜江・英百合子主演
▲本年度最高文藝作品・近日大公開▲
浪速館

家傳祕方
月やく おしろ
滑り御心配の方他藥用ひて効なき方は私方の家傳祕方藥にて一日も早く御安心下さい切手入お手紙下さればしくお知らせ致します
大阪市南區高津末廣濱 和田山たつ

肥滿者の便秘に
下劑ラキサトール
錠劑及粉末あり 各地藥店に販賣す
發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 鹽野義商店 東京日本橋區岩附町
LA-0138

石綿製各種パッキング
暖房用保温材料一式
各種スーパーヒートパッキング
朝日石綿煙突
在庫豐富多少に拘らず御用命願ます
杉元商店
大連市榮町十五番地 電話(長)三八八七 五七九八番

財團法人理化學研究所發明
理研陽畫感光紙
原圖が其儘紫紺色の陽畫に現る最新優良感光紙
見本カタログ進呈
代理店 鈴木商店

化粧・結髮・着附
スグ應用の出來る、最も新らしい合理的化粧・結髮・着附の實演大會
(入場無料)
◎ゼヒ一度御覽下さい、御納得が參ります
エメラ美粧實演大會
六月十四日(午後一時より五時迄) 遼陽 公會堂
六月十四日(午後六時より十時迄) 鞍山 滿鐵倶樂部
六月十五日二回(午後一時より五時迄 同六時より十時迄) 旅順 三越
六月十六日(午前十時より午後五時迄) 大連 三越
六月十七日(午前十時より午後五時迄) 大連 三越
本舖大阪 西村理容商會

滿洲日報

英語通信講座

研究社

毎日時間 英語は 同件です

入會の絶好機

親切第一! 獨學者本位

ABCの讀方から

ラヂオ放送で有名な岡倉先生初め東京英學界の巨星を講師顧問とし獨學者諸君に深き同情と理解とを以て評判の噂さ過ぎるこの定含ある講義にさ嚙んで始めてる本振りの講座に中しめれば居る三ヶ月で終苦頼一年の英語をも無く追ひ拔けも。六ヶ月二年學卒業を全く十五ヶ月で完全に自覺する中學全科を生る現代青年的諸君を苟も有す語路が立身出世なら英捷承知であるはもの一百路ハガキ一答を今直ぐて本講座内枚投見じを請求し容給へ!

七月新學期 會員募集

■別冊五大附錄 本講座會員にのみ無料頒布される特製圖書と雜誌!
(1) 研究社 英語新讀本
(2) 英語讀本辭書
(3) 英語單語カード
(4) 英習字手本
(5) マイ・フレンド

內容見本進呈

●四六判美本全六十四頁●專檢高檢實檢案內添附●

東京麴町區富士見町六丁目
研究社通信學部
【振替東京三〇八五五番】

出た! 七月号!

◎少年世界

◎豪快・冒險・探檢號 無比怪島の秘密(長篇)…押川春浪 譚快 昭虎八天狗・少年朱雀組・豐島雲…を始めとし實にスバラシイ (定價四十錢 送料二錢)

◎譚海(タンカイ)

◎大武勇痛快物語號 別冊讀本 學窓事實美談集…(小形の美本) 學校の先生方からもお褒めうけて居る面白い本はタンカイです (別册讀本ツキ 二十錢 送料三錢)

◎少女世界

◎樂しい綠蔭の讀物集 ▼嘆きの夜曲 ▼切支丹櫻をはじめ 面白い小說讀物、マアステキ…キャキャ讀等みなさまはキットよおつしやる事と思ひます。(定價四十錢 送料二錢)

◆發行所……東京市小石川 博文館 (振替東京二四〇番)

大連語學校機關雜誌 螢雪

每月一回十日發行 定價送料共一部十錢 第九年第五號 六月號內容

君が代の歌……今井順吉
國歌「君が代」の訂正を望む……中野三允
ペスタロッチが始めて日本に入る迄……海後宗臣
滿洲事情に就て……高柳保太郎
さゝなみも誌陶々居雜筆(三十三)……森本魁次郎
森本家の婚儀に列して……岡內半藏
滿洲から南支を經て(三)……那須雅城
赴露漫吟……橫井半三郎
雜錄 ガーター勳章に就て、波斯に於ける女子教育の恩人……棗林潤
生れ月と運命(六月生れの人) ◎アングロサクソン人種と日本民族 ◎獨立に適當な年齢
諸家談叢 ◎同窓會報 ◎羽女月報
松風の音 ◎落花片々

發行所 大連語學校螢雪會
發賣所 大阪屋號書店

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

性の心理

エリス博士原著 醫學士 增田一朗譯

全十八巻 本日締切

本日〆切

未曾有の盛況の裡に、愈々豫約締切の日は到來した。一切の悲劇は性知識の欠陥から。一切の歡樂は本書の味讀から。機會は今!! 即時最寄書店又は本社直接に御申込を乞ふ。

規定 ▼昭和四年五月以降毎月一册宛配本▲豫約者のみに頒つ▼四六判一册平均三百頁▼背革天金極上製本▼會費一毎月拂金壹圓廿錢一一時拂二十一圓▼送料一每月拂十錢一一時拂一圓九十三錢▼申込金不要▼一時拂の方には會金と同時に十册を配本し、七月十日迄に殘り全部を配本す▼詳細は內容見本を御覽下さい。

東京麴町內山下町 振替東京六七九五九 電話銀座五六五二・五六五三

日月社

日本歌謠集成

第二回募集 全十二巻

文學博士 高野辰之編

本日〆切

わが優美なる民族精神の最も端的な表現として、永久に記念さるべき歌謠の集大成—「日本歌謠集成」は各方面の眞摯なる歡迎の裡に本日を以て締切る。此度の募集を最後として本書は今後絕對に再刊されないであらう即刻本社直接、或は最寄の書店へ御申込あらん事を希望する。

申込規定 ▼昭和四年五月より毎月一册宛刊行▲豫約者のみに頒つ▲菊判五百頁以上、總クロース天金、表紙銀箔押、各卷揷畫豐富▲申込金不要▲會費—毎月拂三圓—一時拂參拾四圓▼送料一册廿七錢▼其他詳細は內容見本にて御覽下さい。

東京麴町內山下町 振替東京二四八六一 電話銀座五六五二・五六五三

春秋社

雨を厭うか 雨なうて
苗がのびやうか植付できようか
花王のひと風呂ないじやなし
まゝよわしらは濡鼠よ ホイノホイ

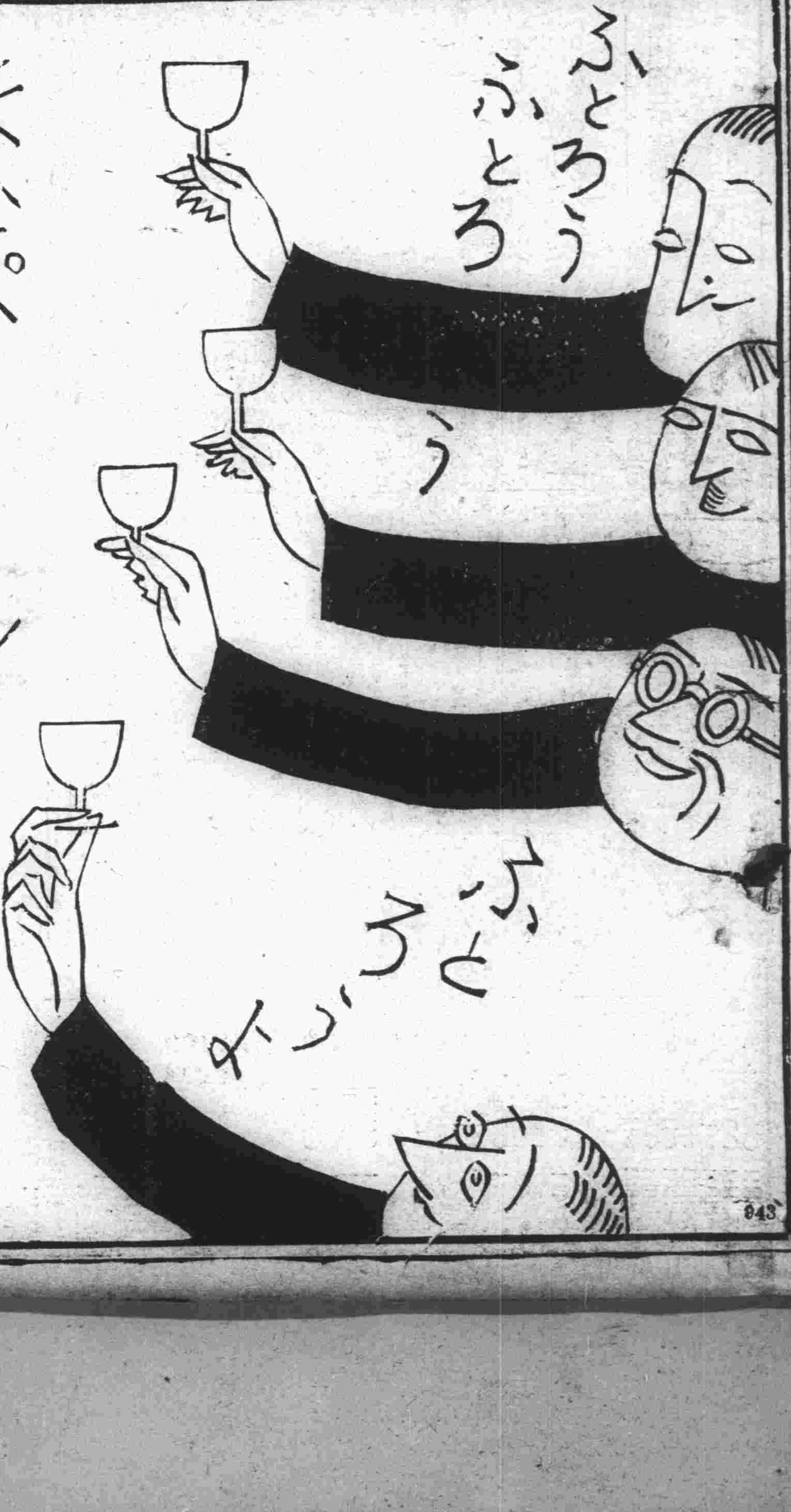
天道様怖いか 天道様なうて
稻が育たうか穗が實らうか
花王のひと風呂ないじやなし
まゝよわしらは煎豆よ ホイノホイ

品質本位
花王石鹸

製造元 東京馬喰町 花王石鹸株式會社長瀬商會

●梅雨期だから頭が重いと勝手にあきらめて居る人があるが其は大間違
頭の重いのはもう既にく病氣なのである
◆そんな場合
ノーシン
を一ぷくのんでごらんなさい頭は輕くなりはつきりし◆氣でもたち所に爽快となる●

赤玉ポートワイン



疑問の僞造物を發見
手入事件更に擴大せん
勞農領事館内に在つた日本の書信封緘紙と米國の公印

【ハルビン特電十二日發】勞農總領事館から押收した文書は奉天當局へ至急報告する必要があるので、目下晝夜兼行で取調べ中であるが、聞くところによると今回の押收物件中から意外にも米國領事館の使用する公印の僞物二個と、在外日本領事館用の書信封緘紙若干が發見されたので各領事館では目下極秘裡にその出所並に用途につき探査の歩を進めつゝある、しかして右調査の結果によつては或は更に勞農側の外交的陰謀が暴露されるに至るやも計り難く、延いては日米露三國間に國際的問題を惹起するのではないかと憂慮されてゐる

芳澤公使歸任

【天津十二日發電】芳澤公使は今朝七時半當地通過北平に歸任した

犬養翁泰山へ

【濟南十一日發電】犬養翁一行は今朝八時濟南發泰山曲阜に向つた

奉票の暴落防止に錢鈔業者を拘引
奉天附屬地内にも憲兵潜入し血眼の奉天當局者

【奉天特電十二日發】奉天票の暴落は全く停止するところを知らず遂に六千元を割るに至つたので翟省長はこれが善後策協議のため去る七日公安局長、憲兵司令、交涉署長、財政廳長、官銀號總辦その他各廳長銀行代表等を招集し金融維持會を開催協議の結果思惑商人の逮捕監禁日本取引所の奉票上場禁示その他數項を決議した、然し日本取引所の奉票上場禁示は云ふべくして行はれざるにつき結局徹底的に支那人錢鈔業者の壓迫をなすこととなり爾來多數の私服憲兵、密偵を要所に配置し手當り次第に錢鈔業者及店員の拘禁を始めたので一般錢鈔業者は大恐慌を來してゐるが、往年の例に倣ひ鄕里に附屬地にある支那人錢鈔業者に對しては直接手を下せぬ關係からある父母その他直接關係者の拘引財產の沒收をなすべく三十餘名の便衣憲兵を附屬地内に潜入せしめ頻りに宣傳に努めてゐる

「右は全く事實無根で現公使注案が十五日當地發東京に歸任する」と發表し王正廷は領事裁判權回收其の他重要懸案あるため當分南京を離れる事はないと述べてゐる

天津電鐵從業員罷業
回收同盟會煽動

【天津十二日發電】天津電車會社從業員は一職工の馘首事件を動機に待遇改善要求を出し昨日來局部的罷業を始め、今朝に至り全從業員千餘名は總罷業に入り、電車は市中に放置されて動かず、不安の氣は支那町に漲つてゐる、尚右罷業の裏には同會社回收期成同盟會が糸を惹いてゐるものと觀らる

兩廣を合體し獨立の計畫
廣西派政客で進行中
蔣派では切崩に腐心

【上海特電十一日發】廣西派の廣東攻擊失敗に終れるため李宗仁、白崇禧等は機を見て下野するに決した結果廣西派の政客唐紹儀、許崇智の巨星等は香港にて李、白下野後の兩廣問題を討議しつゝあるが、その計畫によれば汪精衞を廣東に迎へて廣西、廣東を合體せしめて南京政府に對抗獨立せんとするもので、汪精衞一派とは既に或程度の諒解が出來てゐるとのことである、此の計畫を探知せる蔣介石派では之が切崩しに腐心し蔣が曩に中央常務會議にて馮玉祥の後任として汪精衞を國民政府委員に任命せんことを提議せるも此の切崩し策の一に過ぎないと

王氏大使說外交部否認

【上海十二日發電】王正廷が最初の駐日大使たる意嚮ありとの說又復傳へられてゐるが、外交部では

中央軍は續々河南に進擊
近く完全に平定せん

【南京十二日發電】國民政府發表に依れば徐州より隴海線に依り河南に入つた第五路軍は既に開封に達し、更に續々河南に進擊しつゝあり、河南省は日ならずして完全に中央軍の手に歸する豫定である更に馮軍を追擊して甘肅に入るや否やは、今後の馮玉祥の態度を見極めた上で決定すると

毎年一回地方に行幸
大演習の折以外に
御内意を下し給ふ

【東京十一日發電】天皇陛下の地方行幸は從來特別大演習を機會に年一回催せ出されるを例としたが、畏くも陛下は今回關西御巡幸を終へさせられて今後大演習御統監の爲めの行幸の外春秋の期を選んで年一回別に地方に行幸あらせられる御内意を下し給つたので宮内當局は近く此の聖旨を奉體して行幸を奏請してゐる各地に通牒することゝなつた

京城の米國記者團
景福宮内勤政殿前にて

不戰案精査打合せ

【東京十二日發電】樞密顧問官は本日定例參集日につき午前十時宮中控室に參集、御諮詢案の上程すべきものなく天機を奉伺したる後不戰條約精査委員のみ居殘つて精査方針、精査委員會第一回開催日取等につき打合せを行つた

精査委員決定

【東京十一日發電】不戰條約案樞府精査委員會委員は左の如く決定した

委員長　伯爵　伊東巳代治
委員　子爵　金子堅太郎
　　　　　　富井政章
　　　子爵　石黑忠悳
　　　　　　江木千之
　　　男爵　田健治郎
　　　　　　荒井賢太郎
　　　子爵　齋藤實
　　　子爵　石井菊次郎

滿洲事件責任者處罰法決定
田中首相からの照會により陸相以下幹部會議

【東京十二日發電】滿洲某事件に關する陸軍側の調査報告に就て田中首相より照會を受けたため、陸相側では十二日午前十一時より陸軍官邸に白川陸相、鈴木參謀總長武藤教育總監の三巨頭會議を開き協議を行つた、即ち昨日貴族院有志に對する首相の答辯は、多少の言ひ廻しの點は兎も角大體に於て可と認むべしといふに一致し、處罰問題に就ては事件そのものに軍部として關係なきも警備上、道德上多少の責任は免れずとの見地の下に出先官憲個々につき處罰程度の決定を見た模樣である、而して右處罰程度は嚴秘に附されてゐるが、範圍は出先官憲に止め村岡軍司令官、齋藤東京灣要塞司令官（當時の關東軍參謀長）其他關東軍司令部幕僚迄處罰し、譴責又は謹愼の程度では濟まぬ模樣である

處罰範圍

【東京十二日發電】滿洲某事件の責任問題は警備上並に道德上の責任問題とし、處罰範圍は出先官憲に止める模樣であるが、問題が天下の耳目を聳動した關係上譴責又は謹愼といふ如き輕き行政處分では濟まぬ形勢となつた、從つて村岡司令官の如きも病氣辭職の如き形式の處置では濟まず、幕僚の如きも休職者を出さずには收まるまじく、或は惹いて白川陸相、鈴木參謀總長まで責任の波及を見ぬとも限らぬものとされるに至り軍部では頗るその成行を懸念してゐる模樣である

會見の內容
滿洲某事件に關する首相と貴院有志との

【東京十一日發電】別項田中總理と貴族院有志との會見で行はれた問答は大要左の如くである

一條公　滿洲某重大事件は曾て首相、陸相が議會で言明した發表時機に達してゐると思ふが何故之を公表せぬか

田中首相　先般陸軍側で調査を終へたと陸軍大臣から其の報告が來たが報告に不明の點があるため今陸軍側に照會してゐる、實は木下長官を上京させたのも此の問題のためである、近日中に必ず發表するが時機は言明出來ない

一條公　近日とは何日のことか、永久に發表しないのではないのか

田中首相　そんなことは絕對にない

一條公　陸軍と關係があるのではないか

田中首相　我陸軍は絕對無關係だと言明する

江木翼氏　此の調査を有耶無耶にしてしまふつもりではないか、又首相は嘘を云はんとするものではないか

田中首相　自分は責任ある陸相及木下長官の報告を信じてゐる、之等を信ずるより外ない

大井男　今日の首相の話を要約すると

一、此の事は有耶無耶にしない
二、相當の時期に必ず發表する
三、責任を明かにする
四、成るべく早く發表するが首相の手元で目下調査を要することがある

と云ふに歸着するが

鳩山翰長　首相が調査をしてゐるのではない、陸軍の調査になほし、

貴院有志首相と會見

【東京十一日發電】滿洲某重大事件の眞相發表問題に關し貴族院有志一條公、井上、大井兩男、江木の四氏は午後二時二十分首相官邸に田中首相を訪問し鳩山翰長立會の上會見午後三時四十五分辭去した

不明の點あり、之について目下照會中と云ふのである

田中拓相初登廳
省員全部に訓示を與ふ

【東京特電十一日發】田中新拓相は十一日午後三時五十分拓務省に初登廳をなし小村次官以下省員全部……と云つても新店のことゝて五十名そこ〳〵の人達……を大臣室に召集し左の如き一場の訓示をなしたる後、廳内を一巡し四時四十分退廳した

新設官廳と云ふものは動もすると各局課間に事務の連絡統一を缺き、或は權限爭議を起して將來に累を及ぼし易いから愼重に事務の處理をたすは勿論、各官廳との連絡にも留意し且つ事務簡捷に努められ度い、拓務省の新設に對しては歐米諸國は我國が官廳の力を以て、盛に海外に移植民を進出せしむる方針だらうと云ふ風に誤解さるゝ虞れがあるから、此點は力めて各國の疑惑を招かざる樣注意し各國植民地當局並にその住民にも信賴せしむるやう努力を望む、尙ほ本省は一般人の利害に關するもの多い故綱紀上注意され度い

植民地首腦者會議を開催
專任拓相決定後

【東京十一日發電】拓務省では各植民地行政の連絡統制を圖ると共に各植民地の行詰れる人事行政の打開策に實際に適合せる政策を確立すべく朝鮮、臺灣、關東州、滿鐵、樺太及び南洋等の各首腦部を東京に招集し會議を開くことに決定直に準備に着手したが時期は多分內閣改造後專任拓相決定後になるであらう

社屋新築
總延建坪二千餘坪
愈よ今月末より起工

我滿洲日報は滿洲日々新聞、遼東新報兩紙を合併改題して以來一ケ年七ケ月、其の間社運日に伸び月に進み、社勢彌々隆々として業績舊に倍するに至つた、是れ一に讀者各位の眷顧の然らしむる處となし、我社は常に讀者奉仕を信條とし、紙面の改善に諸般の施設に凡ゆる努力を傾け來つたのである。然に我社今日の社屋を以てしては向後益々擴充さるべき社業の遂行に當り幾多の不便あるを念ひ、殷々として時流に先んずべき新聞事業の責務を考へ此に萬難を排して社屋の新築を決行することゝした。即ち新築は市內東公園町三十一番地、三十三番地、紀伊町九十五番地、九十七番地、九十九番地、百一番地、百三番地、百五番地に亘る敷地一千餘坪、滿鐵本社並に同鐵道部との相角に位し、新建物は煉瓦造、一部鐵筋コンクリート造、一階建、二階建、三階建、總建延坪二千餘坪で六月末より起工の豫定である。之が設計に當つては東京、大阪、京都を始め內地の主要なる都府に於ける最近新築の有名なる新聞社の設備を比較研究し、滿洲の氣候風土等を慮り我滿洲日報の特殊なる使命に鑑み、採長補短、最も新式にして且つ堅實なる建築物となし以て滿洲の建築界に一革命を興ふると共に新時代に應ずべき諸設備を整ふる用意を有する。斯るが故に之が竣工の曉、我社の施設は彌々完成の域に到達し、新聞及印刷相俟つて面目を一新し愛讀者諸彥の期待に副はんことを確信する、此に取あへず新築計畫の梗概を發表する次第である

滿洲日報社

華族會館記念會

【東京十二日發電】天皇陛下には午後二時華族會館創立五十年記念祝賀會に行幸會員に謁を賜つた後、十二年前先帝陛下の行幸を仰いで舞臺開きを行つた由緒ある能樂堂に成らせられ、和泉流の名人野村萬齋翁一門の「髭櫓」大藏流山本東次郎一派の「六地藏」の二狂言を觀はせられ、午後四時君ヶ代奏樂裡に御機嫌麗しく還幸あらせられた、次で閑院宮殿下をはじめ各殿下、會員は五時半から祝賀會の宴を開いた

共和黨本家爭ひ
立黨七十五周年の祝賀會を二ケ所で開く騷ぎ

【ワシントン十一日發電】大統領フーヴァー氏を始め今をときめくホイツグ黨員や奴隷制度反對論者が集つて大會を開いたといふのは當時上院に提出された「カンサス・ネブラスカ法案」の反對者たちの兩日ウイスコンシン州の片田舍リボン大學の構內にある小さな木造の小學校で共和黨創立七十五周年の祝賀會を催したが、最近ミシガン州のジヤクソン市から横槍が出て「本家は當方」と譯りアモンド記念祭を行ふことになつた「リボンでは一八五四年六月七日ジヤツクソン市に於ける大會に始まる、だから共和黨の本家は當方であるといふ譯である、そこで双方とも必死の本家爭ひとなつたがワシントンの本部から此程水が入りリボンは「共和黨思想の發祥地」ジヤクソンは「共和黨運動の發祥地」といふことで漸くけりがついた、かくして大統領フーヴァー氏を始め共和黨のお歷々は七月十六日ジヤクソンの祝賀會にも出席することにな」は主張するのである、共和黨といふ名稱が正式に用ひられ新黨の政綱が具體的に決定せられたのは七

長門に强力なる無電操縱盤裝置
軍艦無電操縱の實驗

【橫須賀十二日發電】海軍では去る一月十四日東京灣にて驅逐艦の無電操縱に成功したが爾來研究を重ねた結果、來る七月末を期して長門に强力なる無電操縱盤を裝置し、曩に實驗に使用した廢艦驅逐艦卯月を三萬米突の距離より無電操縱に依り曳航しつゝ追濱航空隊の爆擊班の爆彈投下の實驗演習を行ひ、最後に長門より十六吋の巨砲を以て卯月を擊沈する豫定であつたと

首相訓示要項
地方長官會議

【東京十一日發電】地方長官會議席上の田中首相の訓示要項は本日の閣議にて左の如く決定した

一、日支關係の改善及び日支通商條約改訂交渉經過
二、第五十六議會の經過
三、思想に關する諸問題
四、地方制度の確立及び地方自治の充實
五、農村振興對策
六、中小工業者に對する金融政策
七、一般財界の近況
八、拓務省新設の趣旨

右の如くで新政策には觸れぬこととなつた

英首相の靜養

【ロンドン十二日發電】英國新首相マクドナルド氏は令孃イシユベルとスコットランドに保養のため向つた

英首相に正式招待状
米大統領から

【ロンドン十二日發電】マクドナルド首相の渡米に關する豫備交涉完了し氏は議會休會中に確定的にワシントンを訪問し同地にて米國大統領フーヴァー氏及加奈陀首相マツケンジー、キング氏と會商する事となつた右につきフーヴァー大統領から正式招待狀が直に發せらるる筈である

朝鮮の警官優遇
共濟組合令近く公布

【京城特電十二日發】警務局の立案による朝鮮警察共濟組合令案は既に法制局の審議を了し樞密院の諮詢手續き中にあるため遠からず公布をみるべく豫定されてゐるが、案の内容によると從來警察官の救濟制度としては公務に基因する以外の死亡、疾病等の障害或は不時の災害に對しても何等の規定なきために、比較的物質的に惠まれざる者にとつては非常な苦痛を感ぜられかゝる場合手當の方法さへつくされずしてこれが因となり遂に職務引退を餘儀なくせねばならない悲慘な境遇にたち至るものさへあつて一般の同情を集めてゐたが、公務以外の疾病障害の場合に於ても相互扶助によつて救濟しやうといふのが本令の骨子とされてゐる、即ちこの計畫によると現職警察官は毎月俸給の百分の二を醵出し一ヶ年約十四萬圓を得、更に同等額を年々國庫補助に仰ぎこの元利金をもつて死亡、現俸給の六ケ月分、疾病、治療費總額の十分の八罹病その時の狀況に應じ相當額を、又殉疾組合脫退の場合は醵出金の全額或は勤續年限に應じて算定し夫々支給する規定で、從つて若し疾病、癈疾或は罹災等により退職することになれば支給項目に該當する限り支給されることになつてゐるので、かゝる場合は公務の場合以外に二重三重の恩典に浴せる譯で特に第一線に立働く人達にとつては假に萬一を豫想しても殆ど後顧の憂ひなく活動し得らるゝことになつた、而してその家族の場合に對しても本人同樣とは行かぬとしても死亡、病氣等の

場合は相當補給しやうといふことになつてゐるから、本令の公布によつて朝鮮の警察官は著しく優遇の途を開かれることになる譯で一般からも非常な好評を以て迎へられてゐる

朝鮮趣味飽喫
新聞懇話會で米記者團招待

【京城特電十一日發】米國記者團は十一日午後七時から京城の各新聞社の幹部が組織する新聞懇話會主催の朝鮮料理食道園に於ける晩餐會に臨んだが、純粹の朝鮮料理と溫突のある部屋で朝鮮式の饗應を受け妓生の朝鮮唄と優雅な朝鮮踊りに朝鮮趣味を飽喫して九時過ぎ散會した

有田局長動靜

【奉天發】有田亞細亞局長は十日午前七時半發奉海線にて海龍へ向つた十日は朝陽鎭に一泊しそれより更に北行吉林、敦化方面の視察に赴くと

鶴岡代議士來連

衆議院議員鶴岡和文氏は十一日入港のはるびん丸で來連したが、四五日滯在直に北平に赴き一度歸京更にベルリンにおいて開催の萬國議員會議に出席のため再度の旅立と、來連目的は同會議出席に對する材料蒐集のためであると

日本海戰記念博覽會計畫

【東京十一日發電】明年は日本海々戰以來二十五周年に當るので三笠保存會、日本產業協會は共同主催で明年三月二十日より五月三十一日迄記念海と空の博覽會を開く協議會を開き博覽會總裁に伏見大將宮殿下を奉戴し副總裁は當時の海軍大官齋藤實子、平山成信男を推擧することに決定した、尙ほ會場は第一會場上野公園第二會場横須賀市三笠艦に決定第三會場を大阪に開くや否やは未だ未定となつてゐる

商業校長會議日程

大連商業學校天神町教場に於て七月四日から五日の兩日に亘り滿鮮商業學校の校長會議を開催地方的環境に基く地理、歷史の教授に關する諸問題の研究會を開くが四日は午前九時から校長打合せ會議を、紅葉町本校では右地歷研究會を行ひ五日も同樣引續き協議の後午後から大連市內を見學し、六日は會議參加有志が旅順を見學する豫定である、因に長尾視學は「學務課としても右地歷研究會に提案したい問題の研究中である」と語つた

鐵視學伊東伊八氏並に元ヒリツピン大學教授岩本氏の滿蒙權益に對する法律的批判といふ研究講義を聽く事になつた

公費徵收講習

滿鐵地方部では一昨年沿線地方公費徵收の件につきその關係者の講習會を開催し頗る好成績を擧げたが昨年該講習會を開かなかつたので本年は來る二十一日より二十五日まで午前八時より夏家河子に於て右講習會を開くに決定した

滿研に常務理事を置く

滿蒙研究會理事會では理事高塚源一氏を常務として事務その他一般の計畫に當らしむることゝなり益々會務の發展を期すことゝなつたほ來る十八日午後七時より商業會議所には有志の爲に

▲ばいかる丸で遭難した正隆銀行の高橋常務、例の氣象だからこれまで度々の冒險で既に死線を越ゆること四五回、今度の遭難で又復一ツ死線を越えたわけ▲東洋汽船の重役で船や海には經驗のある高橋君のことだけに今度の遭難では恐らく君の面目躍如たるものがあらうと其刹那における風貌を想像して居るものが多い▲乘客の中には病人その他で一刻を爭ふ者も二人や三人はキツと居つたらうから定めしいろ〳〵の悲喜劇もあると思はれるが同じ正隆銀行の行員中で長谷川君と云ふのが乘つて居た▲同君は今度鄕里の青森で黃道吉日を選び花嫁を迎へることになつて居たが、何にしろギリ〳〵結着の日取りを選んでの歸省途中とて本人は勿論、家鄕の人たちの不安と焦燥が思ひやられる▲とこれは同行石橋總務部長の話。

特產　定期後場（錢建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇
八月末	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇
出來高	十五車			

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	三三二五	三三三〇	三三二五	三三二五
七月限	三二六五	三二七〇	三二六五	三二六五
八月限	三二三五	三二三五	三二三五	三二三五
出來高	三萬六千枚			

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一六三五	一六三五	一六三五	一六三五
九月限	一七一〇	一七一〇	一七一〇	一七一〇
出來高	二千箱			

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三七〇〇	三七〇〇	三七〇〇	三七〇〇
七月末	三七三〇	三七四〇	三七一〇	三七一〇
八月末	三七一〇	三七一〇	三七一〇	三七一〇
九月末	三六八〇	三六八〇	三六八〇	三六八〇
出來高	三十六車			

▲包米（出來不申）

◇現物後場（錢建）

品名	寄付	大引
混保（袋込）	六五六〇	六五六〇
大豆（裸物）	—	—
出來高	二十車	
三等大豆	（出來不申）	
豆粕	二二一五	二二一五
出來高	九千枚	
豆油	一六三五	一六三五
出來高	五百箱	
高粱	（出來不申）	
包米	（出來不申）	

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九五〇七	九五〇五	九五〇五	九五一五
出來高	期近 二百二十八萬圓			

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	九四〇五	一三三四〇	一三八九
二時半	九五〇〇	一三三四〇	一三八〇五
三時半	—	一三三五〇	一三八〇五
出來高	銀對金 一萬四千圓	銀對洋 一萬五千圓	

商品

◇後場

●麻袋（保合）

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延六月末	三八〇	三〇
出來高	三萬枚		

●綿糸（保合）

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十一月限	二三〇、九	一〇
出來高	十梱		

●麥粉、綿布（出來不申）

神戶特產物（十二日）

大豆現物	七五〇
先物	六五〇
豆粕現物	二二八〇
先物	四七六
滿洲小麥	六一〇
豆油現物	二三〇〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一三一八〇	一三一七〇
東新	一二〇五〇	一二〇九〇
五品中	不申	一二二〇〇
先	一二三〇〇	一二三〇〇
豆信當	一二二五〇	不申
新當、中、先	中、先	不申
豆新先	不申	不申

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
寄値	一二二〇〇	一二〇一〇
引値	一二二〇〇	一二一六〇
高値	一二二〇〇	一二二六〇
安値	一二二〇〇	一一九六〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	八九五〇	八九八〇
鐘紡新	七八一〇	七八一〇
日糖新	二五五〇	二五五〇
郵船新	一二八〇	一二八二〇
東新	六六七〇	不申
	六三五〇	不申
	一二一五〇	一二一〇〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	二三七三〇	二三六四〇
七月	二三四九〇	二三三八〇
八月	二三二二〇	二三二七〇
九月	二三八六〇	二三八六〇
十月	二二四一〇	二二三九〇
十一月	二二一〇〇	二二一四〇
十二月	二二〇九〇	二二一一〇

滿洲日報

馮閻兩夫人の運城會見

馮閻二名優の下野劇も馮氏が南京政府の逮捕令を楯に運城の會見がお流れとなり、蔣介石氏はこれがために遽かに硬化して一戰なくんば解決せぬかのやうな形勢にまで追ひ込み更に韓復渠氏について孫良誠氏まで寢返つて中央擁護の共同通電を發しそうな情報がつたへられるに至つたとき、忽ちにして馮氏夫人の運城訪問を見た。

◇

夫人は馮玉祥氏の代表として閻錫山氏夫人を正式に訪問し人を遠ざけて約二時間に亘り密談したものゝ如くである、馮夫人が何ものを齎らしたかは勿論揣摩の限りでないが單に閻氏の好意に酬ゐるべき外交的辭令とのみは想はれない、今後夫人が直ちに引かへすか、はた更に太原に閻錫山氏を訪ふかは不明であるがとにかくもこの兩夫人の會見の結果なるものが遠からずして陝西の動きに具現されるであらうことは豫想される。

◇

即ち馮氏現在の環境は下野か一戰かのほか現狀維持を絕對に許さない狀態にあるからである股肱孫韓兩氏の寢返りが事實とすれば言ふまでもなく、若し假りにそれが作戰に因るものであれば尙一層馮氏は自ら進退を決せざる可からざる立場に追ひつめられたものであつて如何に圓轉滑脫の妙機をもつ氏と雖も此際何事もなく現狀を維持することは到底出來ない破目である、下野說傳はり下野電交換されて以來天下の耳目をあつめた馮閻兩將の運城會見はこゝに形をかへて兩夫人によつて實現された第二次中央執監會議に於て馮氏が黨籍を解除されたその日である、對蔣關係とは全く異なつた趣きをもつ馮閻關係と及び馮氏自らの進退とはこの會見を一轉機として何等かの解決への一歩をすゝめたものと見ることが出來るであらう。

ばいかる丸の遭難

朝鮮多島海に於けるばいかる丸の坐礁は鐵嶺丸以來の大椿事である、不幸中の幸ひにも乘客には死傷なく全部大花島に避難し善後措置もまた遺憾なく進められてゐること勿論であるが、この航路が日本の手によつて日本と滿蒙とをつなぎ來りし國際航路であるだけに事變が世に投じた衝動は極めて大きい。

◇

本定期航路の開始以來既に廿餘年斯かる不祥事は勿論未曾有のことに屬し更に其原因が濃霧てふ不可抗力に在るは言ふまでもないが加速度を以て交通の頻繁を加ふる要航路の將來に對して斯かる萬一の場合を絕對にこれ無からしめんためにかれ等は永年力說されつゝある關釜間海底鐵道敷設の一日も速かならんことを今更の如く痛感するものである。

滿蒙鐵道驛傳競爭

東支線の北方に伸びる新鐵道の躍進ぶり

呼海線について有望な齊克線

（第廿三信）齊々哈爾にて　千田白班選手

◇明六月四日曉の三時、東支線齊々哈爾驛に於て神藏君と引繼ぎ、一氣に昂齊、洮昂、四洮、打通、京奉と六百哩の鐵道を下るのである。

◇この日（三日）省城齊々哈爾に於て、滿鐵公所長早川正雄氏の配慮を得て用意は整つた、私は省城齊々哈爾を後に東支線昂々溪の旅宿に疲勞の身體を横たへたのは三日午後八時であつた、明日は愈々驛傳の難路——私のコース——を下るのである、八時を過ぎて未だ夜の幕は下りない、白夜地帶に近くなつてゐるのであらう、九時を過ぎてランプを灯したのは、

◇四日午前二時に起床した。身輕な私は直ちに東支齊々哈爾驛へ向つた、午前三時、滿洲里より引返しの神藏君は、國際ワゴンに乘つて齊々哈爾驛頭に現はれた、曉近い廣いプラツトホームには人影が少い、私は矢庭に駈け出して彼と握手した「やあ……」親愛の情が心から湧く。私は通過サインを認めた手帳その他の引繼ぎを受け、彼の汽車を見送つた。

◇午前三時といふに夜は白々と明けかけてゐる、私は再び旅宿に立歸つて手輕な朝食をしたゝめてのち、自動車を用意して省城齊々哈爾の龍江驛へ向つた。

◇朝晴れの北滿の天地は爽かである、驛前のロシヤ寺院の尖塔は朝の陽を浴びてキラ／＼光つてゐる自動車はステツプ地帶、泥道の十八哩餘を疾走して省城外龍江省に辿り着いた、

◇かくして齊々哈爾間の午前八時（東支時間七時三十分、南滿時間七時四分）龍江を出發して洮南へ直行することゝなつた、汽車は日本製であり、食堂も附隨して居り、悠々滿鐵線に在る心地がする、列車は十八哩にして問題になつた東支線をクロスして洮昂線に入つた。

◇私はこゝで少しく齊々哈爾を中心とした、そして又その背後地の現況をお傳へする責任を感ずる。

◇齊々哈爾は東支線より約十八哩の平原に在つて現在（四年三月）約六萬餘の人口といはれてゐる、その内日本人は六十五人、勿論支那人の人口は甚だ不正確であつて適確な數字といふわけには行かない、

◇齊々哈爾附近の土地は砂質地帶多く、地味は良好ではない、しかし乍らこの奧地克山、拜泉を中心とした地點は所謂「北滿の穀倉」であつて齊克鐵道の完成によつて明日の齊々哈爾を中心としてそこに明るい豫想が齎されてゐる。

◇現在齊克線は泰安鎭（齊々哈爾より約八十餘哩）迄土工々事が進み、鐵道は塔哈爾の彼方（齊々哈爾より二十哩）に迄進んでゐると云ふ、更に拜泉へも延長企圖ありと云ふが、所は名だたる北滿の穀倉であるから新鐵道の敷設と同時に物資の動き、移民の増加となり、かくて今後開拓の躍進振りの目覺ましいものが期待される。

◇いづれにしても、東支の北に伸びる線は今後頗る有望である。即ち呼海線の盛さを見るがよい、壤土つゞく曠野に敷かれる呼海鐵道の有望評は現實となつてゐるのであある、齊克線も亦呼海に次ぐ線であらう、

◇今や新しい滿蒙の天地を語る者は、東支線の北に展開する曠野の豐饒さに瞳を向けねばならぬ時代となつた（寫眞は齊々哈爾城外龍江驛）

日本海に面する港灣を求めんとする支那

現在の環境では實現は不可能

（第廿四信）吉林にて　木村紅班選手

支那要路の人達が憧れてゐる夢とは何であるか。それは日本海に面する自國の港を持つといふとである、北滿の若き支那は、曾て露國が極東に自國の不凍港を望みしが如くそれを切望してゐる、移れば變る世の中形勢は逆轉したのである、東支鐵回收運動がそれだ、勞農領事館の手入、赤化防止を旗標の武力彈壓もそれ等が含まれてゐる。

◇

一體北滿は最も海岸線に近き方面を、會寧鐘城隱城延吉、豆滿江沿岸まで朝鮮の國境に壓迫され、ロシアとの國境としては琿春、琿春河沿岸、四道溝土門子小城子に近きところまで侵されてゐる、鮮露の領土から狹壓されて全く海岸線を失つたのである、之を遺憾とするのは無理のない所、即ち侵略されたる領土を露國より回收して、自國の鐵道、自國の港灣を建設するといふ一縷の望みの爲め、朝鮮の鐵道、港灣に聯絡するを肯ぜず敦化以東は好意ある日本の協力をも阻んでゐるのだ、國家百年の大計を樹立する爲政者の抱負經綸としては當然斯くあるべきであるが、殘念乍ら現在の環境に於ては實現性が無い、この政情不安定、その實力を以てして、地圖の色を變へるが如きは全く夢でしかない。

◇

曠漠たる未開墾地、立腐れの大森林、埋れてゐる多くの富、支那の當局者は、何故、速かに之が開發に向つて邁進せざる。そこに内容の充實があり、外に對する力の源泉がある、萬事はそれからではないか。

◇

何時の間にかトロトロと眠つたらしい。寒い、眞暗だ、蛙の鳴き聲、オヤ列車は止つてゐる、遠くで汽笛が鳴る。マツチ、マツチ。アツどうした、誰もゐない、ゾツと惡寒がする眞夜中の二時だ、冷え切つた足を感じて列車の外へ。つめたい風が心臟へ入つた、暗い、何處だかわからない、チラチラと二つ三つ灯が動いてゐる。突然空間に强い光、信號だ、機關車の入れかへだ、ボーツ……何といふ寂しく寒い夜だ、驛から驛の信號手、驛員、機關手、車掌この列車一つが眞夜中、化物の樣に、暗を裂いて突進するために、何と皆さんの苦勞だ。信號の灯がボートとかすんで大きくなつた、瞼がなまあたゝかく鼻のわきがくすぐつたくなつた、隨分大勢の人の厄介になる又暗にチラ／＼と動く灯、汽笛、私は嚴肅なあるものに打たれてしばらくは感激に浸つてゐた。人の好意、隱れた人々の努力、その有難さ。

◇

私の心は星ケ浦のヤマトホテルに飛んだ、細田班長が吉長吉敦の局長が來てゐるといつた時戰ひは勝だと直感した、翌朝李局長の寢込みを襲ふた二人は星ケ浦を見晴らすホテルの應接間に長い間局長を待つてゐた。

「往きは正規の客車で、歸りは飛行機でも自動車でも、あらゆる手段が許されてゐます」

「手段方法に對する運動手配は各班の自由裁量です」

といふ最後の說明を聞いて李氏は遂に何々と承諾してくれた、だが私は電報を打つて貰つた翌日、日程は變更の止むなきに至つたのだ、何と慌てた、局長を搜し求めた、何處にも居ない、出發の前夜二十六日の八時頃、宴會の席上にある李氏の秘書周庶務課長を湖月で漸く捕へた。

◇

周さんは早稻田大學の出身で、日本語は俺より巧い。驛傳の主旨など、よく諒解して呉れて更に電報を打つて呉れた。

◇

それが此騷ぎなのだダイヤにはあるが誰もが出まいといつた二十四號列車だ、眞夜中のこの手配だ、全線通過驛の活躍だ、何と云つて禮をいふべきかがわからない、何しろ鶴の一聲、大した威勢である、勿論この一事は競技に對する李氏の理解と好意によるのだが、かういつた經緯から多くの人々を動かして各方面に現はれた滿日の勢力もナカ／＼素晴しいものだ。サンドウヰツチマン見たやうな赤襷に不眠不休の忙しさ、厄介な任務についたものだと内心コボしてゐたものゝ、競爭の崇高なる使命と、各鐵道當局の熱心な援助激勵に自ら競爭に努力せざるを得なくなつた。

八相

投書歡迎　新聞行數五十行以内のこと　中傷を目的とするものは採らず

西廣場の苦力

大連日出町　カシコイ生

われ／＼市民の大半が朝夕通る西廣場にウロ／＼してゐる苦力は實に不愉快だ、特に文化都市であると誇る當市の中央であるだけなほ更この感が深い、寢そべつてゐるもの、虱をとつてゐるもの、やたらに痰を吐くものヤレ／＼思ひ出してもゾツとする、然し彼等も人間だ、食ふためには働かねばならん、が一定の職のない彼等だ、自分自身を身賣りするため店を張つてゐる彼等だ、同情もしてやらねばならぬ、そこで我輩妙案を考へ出した、市民諸君、當局者諸賢、西廣場派出所横に市所有の空地のあるのを御存じであらう同所を利用して苦力の溜りにしたらよいではないか、派出所の横であるから警官がよく監視することが出來、場所は市の中央であるから需要者側でも便利であるまた何も設備がいる譯でもないから市の負擔を重くするでなし巡捕さんもあつちへこつちへと苦力を追廻す手數が省ける、從つて苦力連中も意を安んじて自分自身の賣れるのを待てるといふ三拍子も四拍子も揃つた何んとよい妙案ではありませんか、皆さん御贊成下さい、當局者諸賢よ、市の美觀のため衞生のため即時實行して下さい。

一般支那人間の對日感情を緩和

鐵道事故を防ぐため　姚千戶屯驛員の努力

【奉天發】安奉線姚千戶屯附近は從來日支間の感情惡く鐵道妨害事故が頻發するので同驛長殊に關口助役は發奮し支那側部落に連日赴き學校長その他村長等と親く懇談し大いに教化善導に力めそれより毎週一回一時間宛小學校で日語教育を施し日本の狀態を講話し日支兩國は不離にある關係を徹底的に說明し鐵道妨害などは道德に反する行爲であるなどと大いに勉め又或時は支那側小學校からオルガン一臺を購入したき旨を申し出たので助役は私財のうちから十圓贈り他は日支間の寄附によつて百八十圓のオルガンを購入したり運動用具等も寄贈し業務の餘暇に渾身的努力を續けた結果最近では支那兒童から師の如く仰がれるやうになり之がため鐵道事故は殆ど後を絕つに至つた、之がため驛長及び助役に對し各方面から表彰方を奉天鐵道事務所に上申して來たが守備隊でもその行爲に賞讚の辭を述べてゐると

露米長距離飛行八月半ばに出發

シエスタコフ氏等操縱　アラスカを經紐育へ

【哈爾賓發】莫斯科からの報道によれば同地と紐育間の長距離飛行はその後着々と準備中であるが、右に關し飛行協會代表バラノフ氏は次の如く說明した

使用機はツトローフ氏指導の下に組立てられ多分八月十五日には出發の運びになるであらう、機は六百馬力の發動機二臺を有し淸水用の裝置が施されてゐる操縱者は曾て一九二七年莫斯科東京間を見事踏破した有名なシエスタコフ飛行士及び機關士ソーロフ氏並に水上飛行家ボロトフ氏の三名で航路は莫斯科からハバロフスク——アラスカ——サンフランシスコ——ニユーヨークのコースをとることになつてゐる

沈家店鶴立崗間鐵道敷設

【哈爾賓發】呼海線の沈家店から鶴立崗炭鑛に達する延長六百五十四支里に亙る鐵道の敷設は從來故吳俊陞氏の黑龍江督辦であつた當時から計畫され、その後いろ／＼の事情で實施されるに至らなかつたが、最近また／＼右鐵道の建設が黑龍江省當局によつて提唱されるに至り工費二千四百萬元をもつて三ケ年に竣工の計畫をたてゝゐる

品ガヨクテ安イ店
カバンで布團入
電話七九八二
土井内商店
大連西通九三　支店沙河口京町

滿日詩壇

鷄鳥歌贈山縣總理大臣（舊製）　安田吳竹

有鳥有鳥起南荒、呼爲南海其姓康、双翼垂天天地窄、咫尺呼吸翔帝傍、一朝奮翼排雲霧、要令日月放餘光、詎料雲霧化風雨、漂搖吾居勢猖狂、吾居既覆吾屋敗、尾羽𦐂譙不復揚、中原無樹容栖止、去踰東海投扶桑、扶桑樹大饒恩露、霈被豈無收養方、收養有方君不省、扛放天外任飛翔、羽翼已衰飛無力、覩者何人不斷腸、君亦君子國一士、欲耳聽我窮鳥歌、窮鳥入懷不忍殺、獵夫情意一何多、獵夫不忍君忍之、吁奈此康南海何

けふの放送

實用支那語會話　第四

滿鐵學務課　秩父固太郎

1 你燒堂子了麼　2 是、早燒了
3 水熱了沒有　4 已經好了
5 先洗々後吃飯　6 現在就洗麼
7 這就洗々　8 我看看水熱不熱
9 合式不合式　10 我看熱一點兒
11 你就對涼水罷　12 是、我就對上
13 裡頭還有火麼　14 還剩一點兒
15 少添上點兒煤罷　16 等一會兒再添
17 請他先洗罷　18 我去告訴他
19 胰子手巾都有麼　20 都在澡堂子裡了

（譯文）

1 お風呂を焚いたか
2 ハイ先刻焚きました
3 湯は沸いたかね
4 もう宜しう御座ゐます
5 先に風呂に這入つて後で食事しやう
6 今直ぐ風呂にお這入りですか
7 今直ぐ風呂に這入る
8 お湯の加減を見ませう
9 丁度好いかね
10 少し熱つさうです
11 お前直ぐ水をうめなさい
12 ハイ、直ぐにうめます
13 中にまだ火が有るか
14 まだ少し殘つて居ます
15 少し石炭をくべて置きなさい
16 後程くべます
17 彼の方に先に這入つて頂かう
18 私さう申して參ります
19 石鹼や手拭は皆有るね
20 皆湯殿に有ります

（新字）燒。堂。澡。剩。胰。手巾。

流行トピツク

スカートの短かいのが流行して居ると思つてゐる内にフアーストナショナルのアリス・ホワイトさんが初めたものは裾が長くてベルトを上へ上げた爲に一層長く見える樣になりました何とメリーゴーラウンドの樣にめまぐるしい流行ではありませんか—

◇

脚を美しく見せるマダム・アルデン法によりますと、鏡を前にするてその前の椅子に腰かけて、自分の脚の缺點をよく見て、例へばふくらはぎの多い人なら、ゴムバンドでゆる／＼しめる樣にするのだ相です。

◇

のびのびした腕が身體と均整がとれた外國婦人の腕位美しいものはありません日本の御婦人で腕に十萬圓の保險をかけたい位の人が幾人ありませうか。もつともつと美しくしたいものです。これには平常から御園クレームと粉白粉御園の花をはいて置く事をお忘れになつてはなりません。

◇

口と目の表情は顏全體から考へて、まつたく魅力の焦點であると申して差支へありません。で唇を彩る爲の口紅、眉を畫くまゆ墨が大きな使命を持つ樣になつて參りました。しかし日本人の顏の色は外國人とは違つて居りますから、舶來のものを其儘お使ひになると飛んだ失敗を演ずることになります。御園口紅、御園まゆ墨を御使用になればお顏と最も調和する立派なお化粧が出來ます。

◇

明るい淡化粧ほど近代的の新しい味を出すものはありません。お化粧の順序としては御園クレームを充分に擦り込んでから粉白粉御園の花又は肌色御園水白粉をおつけになり、その上ピンクの御園ほゝ紅をおつけになれば氣の利いた上品なお化粧振りになります。

滿日案內

募集　店員　女給　高級　社員　邦文タイピスト　タイ　英語　自動車　募集　貸家　求下宿　下宿　宿料　壹圓　宿　讓店　讓店　日傘　ピアノ　珊瑚　不用　不用　古本　古本　塵紙　商品　フヰルム　（賣買・貸家・金融・食料・藥及治療・衣服・印刷・寫眞・雜件）

寫眞　大連　日本橋際　男女支那服の準備有　電話三五八四番
犬　各種御一覽を乞ふ　常陸町六一　日乃洋行
開通　沙河口仲町　電話九六五五六
ラヂオ　五球式一切百四十圓　奉天浪速通
家具と額緣は美風堂へ　伊勢町　電六八四六・四六五四
ミシンと蓄音器は常盤橋河島ミシン店
門札の瀨戶彫り野田・伊勢町　電四五四・六八四六
シンガーミシンは常盤橋
門札　瀨戶物へ彫り込み　三河町二池内　電八六七五
龜甲　大連市但馬町二二　矢野龜甲專門店　電話八四二一
實印の御用命は　吉野町　一萬堂　電七八五九番
ゴム印の御命は　吉野町二六　一萬堂　電七八五九
算盤の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
蓄電池充電ラヂオ改造修理技術本位　薩摩町二三　谷澤　電六六六二
刀劍研磨鞘塗　特別誂並打粉有　大連磐城町通五八南海堂眉山
小鳥　小動物飼料　鋼鳥具類一式　浪速町戶田洋行　電三九〇三番
藥　小寺藥局　電話六六〇八番
洗心堂　人相家相方鑒　西公園町　トキワ小學校前
鍼治療法　適應症　神經痛・胃腸病・婦人病・子宮病　東京盲學校出身　藤永鍼灸治療所　春日町みどり温泉前　電七八五〇
家政婦　（身元確實）一日泊込・家事・病人附添　印刻派遣　共濟寮　西公園町五七　電話三六六三番
犬猫入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮家畜病院　電話六七五五番
純ハム・ソーセージ精肉は　西廣場伊勢町九〇　井町大連製肉所　電話四〇三三へ
早川齒科醫院　院主早川高志　大連市常盤橋際　電話三九七一番　診療朝九時より夜八時迄
洋服類　筑後屋質店　大連正隆銀行裏通
貨物運搬　御轉宅には馬車より安全大タクの貨物自動車を御利用下さい　大連タクシー　電話三七四・三八八六番
諸貨物運搬　三噸、二噸、一噸半、一噸回の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい　日の出タクシー　播磨町　電話四四三二番

淋毒　特に慢性症　梅毒　皮膚病　大連三河町二　濟生醫院　電話七八六七

皮膚病　性病　梅毒淋疾　軟性下疳　野中醫院　大連市吉野町二五　電話六四四一番

生うなぎ卸　中原商店　大連市信濃町九二　電話三三三〇番

皮膚泌尿器科　梅毒科專門　重富醫院　大連西通・常盤橋・西広場　電話七五二八番

骨折、脫臼、クジキ、ウチミ　ホネツギ　免許　夜間柔道教授（新入門隨意）　長館柔道五段前田久郞　常盤橋電交前　尚德館　電話八五七五番

外科內分泌病　醫學博士堀江憲治　堀江醫院　大連市吉野町七一　電話三二七番

時計や蓄音器の修理は　大連伊勢町（日本橋際）柴田時計店　電三四七五

生花　花環　葬儀取扱　明園社　電話四一〇一番

蓄音器修繕は專門のヤナギヤへ　大連市浪速町五丁目二二　電話七九五三番　浪速町二丁目商品館內出張販賣店

滿洲日報 地方版

奉天

愈よ雨期に入る 各自注意が肝要 保健上最も危險な時

六月十一日は愈よ入梅でこれから晴雨一定せず蒸暑い氣候に身體その他の蒙る影響が大であるので殊に注意せねばならぬ時であるが奉天觀測所では語る

入梅といふても太陽の黃經度八十度を示したもので梅雨期に入る

初日 であるといふ意味はないが入梅を矢張り梅雨期の始まりとして昔から云ひ傳へ來たものである、それは理論上の說明であるが太陽の黃經度の高い時は日射が强いから低氣壓を容易に發する、殊に支那長江一帶には濕地多數あるため强い日射を受けて低氣壓を發しそれが東北に進行の途中日本東海岸に現はれた高氣壓のためその進路を絕たれ丁度日本內地にその低氣壓が停滯してゐる關係上降りつ降らずみの雨期が續くわけである、しかし時のたつにつれ高氣壓は東南方に去り從つて低氣壓も始めて進行し雨期が去るのであるがそれと同時にその

一部 が朝鮮一帶に現はれ黃河方面に現はれた低氣壓の進路を絕つのでこゝに再び降雨期が續く、これが滿洲の雨期である、故に滿洲の雨期は內地よりも遲れるのが普通で例年によると七月の初旬から一ヶ月間となつてゐる、しかしこれから漸次雨期にも近づくことであるから保健に注意することが最も肝要である

×同 高橋 ×同 白鳥
副將四段 佐塚 ○副將四段 高橋
大將同 伊藤 ○大將五段 江頭
計 一點 二點

俄か闖入者に ロハ宿の混雜

十一日の未明西塔大街三丁目鮮人金炳圭方居住無職加治屋某（二一）外一名は何處で飲んだか强か酩酊の上市內各所を徘徊し千代田町公園に入つたが降雨に遭ひ新設の給水塔內に入りこみ同所に就寢してゐた平安通一九土木請負業山本秋太郎使用支那人趙洪勳外八名を叩き起し暴行を働き出し加治屋はその場に倒れ他の一名は趙の蒲團を强奪逃走したので加治屋が醒めて起きるのを待つて取調べた處彼はそこに至るまでの模樣は泥醉してゐたゝめ全く知らなかつたといふことで眼鏡も帽子もなくしてゐるが元江島町八はれるやに寄寓してゐた事あり營業妨害で追ひ出されたものであると

砂塵の都 撒水に惱む 時がきた

炎天は續く砂塵は南風に吹き捲くるこれが奉天の名物の一つであるが目下附屬地で四臺の撒水自動車を使用し作業してゐるも殆ど行渡らず僅か大道の一部のみ恩惠に浴して市民は毎日砂塵の中に起居してゐる始末である、地方事務所の話によると撒水用の水代豫算は千五百圓、一萬五千立方米突であるが近々一臺の自動車を增して五臺にすると云つてゐるが水が自由に使へない以上どうしても効果の上らぬことは必然のことで結局豫算を增額する以外に何等方法はないと

奉天軍勝つ 一對一で 對日大柔道戰

日本大學軍對奉天軍の柔道試合は十一日午後五時半から奉天道場に於て開始兩軍の猛者連は意氣詰る奮戰を試みたが結局左の如き成績で奉天軍が勝ち六時廿分頃終了した（△勝×分け）

日大軍	奉天軍
×三段 沼口	×四段 松澤
○同 大川	二段 藤本
×同 中田	×同 雨森
×同 能登	×三段 伊木
×同 松村	×同 稻市

人で今回初めて渡滿を機會に關東州及び滿鐵沿線を巡回し神社教會等に參拜し國威の發揚と在留同胞の幸福を祈願すると共に各地に講演して平素の所信を披瀝せんとするもので多數來聽を歡迎すると但し入場無料

國粹會長更迭

この程開かれた總會に於て原口國粹會奉天本部長は一身上の都合により辭任することゝなりその後任には吉川康氏が推薦された、從來國粹會なるものを暴力團の如く履き違へてゐるものあり一部にかゝるものあるためこれ等の點を一掃することを終始貫徹することになつた

人事

▲田邊滿鐵理事 十一日過奉安東へ
▲小松第十九旅團長 十一日來奉
▲藤岡警務課長 十一日過奉撫順
▲松原大阪商船調査課長 十一日同日來奉
▲守田民會長 十一日長春へ 大連より來奉
▲臼井龜雄氏（本社總務部長） 十一日朝來奉
▲鈴木本社會計部長 同上
▲全國經濟調査會員一行二十名 十一日來奉瀋陽館

町の便り

◇十日未明教專附屬小學校では又復柱時計外十五點を何者かに竊取された

◇奉天國粹會では十日午後六時から中央亭に關係各方面を招待し原口一氏吉川康氏新舊部長の披露宴を催した

◇西塔神社の夏季大祭は十日は宵祭で人出多く十一日は午後二時から本祭行はれ相撲、餘興等で非常な賑はひであつた

◇十一日は五月五日の端午節に當るので、支那側官公署では一日休業した

◇琴平町一六森某は九日午後一時頃富士町に於て興行中の曲馬場で百八十圓の金側時計を紛失した

千家管長講演

滿鐵社會課では來る十四日午後四時から奉天尋常高等小學校講堂に於て「國民精神の作興」と題する大社教管長千家尊有氏の特別講演會を開くことゝなつたが千家氏は大社教管長として常に國民精神の作興、思想の善導に努力してゐる

撫順

灼熱の夏が來て 氷屋一齊に開店 風鈴にあふれる涼味

愈よ灼熱の夏が來た、海岸に緣の薄い撫順ではせめて氷屋に走る外ない、今十三日から飲食店組合加入の四十數軒の氷屋が一齊に店開きをする事となり彩とりどりの硝子のすだれや風りんがいやが上にも夏特有の氣分をそゝる、今年は各種氷の値段も各店一齊に協定一般の便宜を計るとの事である、冬期間渾河から氷はとれるが是は冷却用にしかならないので食用氷は奉天滿洲製氷株式會社の製氷を市內西五條達摩公司の島末氏が撫順の大元締として奉仕的の廉價で一般の便宜を計るとの事である

庭球大會 申込者多數

撫順庭球部主催の庭球大會は十七日午前九時より出場組數五組に依つて永安臺コートで開催される事となつた、申込締切日は今十三日迄であつたが申込多數の爲め出場組、組合せ等を十五日正午より中央事務所三階會議室で抽籤を行ふ事となつた、ルールの主なるものはボールは庭球部より支給する丸麥「ボール」を使用、七回ゲームとし特に本大會に於て協定せる外は大日本軟式庭球聯盟のルールに依る事にした、尙優勝組には優勝カップ副賞を授與、準優勝者にも賞品を授與する筈、因に審判に關しては總てをアンパイアに一任決して選手の勝手なる横槍を許さず萬一ゲームに對して質疑の點ある時は各主將を通して審判者に交渉する事にした

東鄕坑の 揚炭作業 依然繼續す

既報、東鄕坑下風坑捲揚機火災の善後措置は着々進行、同機の主要部分も綿密に調査の結果大部分使用し得る事が判明、全部修理は約一ケ月で出來る筈であるその間は上風坑捲揚機及び東鄕南坑のを利用今明日中完全に揚炭作業が出來る手筈で夏枯時の事でもあり作業上には大した支障がなかつた、原因は今尙不明であるが結局漏電らしい

時の記念日宣傳 ポスター、サイレン、講演等 全市をあげての大宣傳

時間勵行と無駄な時間を空費せぬ目的のもとに紀元千三百二十一年の六月十日吾國で水時計の發明された記念日をトし時の宣傳が炭礦側、警察側、市中側（實業協會、郵便局、青年團、婦人會）

協力 のもとに大々的に行はれた、先づ山田、石原兩時計店の寄贈になる大時計臺を東四條、永安大街十字路、永安臺停留場、西五條停留場の四ケ所に設置し小學校兒童の手に依つて五千枚の宣傳ポスターを各要所々々に貼布し午前五時から午後九時迄二時間毎にサイレンを鳴らし標準時を撫順全區住民に知らしめ婦人會長山西炭礦長夫人外四十名の奥さん連中まで出ばる、局前外八ケ所に頑張り通行人の時計と正しき時刻に時計を合し午前十一時三十分より各關係者數十名「時の宣傳」の赤たすきをかけて自動車七臺に分乘、樂天館の樂隊自動車を先頭に警察前から千金方面、東鄕坑、永安臺、新市街と隈なく

練り 廻り時の記念日の宣傳ビラ八千萬を配付した

又各學校では時の觀念に就き教職員の講演ありこの記念日を出發點として全住民あげて一刹那の如何に尊きかを徹底的に知らしめ充實せる時間を送る良習慣を馴致することにした

甲種巡閱施行

關東廳警務局の甲種巡閱官一行の西山警務課長以下村田、林、齋藤、飯島の各警部は九日午後五時來撫十、十一日の兩日撫順警察の司法警務、高等各部の綿密なる檢閱をなし藤岡警務局長も十一日午前八時三十分來撫、巡閱を終り同一行は十一日午後六時四十分列車にて奉天に向つた、因に撫順署はすべての點に亘つて異例の好成績であると

清潔デー 愈よ十五日

第二回淸潔デーも明後十五日と迫つたが當日は警察、消防隊、衞生係等出動全區に亘つて掃除夫數百名を出動せしめ塵埃不潔物等の徹底的掃除をなすが一般住民も淸潔デーの本趣に副ひ裏庭、小路等の掃除に遺憾なきを期せられ度いと

永安橋に 三人組强盜

本籍山東省、撫順糧棧街夫字洋行主人李子貞（三〇）及び原籍奉天省、千金寨東亞病院朱榮三（三九）は十日午後七時奉海線撫順站に下車それより馬車を驅つて新市街へ歸途の途中是を尾行せる藍色支那長衣中折帽姿のブローニング拳銃所持の三人の怪漢は永安橋南詰坂附近に至るや突如拳銃を擬し馬車を止め李子貞からは現大洋五百三十圓（金票約五百三十圓）奉天票一萬二千圓（金票約二百圓）金票十圓、尙金側腕時計その他金票五十圓、朱榮三からは現大洋十七圓五十錢（金換算十七圓五十錢）金票五圓奉票四百八十圓（金換算八圓）總計八百二十圓五十錢の金品を强奪の上悠々として表忠塔方面へ引揚げた、斯くと急報に接した撫順署では非常召集を行ひサイドカー自動車を連ね現場に急行非常線を張つたが遂に逮捕に至らなかつた

郵便局の映畫

撫順局では目下局長、主事以下總動員で各所に於て簡易保險、郵便年金、同貯金等奬勵の意味の活動寫眞を無料公開してゐるが何處も頗る景氣がいゝ、尙明十四日午後七時からは永安小學校で十五日は同時からは千金小學校で無料公開するが一般居住者はよりよき將來生活の基礎を堅實にする爲備荒貯蓄の如何に尊きを右活動に依つて諒解されたいと

大阪探勝旅行團

大阪探勝旅行團一行百九十名は十一日午後零時四十五分着臨時列車にて來撫炭都の各方面を視察して同七時の臨時列車にて離撫した、尙全國經濟調査機關聯合一行十九名も十一日撫順を視察した

開原

土地審査會 十四日に開催

地方事務所にては來る十四日午後二時より土地審査會を開催の由であるが右委員は實業會、金融業、地方委員區長其他より七名を川崎所長が推薦委囑すると

鐵嶺

藝妓年齡調査

當地に於ける藝妓の年齡は滿十五歲以上の者といふ事になつてゐるが他の地方では大抵十七歲を標準としてゐるやうであり鐵嶺でも十七歲を定齡とするらしく下準備の爲めか各地に藝妓年齡の調査方を依賴した

末廣稻荷大祭

來る十五、六日執行の末廣稻荷大祭には神輿の渡御ありそれに供奉する小供に對し一定の法被が渡されるにつき供奉の子供は鐵嶺ホテルに通知されたしと

得勝臺驛員を 近く表彰

意外な大捕物强盜犯張岐山（三〇）の逮捕に際し危險を冒して閻巡捕を助け逮捕に協力したる得勝臺驛員の勇敢な行動に對しては警察でも非常に感心してゐるが近く當時の狀況を精査し關東廳に報告し其努力を表彰するやうである

鐵嶺軍大敗す

開原驛對鐵嶺驛軍の對外第一回スポンジ野球戰は豫定通り十日午後四時當地公園グラウンドに於て行はれたが鐵嶺軍は未だ練習日淺きに反し開原軍は攻守共によく整ひ鐵嶺軍を壓迫して九回十對五といふ大差で鐵嶺脆くも屈したがこれに刺戟されて當地各方面では來る十六日の大會に出場すべく一層のスポンジ熱が昇まつてゐる

井關教授來滿

滿鐵の招聘によつて屢〻滿洲各地の邦商指導に盡力した明大教授井關十二郎氏は今年も斯道專門家某氏と共に來滿し各地に於て邦商營業の實地指導を試みる由鐵嶺に七月十五日より十八日まで四日間滯在希望商店六軒に限り直接指導すると但し井關教授來鐵せず同行の某專門家が指導する筈と

哈爾賓

政商ス氏策動

當地の政商として有名なスキデルスキー氏は曩に奉天において東支鐵道の支援の下に親露派の呂榮寰東支督辦擁護運動を行ひ支那側の東支鐵道に對する强硬的態度緩和のため種々策動するところあつたが、それも思ふやうに行かず且つ一方自己經營の林業も毎年缺損續きで一向振はないので、最近遂に意を決し吉林省當局と合辦經營の穆稜炭礦に對する持株五百萬留を有利に賣却すべく目下東支鐵道と商談中であると

東支鐵道の 從業員馘首

東支鐵道は八日從事員十八名の馘首を發表した、內二名は管理局員で殘り十六名は哈爾賓、齊々哈爾安達、寬城子、一面坡及び廟臺子の商業部員である

役人だ、こ 强盜押入る

十日午後十二時頃降る雨を侵して東街五三番戶の一菓子商姜錫明（六〇）方を起す者があつたが家人は降雨と夜分の事とて之に應じなかつたところ衙門の者なりとて起し屋內に進入するや忽ち强盜と早替りし小洋八圓金票一圓七十錢銅子兒一圓二十錢を强奪何れにか姿を晦ました、急報に依り貔子窩警務課は非常線を張り嚴重搜査に從事してゐるが同地は支那遊廓の近くなれば同所に遊び時を見計らひ同人方を襲つたものと見られて居る尙犯人は大膽にも屋內で煙草の二本も吸ひ悠々何れにか立去つたが或は附近の無賴漢の仕業とも推測されてゐる

「時」の宣傳

財團法人生活改善同盟會に於ける時間尊重定時勵行に關し從來種々計畫のもとに宣傳しつゝあるが時の記念日には警察署の非番全員、地方事務所員及各區長等の宣傳員は十日午前十時中央氣象臺より報知をうけたる時計を照合し各戶を訪ひ宣傳文を配布し且つ時間を照合し宣傳に努め一部は市內要所に立番し通行人に對し時計を照合し小學校に於ては講演會を開催した

公主嶺

電燈料を横領

公主嶺電燈株式會社傭人現住所市內大和町居住汪長淸方同居運學仁（二七）は去る四日午後四時電燈料三百八十餘圓を集金横領して行方を晦ました

青議員報告會

青年聯盟公主嶺支部主催青年議會報告演說會を九日午後七時公會堂に開催、四平街、長春、奉天等より多數議員出席し何れも熱辯を揮ひ滿蒙打開を叫び燃ゆるが如き青年の意氣を遺憾なく發揮して盛會裡に十時半閉會した

食堂の不評

公主嶺驛構內食堂と滿鐵社員俱樂部食堂の經營者が同一人なので融通がきゝすぎ、調理は無論折詰其他も粗惡となり、加ふるに佛頂面の待遇に不快を感じてゐる向が多いと

强盜頻々

蔡家驛南方十支里拉腰溝居住の豪農傅長貴方に七日午前十一時頃主人は作男と耕作の不在中を奇貨として、六名のピストル强盜侵入、留守居の婦女子を威嚇し金品を强奪逃走に際し放火一家を全燒せしめた

△市內新町一丁目十二號地雜貨商時萬順方に八日午後九時二十分三名のピストル强盜侵入家人を脅迫して現大洋四圓及奉票五百圓を强奪逃走した

幹部演習動靜

第三十旅團幹部演習に香月旅團長以下二十三名の一行は六日午後五時五十八分當驛着の北行列車にて來公、丸福旅館其他に分宿し八日午前九時五十五分發の列車にて北行した

淺野少女舞踊大會

滿鐵社會課主催淺野童謠民謠舞踊大會は十一日午後七時小學校の講堂に開催盛會であつた

貔子窩

貔子窩神社 春祭り

貔子窩神社の春祭は十日午前九時半よりアカシヤの花薰る同神社前に莊嚴に執行された、修祓開扉獻饌祝詞奏上、幣物供進、供進使祝詞等の諸式終り供進神職氏子總代民政署員學校守備隊長警察署長總務各課長等玉串を捧げ守備隊在鄕軍人等それ〴〵參拜した、幸ひ氣づかはれた天候も雨にならず引續き招魂碑の祭典を執行し午後は餘興に移つた

土木課の水量調査に

無限の水源 龍眼に絡る傳說 土木課の水量調査に 加勢に來るものすらない

關東廳土木課淸水技師は十日午前七時半發中村技師と共に大連會前關市及小孤山會馬家屯の水源調査のため出張したが、調査の狀況によると馬家屯の水量は依然として一千噸以上の良水が湧出し有名な海中に噴出してゐる龍眼は同地より約十町を距る地點で、馬家屯の湧出で龍眼の水量は俄に減水した傾向あり、若しこれが事實とすれば陸地斷層に沿ふて海中に噴出の水源と同一の水脈にあると云ふことができる次第で、學術的方面からするも非常に興味ある研究資料である、從つて目下其の系統に關して試驗中であるが、淸水技師は近く再び實地水源調査のため出張する由で滿鐵の地質調査所にても共に調査の爲に同地に向ふと

◇この龍眼に絡る傳說が村の古老達から幾代の昔より今も尙口碑として傳へられてゐるのであるが金州から小孤山會劉家屯に達すると海岸の地先に滿潮の際は海中に沒し干潮には沸々たる淸流をたゝへ噴出してゐる不思議の源泉がある、これが龍眼で村人等の話によると、湧水の區域は面積一段歩で周圍には水草が叢生し黑黃色の細沙の深い澤中から直徑六、七尺或は一尺大の圓形を書いて淸水は滾々として湧き十數ヶ所に及び湧水の區域は移動することはないが、湧水口は其區域內にて時々位置を變化し湧水量は如何なる旱魃に遇ふも曾つて涸渇したことがない、又連日降雨があつても湧水量を增し或は溷濁したことを見ない誠に不思議な泉水で四時湧水量は一定し常に汪々として噴出し漫ろ悽然の觀がある

◇水質は無臭透明で夏季は水溫低下し凍るが如く冷かであるが冬は微溫を保ち結氷するやうなことが無く奇妙の源泉地である

◇龍眼の起源は支那の到る處に龍眼泉又は泉水眼と稱する地名があるやうにどちらかと云へば泉水の湧出する箇所は常に龍眼と稱されは目を代表し、意味で無く龍の穴と稱すが正當のやうであつて、支那では龍は水神に祀り湧泉の地には必ず龍が棲息して泉水は即ち龍口から流出するものだと云ふ傳說がある、龍眼も亦其の例に漏れない、この龍眼の東北小孤山會劉家屯と馬家屯會楊家屯の境界に東西に走る丘陵があり海に近く頂きを成し、これより鐵鑛を產す、稱して鳳鼓山と傳へ又一名廟山とも云ふが、山の南腹に一廟宇あり海巷と呼ばれ俗に紅崖子廟と謂ふ、廟は殆ど頹廢して參詣者は不斷の香を焚く無住の巷で、境內の碑名には光緒十七年金州駐在金州銘軍統の提唱により重修したことがあると銘記してゐる、この點から觀察するとそのかみこの廟宇は僅に輪奐の美を成したものであらうと想像されるが、本尊は天后聖母を祀り地方の古刹となつてゐる

◇龍眼の傳說は昔この山腹に廟を建立し竣工した處忽ち四海晦冥し異樣のもの示現し海中からは泉水が湧出した、これは必ず廟の後の丘陵に地下深く棲息する龍神がおはすためであるとして龍眼と名づけたとある、處が或日この龍眼の水深を探らんとして滿潮時に小舟に棹して三間餘の竿を突立てると竿頭に觸れるものが懸命に力一杯引揚げると約人頭大の蛇蝎が絡みついてゐたので愕いて竿諸共に捨てゝ逃げ歸へつたとあり、鄕人は傳へ聞いて一名蛇蝎とも呼ぶやうになつた、其れがため村人等はこの龍眼に近寄ることすら忌み嫌ひ土木課で水量調査に着手したが容易に加勢に來るものすら無かつた、尙ほ同地方一帶は斷崖絕壁で斷層を成し遠くよりこれを望めば紅黃色を呈してゐるので地名を紅崖に又は紅土崖子九丈崖と稱してゐる

◇この湧水量が依然として減水せず馬家屯の水源と同一脈にあれば曹達灰工業の使用水を滿たすことにならう、龍眼もこれによつて世間に傳へられるのである

金州

朝まだき南山で 青年團の「時」の日 白鉢巻きて國民體操

常に時間勵行難に苦んで居る我が金州では今年新に生れた青年團が主催となり時間勵行の善導に當るため、六月十日時の記念日を期して

徹底的に 宣傳を行ふことに協議一決した事は既報の通りである、當日定刻午前五時三十分前には早くも農事試驗場の一團が民政支署前に參集、續いて內外棉の一團、驛保線の一團、民政署市民側と續々と參集すれば思ひ掛けなくも小學校生徒五年生以上五十名が繰込み、定刻に集まつた者二百名の多數に上り

時間勵行 の意氣は雖が上にも昂る、內外棉工場のサイレンは正五時の合圖を報じ茲に一同白シャツに白ズボン後鉢巻と云ふ甲斐々々しい出立ちで小學校兒童を先頭に太鼓を打ち鳴らしてヨイショ〳〵の掛け聲勇ましく南山へ向へば未だあらかに眠れる道筋の各戶も此の物音にはね起きて

意義ある 催しに衷心より敬意を拂ふ、斯くして南山に到着一同南山祠に參拜の後小學校石橋訓導の指導により國民體操をなし終つて皇城に默禱を捧げて各自退散したが時の宣傳として早起及精神修養として最も有意義なものであり且大成功であつた、尙本行事は十日十一日十二日の三日間繰返され一般希望者の參加時間勵行の爲めにも精神修養の爲めに大いに意義があつた

岩間氏叙勳宴 百八十名出席

渡滿以來二十五年の久しき間金州公學堂南金書院長として中國兒童の教育に貢獻したる功勞に依り特に御大典に際し勳六等に叙せられた岩間德也氏の叙勳祝宴は金州在住日支人有志發起の下に九日正午より公學堂南金書院講堂に於て行はれたが、遠く普蘭店、大連、旅順方面よりはる〴〵來金出席者は百八十名の多數に上り一同記念撮影の後席を改め宴席に移れば發起者總代として曹金州會長の祝辭あり之に對し岩間氏の謝辭あつて支那學者として有名な普蘭店劉雨田氏の祝辭演說等ありて午後二時盛會裡に終了した

森重支署長 管內狀況視察

森重民政支署長は十三日より向ふ五日間管內狀況視察のため各會へ出張する事になつた

南山登山を永續

青年團主催で行はれた時の記念日より三日間の南山登山は十三日を以て大成功裡に一先づ終了したが今後早起の意味に於て永續決行する事に決定した

寄附電話申込多數

八日締切を了したる當郵便局管內に於ける寄附電話の申込は三十三名の多きに達した

鞍山

十六日の試合

鞍山野球部では來る十六日遼陽工場軍を迎え午後二時より本グラウンドに於て試合を擧行することゝなり目下猛練習中である

◇來る十六日臺町裏ゴルフ場に於て優勝カップ爭奪試合を擧行すると

夜店開設さる

鞍山商榮會主催の夜店開設は十一日より實施されたが餘興として午後七時より三百本の寶探しを催した

園丁感電即死

原籍海城縣生れ湯崗子公園々丁薛風春（三四）は十一日午前八時四十分頃龍泉別墅西北方溫泉引込線第三號電柱の電線切斷されたるを以て之を握りたる處高壓電氣に感じ手首は眞黑焦げとなつて即死した、急報に接し鞍山署より井上司法主任石川醫師現場に急行し臨檢の上死體は家族に引渡した

電話申込數

鞍山郵便局の寄附電話申込受付は既報の如く六月一日より八日まで〻締切つたが第一日は六十八個漸次增加して締切までには合計百九個となつた

全滿醫院の懇親會

九日湯崗子に於て全滿醫院の懇親會を開催したが出席者は百數十名に達し盛況であつた、餘興の麻雀は鞍山、庭球は撫順が勝利を得た

人事

▲阪元藤三郎氏（輸組理事） 聯合組合出席の爲め赴連中の處十一日歸鞍
▲永安神戶製鋼所長一行三名 十一日午前九時三十分來鞍製鐵所視察の上奉天へ

安東

列車妨害の 嫌疑者取調

去月二十九日安奉線劉家河驛地點にて列車の顚覆を計らんとした事件は既報の通りなるが其の後犯人嚴探中劉家河日本警察官宛に林家臺村長王維林が部下である同村鄕團曲克明をして此の

犯行 をなさしめたとの投書ありたる爲同地へ出張支那側官憲と協力讀捕劉家河憲兵分遣隊に同行先づ支那側にて取調べを要求したれども支那側官憲は嫌疑の點不明だといふので日本側官憲に取調べを依賴したるを以て日本側官憲では支那側より請約書を徵し兩名を連山關獨立守備隊に連れ行き我中隊將校及び楊鳳凰城縣知事代理立會の下に嚴重取調べたるに犯行を自白せざりしが楊縣知事代理は兩名に對し嫌疑濃厚なるを以て鳳城縣に引致拷問に掛け取調べたき旨請願せるを以て

我が 官憲側は楊代理より請約書を更に入れさし右兩名を支那側に引渡したが十日以內には我官憲側に對して回答する筈である

人事

▲佐々木三雄氏（朝鮮稅關派出所長） 總督府に於て開催される全鮮稅關長會議に出席の爲十日午後六時出發した
▲水町獨立守備隊司令官 安東守備隊の初年兵檢閱のため隨員を隨へ十日午前六時二十五分着列車にて來安同夜北行の豫定
▲澤田米國大使館參事官 九日午後八時半列車にて來安同夜ホテルに一泊十日南行
▲伊東善吉氏（安中校長） 赴連中の處九日夜歸安
▲中村太郎氏（輸組理事） 赴連中の處十日朝歸安
▲新村謙二氏（大和小學校訓導） 九日四臺子、鳳凰城方面の河川視察に出張
▲井上地方事務所長 赴連中の處十日朝歸安

吉林

在鄕軍人會の 守備隊見學

吉林在鄕軍人分會にては來月の軍隊閑散期を見計らひ會員の兵營見學を企圖中にて目下長春獨立守備隊へ日取交渉中の由であるが、分會では金一百圓の豫算を立てゝ居るも參加者多數に上る場合は會費一圓位を徵することゝなるべく、見學の方法は隊營內に一泊し新兵器の講話、戰術の推移等より教練射擊等親く見學する筈であると

靑聯幹事會

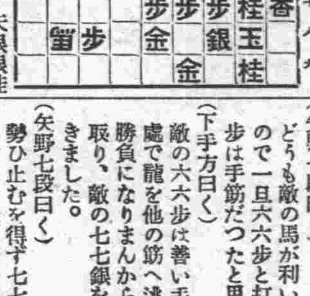
當地青年聯盟支部にては此程幹事會を滿鐵俱樂部に開催し左記事項を協議せし由

一、花田議員の報告演說會開催の件
二、遠足會實行に關する件

大連將棋聯盟特選

臨時棋戰 相談將棋（七）

香落 ▲七段 矢野逸郎
△三段 宮本金三 二段 野口初雄



▲持駒 矢野 銀銀桂歩歩

（盤面以下の手順）

▲三六銀打 △三四歩 ▲二四桂打 △四二玉 ▲四五飛 △同香 ▲一二桂ナル △三三桂 ▲六六歩打 △同龍 ▲七七銀打 △同馬 ▲同歩 △二五歩打 ▲一一角打 △四四銀打 ▲六八香打 △八六龍 ▲八七歩打 △同龍

對局者の實感

（矢野七段曰く）三六銀の時、三六歩と突かうかと思つたが自玉の守りにもなると思つて手堅く指した。次に二四桂はいやな順ですが二五飛と逃げて居つても二四、二三と歩を打たれて面白くないので譜の通り行きました。

（矢野七段曰く）どうも敵の馬が利いて指し辛いので一旦六六歩と打つたが此の歩は手筋だつたと思ふ。

（下手方曰く）敵の六六歩は善い手でした、此處で龍を他の筋へ逃げてゐては勝負になりまんから强く同龍と取り、敵の七七銀を豫想して行きました。

（矢野七段曰く）勢ひ止むを得ず七七銀も打ちましたが、强く同馬と取られ二五歩と先を奪はれたのには弱りました。次に一歩より無い歩を敵龍の「にらみ」を消すべく八七へ打つたのには辛かつたが他に善い手段も浮ばないので仕方がありませんでした。

觀戰雜記 三段 宮本金三

いよ〳〵一手一手の競り合になつて來ました。三六銀から三三桂までの手順は恐らく双方共豫定の行動だつたでせう。攻めるべきは攻め守るべきは守り下手方としての考慮に考慮を重ねて最善の手をのみ選んでゐる努力を認めてやつて頂きたい。上手の六六歩は、一石二鳥を射るの類で此の對策には下手も弱りました。然し此處で龍を逃げて居る樣では決戰に行く筋が、廻らないので同龍と取つて强く指したのは善かつた。上手の七七銀は打ちたく無かつたかも知れませんが、六八香ならば三六龍、五五馬と引いて指す筋も有る樣だから七七銀も止むを得ないでせう。下手が先を取つて二五歩と攻めた時矢野先生が曰く「サアいよ〳〵事だ、手順に此の歩を取込まれる樣になつたら之は勝てないかも知れない」と言ひながら一一角と打つて來られたが、四四銀と凌がれてみると如何でせうか……八七歩、同龍の手順を經て第二日目は指しかけになりました。此處で上手に五種の手段があるのですが明日迄の宿題としてどれが一番善いか皆樣に考へて戴きませう。第一七二角、第二一四香、第三二一成桂、第四二四角、第五四五銀まあとつくりと御考へ下さい。

りん病藥

絶對有効

リベール

RIBEL

The Most Powerful and Reliable Medicine for Gonorrhoea.

効力絶大
五日分のめば
キットよくなる

効力本位の**特製リベール**は現代に於ける最高權威の治淋藥として内地海外の到る處に於て絶對の信頼を受けつゝあり

特製リベールは强力殺菌藥に特殊の技術を施し化學的作用に由つて巧みに配劑したもので腸粘膜よりの吸收作用極めて迅速に行はれ服藥後の効果は敏速に顯はれてくる

本劑の優れたる點は

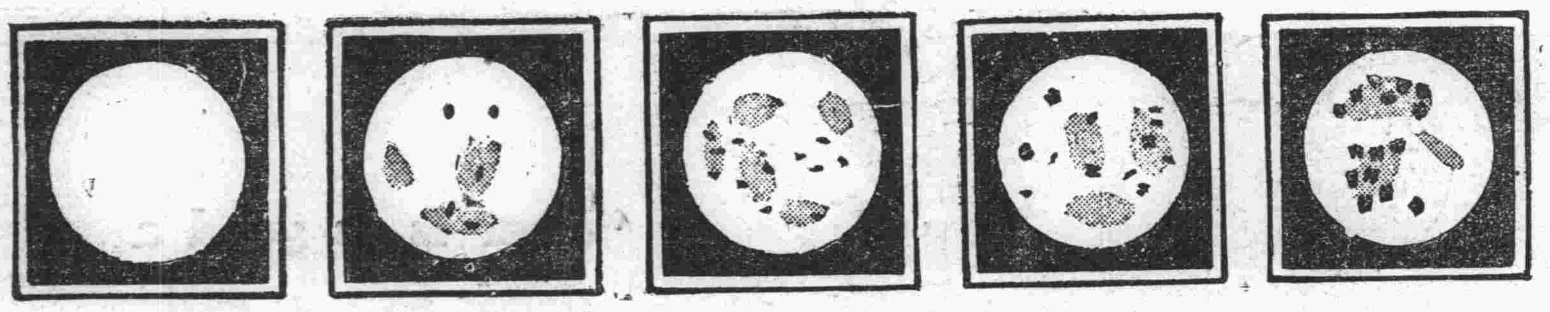
一、服藥翌朝速くも尿の色は藍色に變じ强き**リベール**の臭氣を放つて排出する、此時速くも著明なる効果を自覺する

一、尿道にウヨ〳〵してゐる無數の淋毒菌はこの化學的變化に基く藥劑のために悉く殺菌され尿こ共に忽ち排出されてしまう、だからウミ痛みは夢の如くに去る

一、異國人種よりうけたる病毒は極めて猛毒性を帶び頑固なるが故に平凡なる治淋劑にては寸効なし、然るに**特製リベール**はこの猛毒性淋菌に對しても易くその目的を達し病菌の絶滅を完うする、内外人間に信用篤きは之が爲なり

一、胃腸障害及副作用なし

惱める人は今直ぐ五日分試みられよキット滿足なる結果を見て悦ばれることを保證する。



服藥初日 尿道に潜む無數の淋毒菌に對し直ちに殺菌作用を行ふ

二日目 黴菌は著しく破壊されてゐるそれ故膿も痛みもみごとに止る

三日目 大部分の菌は完全に破壊されてゐる

四日目 菌の破片を散見するに過ぎず

五日目 痕跡を認めず心配御無用この通りに氣味のよい程よくなる

警告

◎お買求めの際は必ず**特製リベール**と御指名あれへんてこな治淋劑を言葉巧に勸められても決して迷ふてはならぬ若し品切の節は特約店か本舖へ直接申込みあれ。

藥價

特製リベール

五日分	金貳圓	七日半分	金參圓
十三日分	金五圓	廿七日分	金拾圓

輕症用

五日分	金壹圓
十日分	金貳圓

送料　内地　金十二錢　海外　金四十五錢　代引　金廿八錢

大阪市東區南久太郎町堺筋
發賣元　竹村製劑所
藥劑師　竹村幸次郎
電話船場一五〇番
振替大阪三六〇番

内地海外到る所の藥店に販賣す

1966年

文藝

新藝術の母胎としての機械

河野繁

(一)

繪畫の今後の發展の爲めに、形式と色彩の科學的合法則性のシステムを與へることを主張した嘗てのフランス立體主義者、オザンファン及びジヤネレは、第一に立體派それ自身は滅びてゐること、而して立體派を、立體主義者自身がなしてゐる如く繪畫の究極の形式として見ることは絶對不可能であることを證明した。

彼等は考へた。造形美術の最大の缺點は、例へば音響、律動、諧調等が科學的價値を呈示してゐる音樂の如くに嚴格な、明瞭な法則を持つて居ないと云ふ點にある。と

斯くて、新しい藝術家の第一課題は――單に藝術的取材の法則の解明のみならず、感覺の全般的法則の解明である。換言すれば、新しい美學の創造が必要であり、その基礎は完全に物質的な、現實的なものでなければならない。現在美學は全く虛僞である。一つの物體が種々な人間に種々な印象を與へる。何故か、何故ならば我々は美學的判斷のための堅固な、物質的、特定的な原則を持つて居ないからである。

だが作者が藝術に對して獨立的な、非社會的な現象として近づいてゐると云ふ最大の原則的缺點を持つてはゐたが、此の計畫は大なる價値を持つてゐた。

彼等は美學の課題は――と考へた――美學に科學的、現實的地盤を與へる爲めに感覺の總ての生理學的法則を科學的正確さを以て明かにするにある。と、此れ即ちピユーリストの美學であつた。

更にピユーリストは行詰れる立體派を展開し、そして立體主義者の「幾何學的秩序」から「我々の生活、我々の現實の幾何學的、數學的秩序」に進展したのであつた。斯かる道程に於て甦生した立體派は「機械の美學」に進出したのである。

此の新しい立體主義者は、社會の產業的、資本主義的體系の所產である。

「機械の美學」の主張者、フェルゲナンド、レエジーの意見に依れば、產業と藝術とは密接な關聯の下にあるのみならず、全然融合しなければならない。藝術的產業及び美しいものは人間の日常生活及び科學的、現實的、實用的藝術と一致しなければならない。

換言すれば、彼等は藝術の功利的原則を認め、その社會的役割を强調し、更に生活から孤立した裝飾の問題を許容する凡ゆる種類の繪畫、彫刻その他を決定的拒否したのであつた。

彼等は雄々しく宣言した。

我々の生活の幾何學的秩序の知識を得、技術と產業の社會の有益なる建設者となる爲めに、美術家をして種々の工場に行かしめよ。

今や、機械は、その偉大なる翼を擴げて新藝術の母胎としての役割を勸めつゝある。

それは如何にしてか。

(二)

私は新藝術の母胎としての機械を論ずる時、その好適例として資本主義極盛のアメリカを見る。

映畫が年額三十餘億圓、新聞、小說が二十億圓、ラヂオが十五億圓、蓄音器、自働ピアノが五億圓、娛樂用の電話費さへが二億圓、二億圓の電話は婦人のゴシツプ專用である。見世物、演劇、音樂會、講演が十億圓、ダンス、ジヤズ等の慰樂費が二億圓であると。

もし此の事實を見て「それは藝術の冒瀆だ」と云ふ人があつたらアメリカ人は語るだらう。

「寫眞術、映畫が、全ての角度から舊式な藝術家を追ひまくる。これは由々しい藝術の冒瀆だなどと批評家に、好きなほど吠えさして置くがよい。どこでも商業的藝術が大衆を賭つて居る舊式な藝術家が、ゆつくり完成する迄待つて居られないのだ。音樂でもさうだ。話術機、ラヂオが同じ營みをやつてゐる。そしてアメリカの中流階級の無量が商業的藝術生產の取引先である!」

人類は單調を忌み、律動を愛する。凡ゆる文化的內容は、色彩と生々しさと、滑稽と活動力を完全に豫約するものでなくてはならない。又生命の躍動と色彩を要求する限りに於て變化が極端に目まぐるしくあらねばならない。必然的にその文化は高速度の轉廻と、百パーセントの刺戟を含んだ文化がそれであらう。

斯くて、ロンドンに於ける人造人間の街上歩行が新聞紙上において傳へられた。此の人造人間は「ロボット」の中に於て既に取扱はれ、映畫にありては「メトロポリス」に活躍してゐる。

ユージン、オニイルは戯曲「ダイナモー」の中に古き迷信と混雜に代つて世界を救濟すべき神の座位を近代機械に依つてなしてゐるのであつた。

だが我々が善く知らねばならないことは、機械は目的にあらずして手段である。その手段は生產的目的の爲めに使用されるのであらねばならない。唯資本主義は主觀的に機械を崇拜するが、生產に對する萬人の參加を原則にする無產階級は、機械を通じて生產者の藝術を構成せねばならない。

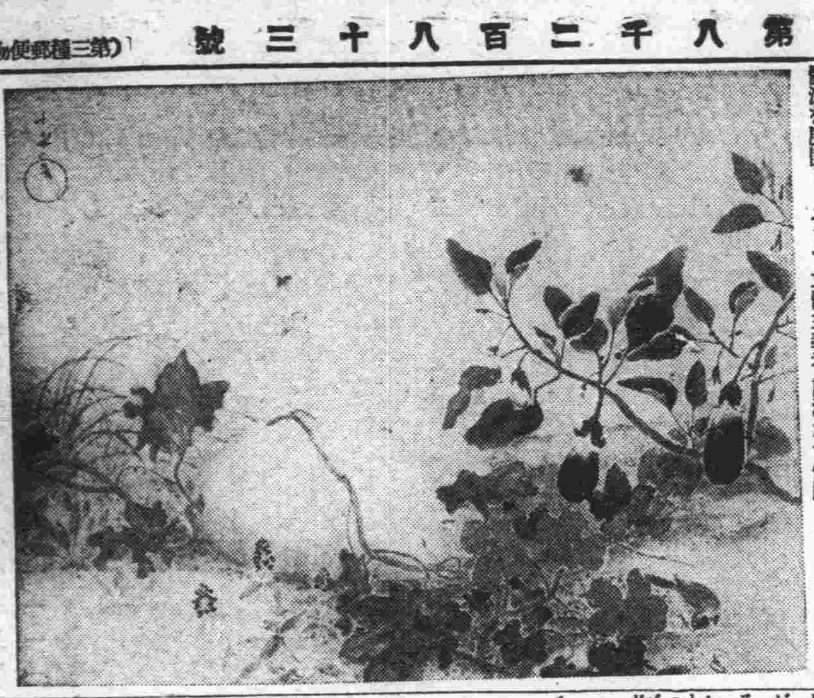
即ち、機械に對する資本主義的受容を改正して無產階級的生產計畫と關聯した文學を積極的に工夫することが必要である。

(三)

斯くて最後に我々が要求されることは、一九二二年、フェルヂナンド、レージエの侵した誤謬を改訂することである。

機械を新しい藝術感覺の象徵、源泉、指揮者であるとなし、快速度を、爆音を、工場を、機關車を、發動機を、ピストンを、熱情をもつて愛し、藝術の機械を高唱したことで、簡明、卒直に云ひ現はせば、機械を熱情をもつて崇拜する主觀的主義より一轉して、機械と「そして機械が與へる影響力を客觀的冷靜さをもつて再批判しなければならないと云ふ重大性である。

斯くて、新藝術の母胎としての機械は、重大なる意義を持つであらう(完)



秋圃 荒木十畝筆 ―諸畫會展覽會から―

『滿洲短歌』を評す

諸谷司馬夫

(二)

途上

天づたふ日は傾きて夕あかる新羅の山を見つゝ吾來し

「天づたふ日は」とおほらかに歌ひ起してその「日は傾いて」「夕あかり」がさす時分になつたと、時刻をはつきり示してゐる。ぼんやりしてゐない「新羅の山をみつゝ吾來し」は「私は新羅の山を見ながら、目的地に達した」といふのではない。今も「夕あかりのさしてゐる新羅の國の山ほとりにゐる」のである。回想ではない。現實に「夕あかり」も「新羅の山」も見てゐる有樣である。新羅山脈が長く橫たはつてゐるのが望まれる處まで來て、この歌は出來上つたのだらう「見つゝ」の用法を輕々に看過してはこの一首の情趣は掬めないのである。

さんさんと夕陽光の降るところひそかに水は流れゐしかも

「ひそかに水は流れゐしかも」がよい「ひそかに」とだけで充分だ水の流れざまが判るではないか。ひねくり歌人は、こんな單純な言ひぶりを可笑しがるであらうが。複雜な事象を簡單に述べるから、餘韻が深いのだ。

夕まけて野の邊の雲の赤きとき また見むとこそいひにけるかも

これは名調子である。朗々愛誦して永遠に飽きない歌である。牧水の幾山河越え去り行かば……の歌にも比すべき名調子である。雄大な落莫を犇と摑みしみじみと感じてその赤き雲のもとに別離を詠んだ、大自然と人との渾然とした融合一致を見せるに到つては萬遺憾ない。尚、之は茜空の下、暮れゆく原に旅愁極まつて、遠く隔たる人を戀ふ哀切の作とも解し得るが作者の深意は果して孰であらうか

自が燃えて赤羅ひく陽に饒かれたる夕雲にこそ瞳張りたれ

むづかしい歌である「自らが燃えて」の句意が判り兼て苦むでゐる。散文的な頭では判らないのかも知れぬ。

「吾が死ゆく命の極みかくもあれ赤羅ひく日の落ちゆくところ」

魂の底から、むくむくと湧み上げて來る生命の叫びがある。而も靨では「かくもあれ」と、むしろ呟きに似た表情ある言葉を使つてゐる之は魂の叫び、心の靨が、沈痛に逼つた爲である。

「新羅路に日暮しはてゝ道のべの道標の石に灯を近づけぬ

不案內の土地で、まだ行手は遙いのに日が暮れて了つた。兎も角道ばたの道標に灯を近づけて、方向を定めるといふのだ。泌々とする歌だ。飄逸したとも何とも言はず、愚痴もこぼさず「日暮しはてゝ」と言外に餘情を託してゐる。否その餘情は讀む吾らが感じるのである「道のべの」も綴りなさの思はれるところがあつて、一首の風情を添へる。さういへば四角白いらしい(いくらか雨露で汚れてゐる)道標もうらさびしい。そして、その石標に提灯の火をさしつけるので一首全部が躍動する。好もしい歌である。

うら寂びて觸ればもとな石標の夜冷えはかなく身にとほりたれ

「もとな」は古語に毛登奈、本名と書し、故よしもなく、わけもなくの義で、一說、むざむざ、といふに同じ(國語辭典)心もとなとの意と解して自ら悔まなかつた予である。この歌、うら寂び、もとな、はかなく、とほりたれ等の語を多く使つて、却て感情を稀薄にした。

小松生ふる山なみ黒くたそがれぬはだらの山は暮れのこりたり

此の作者の上乘の部類の歌には屬せぬ。

大雄殿

紫霞門をくぐりて詣づ佛國寺大雄殿の深きしづもり

調子が張つてゐる。然し吾ら一個の好みから云へば、深きしづもり などの働きのない、陳套な文字はなるべく避けたいと。

大屋根のいらか搖らかす張りたれど疲れたゆけむそか古杜

これよりも

ひたすらに膨込みしいのちまもりたへ杏添しにつゝあり來しいらかぞ

法悅、陶醉、古臭い形容詞など邪魔だ。音と音との接觸、文字と文字との響きから起る奇しき調べを聽き洩らしてはならぬ。追從し難く比肩し難し。あり來しいらかぞ、と字餘りになつたのは自然に迸り出た勢ひであるからだ。これが又なく好きになるゆえんだとつけ加へたならば、批評辭は拔けにくいものだと笑ふ人もあらう。笑へ笑へ、吾らは、何遍も目に熱い淚を湛えてくりかへし歌ふのだこの歌を

大雄殿の庭ひそまりて巢ごもれる雀もろ啼く眞晝なりけり

誰でも歌ひこなす題材ではないだらうか。殊に、ひそまりて、眞晝なりけりは效果が疑はしい。

大雄殿白く小さき花つけてなづなは咲きてゐたりけるかも

「ゐたりけるかも」はいまだし。一工夫ありたし。

多寶塔築りし石工の手にこもるいのちやすけく壞えゆかんとす

「いのちやすけく」が中心點で、その中心點に「壞えゆかんとす」どつしり錘りが結びついてゐる。

音もなく訪ひは來れる高麗人のながき煙管にこもるさびしさ

勿論老た、よぼよぼの老人だらう話しかけはしなかつたのだらうかうつそり空でも眺めてゐたのだらうか。祖國の誇りを彼等は持たぬ作者は彼の亡國の民を悼んでゐるのだ。

海こえて來し巡禮は阿蘇郡としるしとゞめぬ三人なりけり

親子三人といふわけでもないのだらうか「しるしとゞめぬ」で小さくいきをとゞめ三人なりけりと印象を新しくするうまさよ。淡々として澄む作者を羨む(未完)

夏祭の夜

深山雪路

父親が歿なつてめきめき年を老つてしまつた母のお桂と、年頃なお町丈の家はひそやかなものであつた。

兄の準吉は、實習に出なければならぬと言つて、撫順炭坑の方に行つたので、此夏休みには歸つて來てもすぐそちらの方に發つてしまつたのである。

彼は今年熊高を出る事になつてゐるので、母は其許りを樂しみにしてゐた。

當お町と許婚である俊作とのいざこざが、あんな風になつてしまつた事をひどく氣に病んでゐた。

×　×　×

今日は秋葉明神の祭の日だつたが、まだ喪中ではあるし、別に改まつてお祭客があるわけでもなかつたので、よそうといふのを、毎年の例をすつかり止めてしまふのも何となく心殘りで、せめて形ばかりの御馳走をとの事に、手をつけて見たお町達は、到頭晝過ぎまでばたばたし通しだつた。

×　×　×

いつもの夏祭だと訪ねて來る俊作がやつて來ない事は、當のお町だけでなしに、母のお桂の方を一層淋しいものにした。

其を隱してわざと晴々しうよそう爲に苦んでゐる母の樣子を見るにつけてお町は悲しい、泪が溢れ落た。

挽臼を土臺にして立てた花笠に、彼女が手まめに作つた切紙の櫻が、緣を桃色に染めて繫いだ垂が下つてゐた。

其が夕風にさらさらと鳴り出す頃、叱る樣に母に言はれて、やつと着換へたお町は、きちんとしたみなりを物憂そうに、燈を灯しに門口に出たが、その時はもう何處の軒にも献燈が、夜霧にしつとり濡れそぼつて、潤んだ色の瞳の樣にぼつぼつと瞬いてゐた。

燈を入れ終へたお町は、ただぼんやりと闇色の中に佇立つてゐた。

その間、お桂はちよつと橫になつてゐたのであるが、彼女の跫音に驚いて急に起き上らうとした。

「どうかなさつたの?……」

「何どうもしやせないけど、少し草疲た樣だから橫になつてたのさ……すつかり用も濟んだ樣だから夕飯を濟せてお參りしたち?」と言ひ言ひ廚の方に立ち上つて行くお桂だつた。

「矢張り張合がないのだらう。」さう囁くお町には、輕い自責の念が手傳つて胸を責す樣な遣瀨ない思ひがした。

自分にさへこうした事が起らなかつたら、例へお父樣が歿なられたにしても、お母樣に斯うまで心を痛めさせないで濟んだらうにと彼女の小さな胸には納め切れぬ悶々の情が湧き上つて來るのであつたそして酷い仕打の俊作方の事を悲しう思ひ描くお町であつた。

滿日詩陣

◇ 小村鳥巣人

一と寢入りはてさて屋外のざわめき一入生かるが

よわくなつたを年寄り着てみよと女羽織ステ、コをどるが

こんなでなかつた人見知り米つぶほどの齒か生へ

◇ 西津久江

根あけゆく眠たりて鳩醉を

なほざりの此箱手拔は亡母が手なれの

ローラ碎石をうねらせて今日も南風ふく

◇ 西津五峯

滿潮小凪ぎの汐まま口笛で鰈釣ろ二人で

網戸さやかな朝髮を梳いて手にしつ

小鉢へうつす朝顔二葉白根をもろに

アカシヤ咲きたれつゝあはたゞし家ぬち夕な

キリンビール

"Beer is as good a drink as you can possibly have."–

Sir W. Arbuthnot Lane, President, The New Health Society, (Liverpool Post, 22/3/28).

清涼飲料 キリンレモン サイダー シトロン

宮內省御用達

麒麟麥酒株式會社

K17

●頭ハッキリ腕テキパキとノーシンのむ人出世する

東亞タバコ

高級トルコ巻

ビーナス

おタバコを……と妻の差出す

ビーナスの一本に

ぬしは

満悅、喜悅

感謝々々

JV84―4

右舷傾斜のみにて ばいかる丸沈沒せず
船客全部と船員六十三名は 長成丸で仁川に向ふ

十二日午前一時二十分大阪商船大連支店へ京城無電局よりの情報によれば長成丸は船客四百十二名全部、船員六十三名を乘せ十一日午後十時梅加島を發し仁川に向け出航した尚ほばいかる丸は右舷傾斜のみにて沈沒して居ないが船長の消息は不明であると

客は全部梅加島に避難 鎭海より驅逐艦二隻出動

【木浦特電十一日發】全南大黑山島北側大芚島附近で坐礁したばいかる丸の乘客四百名は午後一時ボートで梅加島に無事上陸救助された、船體は顚覆の虞れ無く附近航行中の島谷汽船の長成丸及び商船の雲南丸が救助に向ひ、鎭海要港部よりは驅逐艦竹、梨二隻を午後二時現場に向つて急行せしめた

救助船四隻現場に急行

十一日午後三時半大阪商船會社本店より大連支店への入電に依れば、大阪本店にてはばいかる丸遭難の報に接すると同時に最寄航行中の雲南丸、泰山丸、河南丸の三隻を救助に向はしめ右三隻は十二日朝現場に到着、直に大黑山島の一部梅加島に上陸避難中の乘客全部を收容の上門司へ直航する豫定だと、尚門司よりの入電によると船體救援の爲に帝國サルベージより救護船海元丸が午後四時遭難地に向つて急航したと

間斷なき安否問合
商船支店、海務局水上署等は 應接に多忙を極む

定期船ばいかる丸の坐礁が一度傳へらるゝや市民一同に異常なショックを興へ、緣故知己のものより乘客の安否問合せが、殆ど間斷なく行はれ從つて海務局、大阪商船支店、水上署等はその應接に多忙を極めてゐる、尚ばいかる丸船體は專ら悲觀說が傳へられてゐるが大阪商船としても萬一の場合その損害は莫大なものであらうと云はれてゐる

別に關東廳としては 救助手配はせぬ
水谷關東廳地方課長談

ばいかる丸遭難事件につき關東廳水谷地方課長は左の如く語る

ばいかる丸は大連に出入港する定期船であり關東廳海務局の檢疫は受けてゐるが關東州內の置籍船ではないから關東廳として別に手配せぬことゝした の影響はない、ただ氣の毒であつた、何れ大阪で海事審判を受けることにならう、なほ警務局保安課では一時救助方法を論ぜんとしたが島谷汽船の長成丸が現場に行つてをりその他多くの救助方法も講ぜられてゐるので別に手配せぬことゝした

きのふ午後三時 長成丸仁川入港
遭難者同夜京城へ向ふ

【仁川特電十二日發】ばいかる丸遭難者四百十二名を收容せる長成丸は十二日午後三時仁川に入港したが、遭難者は同夜九時及び十時二十分の列車にて京城に向ふ筈

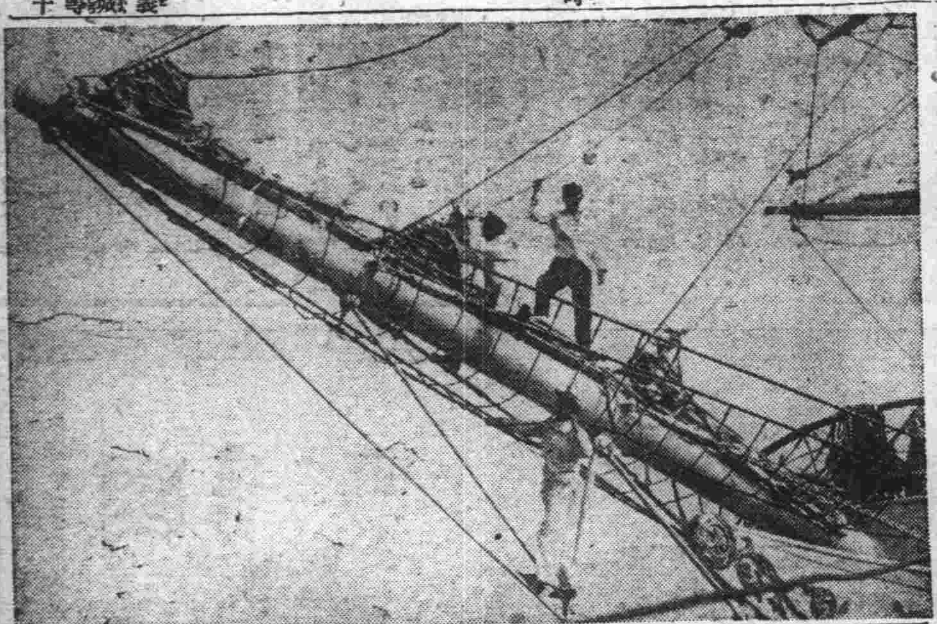
新義州高普事件 檢事局に移さる
他に四學校生徒が多數關係 平北教育界の不祥事

【安東特電十二日發】新義州高等普通學校生徒の不穩事件は去月二十二日來新義州署に於て取調中であつたが先づ一段落をつげ事件はこの程檢事局の手に移された、この事件の關係學生は高普校生徒のみであつたが意外なる方面より新義州中學校、新義州商業學校、京城徽文高等普通學校及び師範學校等にも連累者の居ること判明し四十五名の檢事局に送り他三名は病氣のため身柄を拘束せず他の者は全部釋放した、彼等一味は全鮮學生の先驅となり先づ朝鮮の民族的解放を計り共產主義の宣傳をなし暗々裡にかゝる不穩行動を畫策してゐたものであるが、中等學校生徒が斯かる秘密結社を組織し不穩運動をなしたる事は今迄にない事件で教育上の大問題として注目されて居る、近く眞相が發表されるであらうが全く平北教育界の大不祥事と云はれてゐる

長春に於て 支那兵暴る
稽査所や劇場を襲ふ

【長春特電十一日發】寬城子駐屯東北陸軍第八旅兵約百五十名は十日午後三時頃長春城內平康里に於て暴行を働き、取鎭めんとした稽查署員二十名と衝突し双方暴力沙汰に及んだが、稽查署員が發砲しず、二階に上らんとしたので、之を制せんとしたが、折柄列車が進行して來たので我守備兵が彼等を横斷せんとしたが、又復暴れ出し、我守備兵目蒐けて盛に投石したが大事に至らず守備兵に威嚇されほうほうの體で逃げ歸つた

（前略）た爲め四名の負傷者を出したので暴行兵等は大擧して稽查署、署長自宅を襲ひ、更に一劇場に闖入して手當り次第器物を破壞する等亂暴の限りを盡し寬城子に引揚んとして途中附屬地に於いて滿鐵線を



不良飲食品を 夥しく發見
沙河口署管內に於て

十日沙河口署にて一齊に管內各食料品店の罐詰飲料品の檢查を行つた結果夥しい不良品を發見し、檢查品數五千〇九十七個の內不良品はユニオン、サクラビール六本ライオンサイダー三本、罐詰六十入個、ラムネ三十七本で或は腐敗し埃が交り有害な物であつた、尚念の爲葡萄酒十一本、糯米酒十七本、サクラビール三本、アサヒビール四本は十一日衞生試驗所に分析檢查を委託した、玆に奇怪な事は月星サイダーは新しき日付を押捺した封印の物にも腐敗せるものあり、取調べたる處西通の製造元から各販賣店に餘分にレツテルを配付し小賣店では古くなればレツテルだけ貼り代へて賣出してゐる事判明、十一日製造元代表者は沙河口署に出頭を命ぜられ始末書を取られた

短刀を揮つて 女給を傷つく
奉天琴平町中央亭で 飲食を斷られた男

【奉天特電十二日發】十二日午前一時半といふ眞夜中、奉天琴平町中央亭に二十四五歲の鳥打帽を冠れる日本人來り支關を無理矢理に開き、中に入り酒を命じ同亭の女給中島光子が「もう遲いし、皆も寢てゐるから」と斷はるのも肯かず、二階に上らんとしたので、之を制すると、件の男は矢庭に懷中せる短刀を取出し斬つてかゝり、足や手に數ケ所の傷を負はせた、それを見た某自動車運轉手は、本人を戶外に引ずり出したが、そのまゝ行方を晦ました、奉天署では目下犯人を嚴探中である

滿鐵硬球部が ハルビンに遠征
外人團の挑戰に應じて

滿鐵運動係硬球部は內地專門學校一流選手の入社によつて從來の陣容に倍加する充實を見るに至つたが、今度同部は哈爾賓外人團の挑戰に應じ左のメンバーを以て三浦監督引率のもとに一行九名は來る十三日大連出發遠征の途につくことゝなつた

田中、阿部、澄田、白石、松岡、元森、小寺、築地

エルムの國から遙々と 練習船「おしよろ丸」
黑いが自慢の北大健兒を乘せて きのふ大連に入港

◇…白塗 の氣の利いた「おしよろ丸」プンと北海道の潮の香ひが鼻をつく、十二日午後二時、埠頭卅八番バースに横付けになると白い作業服の若人がスルスルとマストに上り瞬く間に數々の帆が美しく疊まれてしまふ、本船を訪れると

◇…あの キヤプテンですか？今挨拶廻りに陸にあがりました、池田教官をお呼びしませう田指導教官がところどころ油に汚れた作業服で陽と鹽に磨をかけられた顏を出す、そして四月一日吹雪のピウーとうなる中を小樽から出帆し函館で廿日間のドツキングを終りその後太平洋沿岸の港、みなとを殘りなく寄港豪灣に走りそれから旅順經由大連入港までの興趣溢れる話が聞かされる

◇…乘組 員は四十六名（學生は明春三月卒業の漁撈科の十二名）で、航海中は全然家族的生活をなし學校生活と同樣に放課後は自由な時間で、或ひは月明を夜むせぶ樣に舷側を打つ波を聞きつゝ愛玩の笛を弄ぶも居ればフヂオに合せてヂヤズをおどるものもあり、カレツチライフのよろこびが狹い甲板の上ではち切れる樣にはね廻るのである

◇…七月 廿三日までに一度小樽に歸り再びカムチヤツカに出帆の豫定で大連に來る迄はマグロ、カツオ、サバの漁撈を實地にやりながら基隆なんかではトロール船に一同乘移り一日見學するなぞ、あらゆる機會にあらゆる方法で運用航海の實習を行つてゐるのである、學生の上陸は夜十時迄でこの僅かな間に彼等は陸の文化を腹一杯吸つて又出船の夢をなすぶので板子一枚海の底、怒濤を乘切る膽玉はこの間に養成されるのださうだ

◇…同船 はデーゼルエンジンで機走帆走併用でタンクに重油を一杯入れて置けば五十日は大丈夫、英國邊までは楽に行ける、同船名の由來を聞けば…おしよろたかしまから出たんですよ、おしよろには養殖場もありますからね、建造は鳥羽の造船所で作り四百七十三噸で此種のものでは一番新しい

◇…斯く てパーカンタイン型の白く美しいおしよろ丸は夕陽をあびて初めての大連の地に靜かな最初の一日を送ることとなり、バスから上つた學生達が青い髭そりのあとを光らせのびのびと話戲れてゐる假はおしよろ丸のボーストで働く若人達）

四人教化に ラヂオ据付け

【東京十二日發電】全國五十刑務所、二十五の支所に在る萬の囚徒を有効に教化するため法省は活動寫眞蓄音機の附へてゐたが、今度は各所の房にラヂオを据付け優良囚徒に之を與へることとなり今夏より

賜天覽
御買上之光榮

聖上陛下今般大阪へ行幸被遊候際弊社釀造『都菊』天覽且つ御買上の光榮に浴し候間此段御愛顧諸彥に謹告仕候也

昭和四年六月

大連市大山通　電七〇三六

合名會社 肥塚商店大連支店

冬籠りに備へ 河童の練習
滿鐵沿線學童の聚落 七月中旬から始る

滿鐵學務課及び衞生課では例年の如く沿線各地小學校兒童の海濱聚落、溫泉聚落、山間聚落を來る七月十五日頃から約一ケ月に亙つて開始することゝなり目下兩課でその準備中だが、海濱聚落は

星ケ浦 溫泉ホテルを宿舍として沿線全小學校を三分し、第一回は長春附近の最北部學校、第二回は奉天を中心とした學校、第三回は奉天以南の學校として一回の兒童數は三百名、溫泉聚落及び海濱聚落山間聚落兒童より比較的虛弱といつた兒童のため催すもので、溫泉聚落は熊岳城、兒童數は二回で百六七十名、山間聚落は安奉線連山關

兒童數 は二回で二百四五十名の模樣である、中等學校は夏家河子海岸で男子部が天幕生活を一二週間、女子部が水明館に陣取何れも冬籠りの準備として保健を目標に水沫を飛ばし河童の練習を一齊に開始することゝなつた

納涼の人妻に アワヤ暴行

十一日午後七時三十分ごろ大連東鄕町六十八番地先路上に於て松林町三七漁夫守永幸助內緣の妻井上照子（二六）が納涼中通行の一支那人が同女を後方より突き倒し暴行を加へんとした騷ぎに、之れを現認した松林町三九滿鐵埠頭築港潛水夫天辰三右エ門及同人妻女シカが駈け付け取り押へんとした處、件の支那人が反抗して天辰の右眼を毆打し更に左手首に裂傷を負はせ逃走せんとしたが遂に力つきて取り押へられた、この者は大連入港碇泊の廣發丸乘組火夫宴汝謙（三二）で多少飲酒酩酊してゐた、目下引き續き大連署で取調中

けふのラヂオ

昭和四年六月十三日（木曜日）

自午前十一時 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース

自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔、株式、相場）ニユース

自午後七時三十分

一、ニユース

二、支那語講座（實用支那語）

三、映畫物語（ダグラスの鐵腕）滿鐵學務課秩父固太郎 解說松葉詩朗、伴奏演藝部

四、筑前琵琶（伊吹颪）法秀

五、支那唱（搜孤救孤）唱馬 師付土錦泉 崎旭友

六、料理獻立

七、天氣豫報

八、ラヂオ體操

大連寫眞協會復活

久しく休會中の大連營業寫眞協會は十日夜つるやに會合協議の結果愈よ復活することゝなり左の通り役員を決定した

▲會長土田寬一 ▲副會長內山光明 ▲幹事內田實、田尻光葉、粟山通吉、伊原田太郎、猪ノ口勇 ▲顧問江原六合

[illegible]

ペン習字上達傳授
●葉書で御申越次第必ずペン字が上手に書ける
●無書式說明書進呈 速成秘術 見本無代 新聞名記入
東京牛込早稻田第一高等學院前 早速申込あれ
東洋ペン習字研究會

珊瑚と紫檀細工は
大連市信濃町市場正門前
國光公司
電話四五六〇番

◉小男も大男となる
全身發育不全體質虛弱の人、最新發明昭和四年登録身長器を借りず自宅で脊の低きは高く體量增加強壯體となる、實に公益の爲器械を無料貸與す ハガキで申込め說明書本實驗集を送呈
東京京橋 入船町 大連 野村商會

甲種 毎月金五圓掛 十ケ月滿了
乙種 金參圓掛
第三回 茶花 道具購買會開催
締切 七月五日
抽籤 七月十二日
（規約及申込書は御報次第御屆仕候）
大連市浪速町
袋布向春園
電話四四四五番

清酒澤亀
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
新荷着
のり鰹煮
きんとん豆
小粒樂京
茄子辛子漬
鳥やさいみそ
東京風菓子謹製
唯一無二特製
たいみそ
ゆずみそ
山椒みそ
スツポンみそ
米國產 バレーシヤオレンジ
生レモン
宅の店 大連大山通
澤亀 電話代表五一九九

常に新柄と新型
ユルヤカニシツクリト！
大連 丁子屋洋服店
電話六六二七 振替六三四三九

胚芽米常食の普及により醫書より脚氣の文字は削除せらるゝに至るべし
ヴイタミンB含有豐富
榮養 美味 經濟
三拍子揃うた合理的食糧
壽印 胚芽米
發賣元 大連精糧株式會社 電話九五四六（クイジロ）
販賣所 滿鐵消費組合 關東廳購買組合 米穀店食料品店

英國直輸入新着
英國マクファレン會社 高級ビスケット（拾數種 一罐金二圓より四圓程度）
菊正宗
洋酒洋食料品
○小賣部も迅速に御屆け致します○
發賣元 鐵谷商店 大連市監部通 電話七〇四二番

◦信用あるヒスイ店◦
各位益々御多祥奉賀候陳者各位の絶大なる御高庇に依り開店以來十周年を迎へ逐日隆盛に赴き候段奉深謝候就而は世運の進展に伴ひ今回店內を增築致し特に北京本場「直輸入上等翡翠、寶石、新形麻雀、象牙細工」等內地土產に最好的品を豐富に取揃へ不安なる中國貿易を去り薄利多賣主義を主とし確實正札付にて販賣致し申候尚ほ增築中の店舖も成の爲め本月十日より從來通り營業可仕候間何卒御引立の程希上候
追而萬一當店にての御買上品にして御滿足に叶はざる場合は何時にても御取替申候
北京本場直輸入翡翠寶石象牙麻雀其他內地土產好適品
商 ㊗ 福豐東
大連市磐城町七番地 電話八四七九番
福豐東の屋號をおわすれなき樣お願ひ申ます

愛慾の窓（7）

戸川貞雄作 浅枝次朗畫

死の接吻（七）

湖面を渡る風は、汽船の走るにつれて、女學生等の手にした手帛を、頻りにひら／＼と翻してゐたが、そのうちに誰の手から離れたのであらうか、白い一枚は宙に飛んで、まるで一羽の水鳥のやうに、青い水の面に浮んだ。

「あら／＼！……」

「左様なら！……」

「ヴ、レン、チ、ノ……！」

そんな聲々が、賑やかに湖面を風と共に渡つて來て、久彦の微笑をそゝつた。

左様なら、御機嫌よう！さう高らかに叫び返してやりたいと思つたが、それも内氣な彼には不自然な氣がして出來なかつた。するうち加速度的に速力をはやめた汽船は、みる／＼彼の視野の果に遠ざかつていつた。

——もうこれで彼女達とも二度と相會ふ機會はあるまい。それにしても心殘りなことだつた、あの自分を死の岸邊から引戻してくれた少女の名を聞き漏らしたといふことは！

と、久彦は思ふのだつた。が然しこれでいゝのかも知れない、ふと行きずりの縁、たゞそれだけのことでいゝのかも知れない、結句人生はこのやうに頼りなく、しかし一方淡々とした白日の夢でいゝのだらう、それに神經質に纏まつてこだはるのは、決して人生を明るくする所以ではない、夢だよ／＼、夢だつたんだよ！さう彼は考へるのであつた。すると仄かに明るく諦觀を伴うた哀傷が、水のやうに久彦の胸には滲みひろがつて來るのだつた。

彼は棧橋から踵を返すと、路傍の草原に腰をおろし、膝をかゝえて山を仰いだ。輝かしい五月の空が、青い玻璃板を張りつめたやうに、山の彼方にひろがつてゐた。そして悠々と、飄々と、風にまかせて往く雲の影が、山には射してゐた。暫くの間は、彼の心もその雲に遊んだ。陽の光を斜めに反射しつゝ、水氣に光つてゐる雲は、見る／＼うちにさま／＼に、自由自在縱横無碍に、その形を變へながら流れ漂ふて往き、また往いて限りがないのである。

だが、ふツとその雲に、久彦はまた幻影を見てしまつた。友永の細君の、先刻パラソルの蔭に見た顔が、空に甦生へつて來たのである。するとその生きてゐる人の顔が、亡くなつた人の顔に變り、そしてその亡き人の顔は、はるかに遠く高い空から、地上の彼に微笑みかけて來るのであつた。

生々しい記憶が、記憶の創痍が、忽ちまた久彦の胸に疼きはじめた。彼が愛人を失うたのは、まだ漸く三月前のことだつたのである。彼の内懐には、まだ彼女の書き遺していつた最後の手紙が、肌身にひたと著けたまゝ秘められてゐる。

すべて人の世の歡びといふものは束の間であるけれども、哀しみといふものは、永久に消え薄れがたく、折に觸れ時に際して、新にされ深められてゆくものである。多感な、純情のゆたかな青年草野久彦が、憑物のやうなその哀しみから逃れようとしても、容易くは逃れることの出來ないのも、決して無理ではなかつた。

彼は雲の影から疲れた眼を閉ぢて、草原に仰臥してしまつた。兩手を折曲げて、後頭部に掌を宛て、帽子の眉庇の蔭で、彼は幻影を見まいとする努力で、かたく眼瞼を合せてゐた。が、その眼瞼の蔭の暗に丁度宵闇に咲く夕顔の白い花のやうに、ぽつかりと花ひらくのは——またしても亡き人の美しい面影だつた。

彼はいつか不知不識のうちに、内懐から彼女の最後の手紙を取り出してゐた。それは哀しみ迫つた場合の、久彦の唯一つの慰めなのだつた。

お茶のはなし

（一六） 速見宗泉

お茶の効用

茶道の思想は禪や儒に加ふるに我國民性として養はれて顯在し又潛在する思想をよく形の上にも發揮し又潛在的にも根柢をなして獨特のものが創造せられたものであります。

岡倉先生は茶は支那では單なる飲料にすぎなかつたが我國では生と云ふ藝術の宗教である、茶人は藝術の眞の鑑賞とは其藝術を生に影響せしむる處にある事を主張し彼等は茶室内で教養された高い程度の洗練を以て、日常生活を律して行くのであると云はれて居ります。

誠に文藝々術はもとより我々の生を圓滿ならしめ深き慰藉を與ふるものでありますが、茶道はかくの如き事と同時に日常生活にそのまゝ具體的に觸れる處が主であります。

就いては上下貧富を論せず國民一般に茶道の本旨を明かにし之れが隆盛を計るは目下の急務と確信するのであります。

新刊紹介

▲文藝倶樂部（七月號） 事實怪談集として細谷茂次氏の「死戀人喰樹」野村胡堂氏の「殺人鬼」其の他古今東西怪談を滿載して居る 東京日本橋本石町博文館（定價五十錢）
▲共存（六月號） 東京市豐多摩郡大久保百人町三一七番地新日本協會（定價二十五錢）
▲商業世界（六月號） 東京市日本橋區小傳馬町一ノ三商業世界社（定價二十五錢）
▲國民法律（六月號） 東京市芝區二本榎一ノ四七國民法律社（定價十五錢）
▲窯業の滿洲（六月號） 大連市兒玉町八十五滿洲窯業協會（定價三十五錢）
▲療養生活（六月號） 神奈川縣足柄郡小田原町十字町四丁目七九五自然療養社（定價三十五錢）
▲精神（六月號） 東京市外代々木山谷一ノ八精神社（定價十八錢）
▲刀劍研究（六月號） 東京市下谷區ヲ町二ノ三南人社（定價五十錢）

國産宣傳 第三回 セイコー 抽籤特賣

SEIKO

特賣品 精工舎製腕時計セイコー 總數六萬個限り
クローム側…十一圓五十錢より
十八金側…十九圓五十錢より
プラチナ側…四十八圓より
御註文 最寄の時計店へ御註文願ひます
抽籤 昭和四年十二月十日新聞記者及時計業者代表立會の上廻轉抽籤器にて嚴正に致します
當籤發表 昭和四年十二月二十日東京朝日及大阪毎日新聞紙上にて發表致します
主催 精工舎

賞品總額 拾六萬圓
一等 復興債券（額面百圓） 六十本
二等 蓄音器（三笠七十五號 市價七十五圓） 百二十本
三等 置時計（八日巻マホガニー 市價三十五圓） 三百本
四等 目覺時計（角形銀色枠 市價六圓五十錢） 千三百二十本
五等 机上時計（新型硝子枠 市價二圓二十錢） 五八、二〇〇本
全國の時計店にて特賣中 六月一日より十一月末日迄

鬱陶しい梅雨期を
下痢腹痛の御用意に
糖衣アドース錠
所謂おなかの掃除に—
强力なる吸着作用により腸内の有害瓦斯 毒素 細菌を殘りなく脫取し且つ腸内を綺麗に掃除しますからどんな激烈な下痢腹痛も直ちに治ります
時節柄常に座右にお備へ下さい
專賣特許 止瀉整腸新藥
適應症 一般下痢 鼓腸 醱酵性下痢 急性腸カタル 慢性腸カタル 胃腸過多症 慢性便秘 疫痢 コレラ 腸チフス 食餌中毒 藥物中毒等 説明書文獻進呈
一五錠 〇・二〇 五〇錠 〇・五〇 一二〇錠 一・〇〇 五〇〇錠 三・五〇
大阪市東區道修町二 藤澤友吉商店 支店 東京 京城

マドホロ 冷藏庫 藤椅子 レースカーテン
氣のきいた 家具を装飾は 大連市伊勢町六
滿蒙工業會社 電話七九六八番

三井保險
火災。海上。運送。自動車
契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員参上御相談申上ます
三井物産株式會社 大連支店
大連市山縣通一八二番地 電話代表七一〇一番

小粒 大粒 仁丹 消化素 香料
仁丹ハミガキ 仁丹の煉歯磨 仁丹の体温計
愛用 胃腸痛に 目まいに 口渇きに 疲勞に 執務に 外出に 惡酔に 貫代りに
金言

井上醫院 性病 梅毒 淋疾 軟性下疳 皮膚病 泌尿器病 生殖器障碍 大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
產婆 吉川ふよ 大連惠比須町一番地 仙波ビル 電話六九一二一番
佛蘭西料理 カフェー 香翠 連鎖町四丁目 電話四六三番

大連汽船出帆
青島、上海行 大連丸 六月十三日前十一時 奉天丸 六月十六日前十一時 榊丸 六月十九日前十一時
天津行 濟通丸 六月十□日前八時 天潮丸 六月十□日前十時 長平丸 六月十七日後四時
登州府、龍口行 龍平丸 六月十三日後六時
安東行 濟通丸 六月十八日後四時
香港廣東行 東洋丸 六月十四日 龍鳳丸 六月十五日 興順丸 六月廿二日
阪神行 備、天津丸 六月十三日
營口行 長順丸 六月十六日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連市敷島町） 永和公司 電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆
鹿兒島三角行 廣發丸 六月十五日 富士丸 六月廿八日
日本海行 千壽丸 六月卅日
龍口青島行 南都丸 六月十八日
大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

島谷汽船連大出帆
南鮮裏日本各港函館小樽行 大成丸 六月廿七日 鮮海丸 七月五日
寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
南鮮裏日本北海道樺太行 長成丸 六月十五日
寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三 代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二二三

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間定期船 芝罘行 海壽丸 六月十四日午後六時
大連加賀町三〇 代理店 鹿玉軒記 電六一一七・三八五一

政記輪船出帆
宏利號 六月十三日龍口行
順利號 六月十三日營口行
永利號 六月十四日芝罘行
純利號 六月十八日上海行
廣利號 六月十九日威海衛行
政記輪船有限公司 電話四一四一番

大阪商船出帆
門司神戸（大阪行）午前十時出帆 はるびん丸 六月十四日 うらる丸 六月十六日 香港丸 六月十九日
上海福州基隆高雄行後三時出帆 福建丸 六月十六日 盛京丸 六月廿六日 長沙丸 七月八日
朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 七月一日
北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由） ありぞな丸 七月八日
紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り はばな丸 七月十七日
歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り あるたい丸 七月二日
天津行 武昌丸 六月廿二日後四時半 貴州丸 六月廿九日前十時 河南丸
横濱直行（後三時出帆） 貴州丸 六月十三日 武昌丸 六月廿七日 河南丸
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案内所滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル内電四一三一番
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリストビユーロー 大連市伊勢町 大連案内所電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通） 國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
沙河口切符發賣所 大山通り列符發賣所電七〇三四番 東來洋行内 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

日清汽船連大出帆
青島、上海行午前九時出帆 唐山丸 六月廿五日 華山丸 六月十七日
代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客扱店（大連市山縣通） 國際運輸株式會社 電話三一五一番

阿波共同汽船
芝罘、威海衛、青島行 第十六共同丸 六月十三日後七時
青島行 第廿一共同丸 六月十六日前十二時
芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 六月十四日後七時
鎭南浦行 長山丸
滿鐵との貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社 大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

日本郵船出帆
歐洲行 豐橋丸 六月廿日漢堡行 敦賀丸 七月廿一日漢堡行 だあばん丸 七月二日孝浦行
紐育行 飛鳥丸 六月十五日 高岡丸 七月三日

近海郵船連大出帆
長崎、神戸、大阪、横濱行 勝浦丸 六月廿日 淡路丸 七月十一日
横濱行 淡路丸 六月十三日 玄武丸 六月廿八日 相模丸 七月四日
天津、牛莊行 勝浦丸 六月十三日 玄武丸 六月廿一日 相模丸 六月廿七日 淡路丸 七月四日
基隆、高雄行 岐阜丸 六月十七日

朝鮮郵船連大出帆
青島、仁川行 會寧丸 六月廿一日
仁川、長崎、鹿兒島行 錦江丸 六月廿一日
貨物受證發行 朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所 朝鮮郵船株式會社大連代理店 近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話七三七九・七八四六番
專屬客荷取扱店 監部通（吾妻橋） 丸二商會 電話四二四六・五八八八番